

令和 6 年度

未来の成人式を考える市民会議

報告書

令和 7 年 2 月

札幌市市民文化局市民自治推進課

目 次

第1章 開催概要

1 目的・背景	1
2 概要	
(1)市民会議のテーマ	1
(2)日時・場所.....	1
(3)謝礼	1
(4)参加者	2
(5)実施体制	3
(6)運営方法	4

第2章 未来の成人式を考える市民会議の実施

1 当日のプログラム	5
2 テーマと論点.....	7
3 グループの編成	7
4 情報提供	
(1)「未来の成人式を考える市民会議 情報共有資料」について	7
(2)当日の情報提供について	7
5 グループ討論	
(1)グループ討論の進め方	9
(2)論点と問い.....	10
(3)発表	12
(4)グループ討論で出された主な意見	13
6 グループごとの意見	
(1)第1回グループ討論	
ア グループ A の意見の概要	16
イ グループ B の意見の概要.....	17
ウ グループ C の意見の概要.....	17
エ グループ D の意見の概要	18
オ グループ E の意見の概要.....	19
カ グループ E の意見の概要.....	20
(2)第2回グループ討論	
ア 年代別	
(ア) グループ1(10代)の意見の概要	21
(イ) グループ2(20代)の意見の概要	21
(ウ) グループ3(30代)の意見の概要	22
(エ) グループ4(40代)の意見の概要	23

(オ) グループ5(50代)の意見の概要	25
(カ) グループ6(60代)の意見の概要	25
(キ) グループ7(70代)の意見の概要	26
イ 年代混成	
(ア) グループ A の意見の概要	27
(イ) グループ B の意見の概要.....	28
(ウ) グループ C の意見の概要	29
(エ) グループ D の意見の概要.....	30
(オ) グループ E の意見の概要.....	31
(カ) グループ F の意見の概要	32
(キ) グループ G の意見の概要	33
7 全体会議	
(1)第1回の質問・回答.....	34
(2)第2回の質問・回答.....	35
 第3章 アンケート調査	
1 参加者の意識の変容を調査するアンケート調査結果.....	38
2 情報提供に関するアンケート結果	48
3 市民会議の運営等に関するアンケート結果	49
 第4章 市民会議のまとめ	
1 各論点に関するまとめ.....	57
2 市民会議の運営に関するまとめ	57
3 今後について	58
 第5章 資料編	
1 参加案内.....	59
2 当日の案内	60
3 情報共有資料	61
4 情報提供資料	66
5 アンケート調査票	
(1)参加者の意識の変容を調査するアンケート調査	72
(2)情報提供に関するアンケート.....	73
(3)市民会議の運営等に関するアンケート.....	74

第1章 開催概要

1 目的・背景

札幌市では、市が抱える課題を解決するため、普段は市に意見を言う機会のない方も含む多くの市民が考えていることを把握し、市政に反映させるための仕組みづくりに取り組んでおり、その一環として、「成人の日行事(以下「成人式」という。)のあり方」について検討することとした。

札幌市の成人式は、各区の地域の方々を中心に構成されている区成人の日行事実施委員会(以下「実施委員会」という。)が主体となって開催されているが、近年では、高齢化や担い手不足といった人員確保の課題や、物価高騰による経費の増大など財政面に課題を抱えている地域もある。

こうした課題に対し、市だけで対応策を考えるのではなく、これから20歳を迎えるの方々をはじめ、さまざまな世代の市民の意見や議論の結果を踏まえて、成人式のあり方を検討していくため、市民へのアンケート調査や実施委員会へのヒアリングを実施した。

上記を踏まえて、多様な市民が成人式の抱える課題について議論し、その結果を市の政策や今後の検討に活用することを目的に、成人式は今後どのような姿を目指していくのがよいかを考えていただく市民会議を開催した。

今回の市民会議では、テーマに関心がある方だけではなく、年齢、性別、居住区が異なる様々な方に集まっていただき、成人式の抱える課題について、市や実施委員会の関係者からの説明を聞き、参加者同士が意見を交換した上で、どのような方向性を望んでいるかを回答してもらった。

会議で得られた結果は、成人式のあり方の検討に生かすだけではなく、会議の方法自体も検証し、今後、市が抱える他の課題についても、市民と一緒に考え、問い直すことに活用していく予定となっている。

2 概要

(1) 市民会議のテーマ

「成人式は今後どのような姿を目指していくのがよいか」

(2) 日時・場所

日程については、仕事をしている方や子育て世代など、できるだけ多くの世代が参加しやすいように2日間とし、休日または祝日の開催とした。

日 時	第1回：令和6年10月27日(日) 9:30~17:00 第2回：令和6年11月4日(月・祝) 9:30~17:00
場 所	札幌グランドホテル 東館地下1階クリスタルホール 札幌市中央区北1条西4丁目

(3) 謝礼

幅広い層への参加を促進するため、会議の開始から終了まで参加した方に、後日振り込みで10,000円の謝礼を支払った。

(4) 参加者

■参加者選出

令和 6 年 5～6 月に札幌市が実施した成人式のあり方に関するアンケート調査において、住民基本台帳から無作為抽出した、令和7年1月成人の日行事の対象者の市民3,000名と、新たに住民基本台帳から無作為抽出した 18 歳以上の市民 3,000 名の合計6,000名に対し、参加案内を発送した。

募集期間は 9 月 11 日から 9 月 30 日までとし、申込書の郵送またはウェブフォームで申込みを受け付けたところ、226 名からの応募があった。

参加者については、第 1 回は札幌市の人口構成の縮図となるように、第2回は年代毎(10代から70代)の参加者数を一定となるように、参加希望者から年齢や性別、その他の属性を考慮し、各回 50 名、合計 100 名を選出した。なお、辞退率は 20%を見込んだ。

各回、欠席連絡等があり、当日の参加者は第 1 回・第 2 回それぞれ 41 名であった。

①5～6 月に実施した令和 7 年 1 月成人式の対象となるアンケートの対象者 3,000 名
②無作為抽出した18歳以上の市民 3,000 名

参加案内を送付

各回 50 名、合計 100 名の参加者を決定
第 1 回:札幌市の人口構成の縮図
第 2 回:年代毎の参加者数を一定

市民会議当日 各日 41 名、合計 82 名参加

■参加者内訳

【第 1 回:参加者の性別・年代別の構成】

年代	男性 (人)	女性 (人)	計 (人)	割合
10 代	1	1	2	4.9%
20 代	2	3	5	12.2%
30 代	3	3	6	14.6%
40 代	4	4	8	19.5%
50 代	4	4	8	19.5%
60 代	3	1	4	9.8%
70 代	4	4	8	19.5%
計	21	20	41	

参加者に対する割合
51.2% 48.8%

【第 2 回:参加者の性別・年代別の構成】

年代	男性 (人)	女性 (人)	計 (人)	割合
10 代	3	3	6	14.6%
20 代	3	2	5	12.2%
30 代	3	3	6	14.6%
40 代	2	4	6	14.6%
50 代	4	2	6	14.6%
60 代	3	4	7	17.1%
70 代	3	2	5	12.2%
計	21	20	41	

参加者に対する割合
51.2% 48.8%

【第 1 回:参加者の居住区別の構成】

区	参加者(人)	割合
中央区	5	12.2%
北区	4	9.8%
東区	3	7.3%
白石区	5	12.2%
厚別区	3	7.3%
豊平区	5	12.2%
清田区	4	9.8%
南区	2	4.9%
西区	6	14.6%
手稲区	4	9.8%
計	41	

【第 2 回:参加者の居住区別の構成】

区	参加者(人)	割合
中央区	5	12.2%
北区	3	7.3%
東区	2	4.9%
白石区	5	12.2%
厚別区	7	17.1%
豊平区	3	7.3%
清田区	4	9.8%
南区	5	12.2%
西区	2	4.9%
手稲区	5	12.2%
計	41	

【参加者の職業】

職業	第1回 (人)	第2回 (人)	計 (人)	割合
会社員・公務員	14	12	26	31.7%
パート・アルバイト	9	4	13	15.9%
無職	4	7	11	13.4%
大学生	2	7	9	11.0%
主婦、主夫	5	3	8	9.8%
自営業	2	3	5	6.1%
専門(専修)学校生	2	2	4	4.9%
短大生	0	1	1	1.2%
高校生	1	0	1	1.2%
その他	1	2	3	3.7%
無回答	1	0	1	1.2%
計	41	41	82	

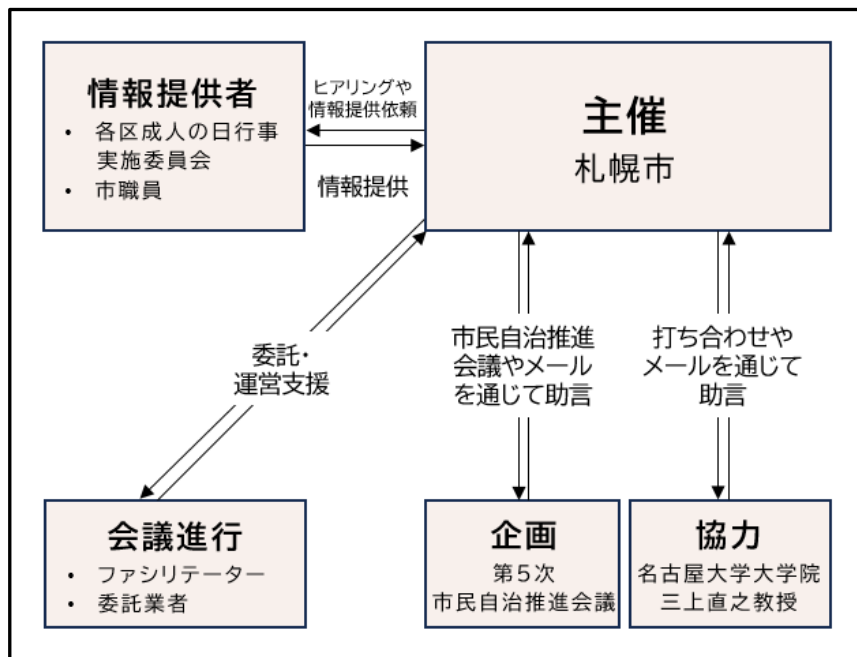
【申込時のアンケート結果】

項目	選択肢	第1回 (人)	第2回 (人)	計 (人)	割合
成人式への参加 経験	市外で参加	15	12	27	32.9%
	市内で参加	12	13	25	30.5%
	不参加	10	7	17	20.7%
	これから	4	9	13	15.9%
ワークショップへ の参加経験	ない	32	31	63	76.8%
	ある	8	9	17	20.7%
	無回答	1	1	2	2.4%
地域活動への参 加状況	参加したことがない	13	17	30	36.6%
	過去参加したことがある	17	10	27	32.9%
	たまに(年1~2回)	7	5	12	14.6%
	頻繁に(月1回以上)	1	6	7	8.5%
	定期的に(2~3か月に1回)	2	2	4	4.9%
	無回答	1	1	2	2.4%
地域への愛着	とても愛着がある	24	22	46	56.1%
	やや愛着がある	10	15	25	30.5%
	どちらでもない	6	4	10	12.2%
	愛着がない	1	0	1	1.2%

(5) 実施体制

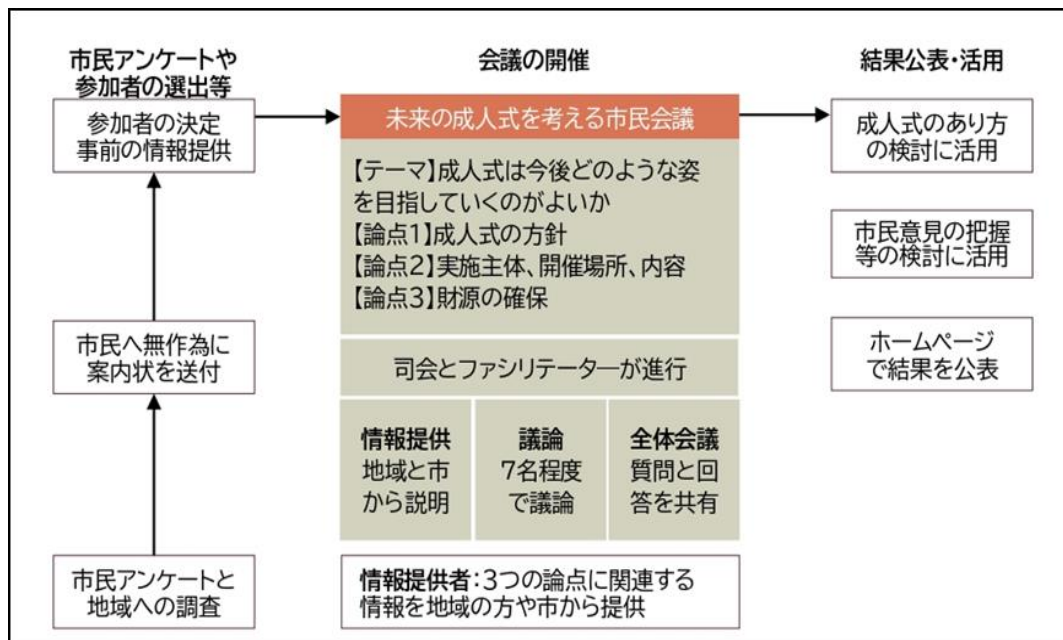
主催:札幌市(第5次市民自治推進会議) 協力:名古屋大学大学院 三上直之教授

開催にあたり、情報提供者として実施委員会の関係者に協力いただいた。また、会議の運営は事業者への委託により行い、委託業者とファシリテーターが会議を進行した。



(6) 運営方法

札幌市が会議の前に実施した市民アンケートや、実施委員会への地域課題の聞き取り調査の結果を基に、テーマと3つの論点を設定。7名程度のグループに分かれて議論を行い、全体進行を行うメインファシリテーターと、各グループの議論を支援するテーブルファシリテーターが話し合いを支援した。



第2章 未来の成人式を考える市民会議の実施

1 当日のプログラム

プログラムは次の表のとおり。

■第1回(10月27日(日))

時間	内容
9:30-10:00	開会、アンケート調査①、オリエンテーション
10:00-10:15	自己紹介
10:15-11:00	情報提供、アンケート調査②、情報提供に関するアンケート
11:00-12:00	第1部グループ討論
12:00-13:00	昼休憩
13:00-14:00	第2部グループ討論
14:00-15:00	全体会議
15:00-16:00	第3部グループ討論
16:00-16:30	発表
16:30-17:00	アンケート調査③、振り返り、アンケート調査結果の発表(速報値)
17:00	閉会
会議終了後	市民会議の運営等に関するアンケート



グループ討論の様子(第1回)



グループ討論の様子(第1回)

■第2回(11月4日(月・祝))

時間	内容
9:30-9:50	開会、アンケート調査①、オリエンテーション
9:50-10:10	自己紹介
10:15-11:05	情報提供
11:05-12:00	アンケート調査②、情報提供に関するアンケート、第1部グループ討論
12:00-13:00	昼休憩
13:00-13:30	第2部グループ討論
13:30-13:50	発表(第2部までの意見)、アンケート調査③
13:50-14:05	休憩
14:05-15:00	全体会議
15:00-16:10	第3部グループ討論(年代別から年代混成のグループ構成に変更)
16:10-16:30	発表
16:30-17:00	アンケート調査④、振り返り、アンケート調査結果の発表(速報値)
17:00	閉会
会議終了後	市民会議の運営等に関するアンケート



グループ討論の様子(第2回)



グループ討論の様子(第2回)

2 テーマと論点

市民会議では、テーマと3つの論点に沿って、市職員や実施委員会からの成人式に関する情報提供や、グループ討論、複数回のアンケート調査を実施した。

【テーマ】 成人式は今後どのような姿を目指していくのがよいか
【論点1】 成人式の方針
【論点2】 実施主体、開催場所、内容
【論点3】 財源の確保

3 グループの編成

第1回は、参加者の年代を混ぜた A～F の6グループ(1 グループ 7 名程度)を作った。第2回は、10代～70 代の年代別の1～7 の7グループ(1 グループ 7 名程度)と年代を混ぜた A～G の 7 グループを作り、途中でグループ構成を変更した。

なお、グループ編成にあたっては、性別や居住区のバランスも考慮した。

4 情報提供

(1) 「未来の成人式を考える市民会議 情報共有資料」について

当日の会議が円滑に進むよう、また、参加者に会議での話し合いの参考としていただくため、事前に資料を送付し、一読するように依頼した。内容は、市民会議の目的やプログラム、グループ討論の進め方など基本的な事項のほか、札幌市の成人式の状況、市民会議当日の論点をまとめたもの。

この資料には、成人式というテーマに関し、様々な異なる意見があることを知ってもらうため、論点ごとに複数の異なる意見を掲載した。※情報共有資料は第6章-3に掲載。

(2) 当日の情報提供について

議論に必要な情報をバランスよく提供するため、グループ討論の前に、3つの論点に沿って、札幌市と実施委員会から、成人式に関する情報提供を行った。

札幌市からは、成人式に関する基礎的な情報や現状、課題、市民アンケートや実施委員会への聞き取り調査結果、他都市の状況なども交え、各論点に関し様々な意見があることを説明した。

実施委員会からは、事前に「実施主体」「開催場所」「財源の確保」の3つの論点に関する、それぞれの地域の立場からの意見を述べていただいた。

なお、各回で同じ内容の情報提供を行うため、あらかじめ動画を制作(動画撮影、ナレーション収録)し、当日は視聴していただいた。また、動画のスライドをまとめた情報提供資料を紙で用意し、当日配布した。※情報提供資料は第6章-4に掲載

その後の議論に生かしていくため、各論点に対応した3つの動画をそれぞれ視聴後、各グループで論点について自由に話し合う時間を各 3 分程度設け、感想などを共有した。また、事前に「情報提供動画視聴内容メモシート」を参加者に配布し、情報提供を受けて、疑問に思ったこと、モヤモヤしたこと、気になったことなどをメモに取れるようにし、話し合いに当たっての補助とした。

情報提供動画 視聴内容メモ シート

動画を見ながら、右側のメモ欄に記入してください。記入した内容は、今後の活動に活用させていただきます。

	成人式に関する基本的な情報について	実施主体、開催場所、内容について	財源の確保について
資料を見た後			
メモをした後			
気づいたこと			

情報提供動画 視聴内容メモシート



情報提供動画 実施委員会からの意見動画より抜粋

■札幌市からの情報提供の主な内容

論点1 成人式に関する基本的な情報

札幌市の成人式の実施状況、地域への課題等の聞き取り調査の結果

市民アンケート調査の結果、成人式の意義をめぐるさまざまな意見

論点2 主体、場所、内容に関する情報

他都市の主体・場所・内容

合同開催できる会場、大和ハウスプレミストドーム(札幌ドーム)について

論点3 財源の確保に関する情報

札幌市の予算・使い道・補助金の状況、他都市の成人式の予算・補助の状況

補助金をめぐるさまざまな意見、ふるさと納税

■実施委員会からの情報提供

論点2 実施主体 豊平区、手稲区、北区

開催場所 清田区、南区、北区

論点3 財源の確保 白石区、清田区、北区



情報提供の様子(第1回)



情報提供の様子(第1回)

5 グループ討論

札幌市や実施委員会からの情報提供を踏まえ、成人式を実施する上で重視すべき点や、どのような運営方法を取っていくのがよいかについて、論点に沿って意見交換を行った。

(1) グループ討論の進め方

グループ討論は、第1部～第3部の3部構成で、以下のとおり実施した。参加者には 各論点の問いについて考えてもらい、意見を出してもらった。

議論を行う際には、まずは参加者個人に考えてもらい、考えを付箋に書いてから自分の意見を発表してもらい、模造紙を用いて、グループの意見を整理してまとめた。

【話し合った論点】

第1回	第1部グループ討論	【論点1】 成人式の方針	年代混成 グループA～F
	第2部グループ討論	【論点2】 実施主体、開催場所、内容 【論点3】 財源の確保	
	第3部グループ討論	論点1～論点3 全体会議にて、各グループの意見や関係者による質問への回答を踏まえ、再度論点1～3について、意見や考え方が変わった点などを中心に話し合った。	
第2回	第1部グループ討論	【論点1】 成人式の方針	年代別 グループ1～7
	第2部グループ討論	【論点2】 実施主体、開催場所、内容 【論点3】 財源の確保	
	第3部グループ討論	論点1～論点3 全体会議にて、各グループの意見や関係者による質問への回答を踏まえ、再度論点1～3について、同世代のグループで出た意見も共有しながら話し合った。	年代混成 グループA～G

(2) 論点と問い

方針として重視すべき点を議論する論点1と、具体的な方策を議論する論点2及び論点3で構成し、論点ごとに1～3個の問いを設定した。

論点1 成人式の方針(何を大事にするのか)

Q1 重視すべき点

成人式を実施する上でどのような視点や考え方を重視するのがよいと思いますか。

論点のポイント

- 成人式は「成人の日」の趣旨に沿うものとして、参加者にとって、大人になったことの自覚と成人として自ら生き抜こうとする意欲を呼び起こす行事として開催されてきた。
- 上記のような趣旨で成人式を開催すること自体に疑問の声も挙がっている。
- 今後の札幌市の成人式について、どのような視点や考え方を重視するのがよいのか。

意見の例

- 若者に責任のある大人としての自覚を芽生えさせるために厳粛な儀式が必要。
- 大事なのは地元の友人との再会であり、形式ばらない雰囲気であるべき。
- 人生の節目としては必要。
- 次回の変化により式を行う意味が薄れている。

論点2 実施主体、開催場所、内容(誰が、どこで、どのように)

Q2 実施主体

運営について誰が主体的に担っていくのがよいと思いますか。

論点のポイント

- 現在、各区の成人の日行事実施委員会が主体となり、地域の若者の門出を祝うことにやりがいを持って実施されている
- 一方で、高齢化や担い手不足といった課題もあり、式の運営自体を見直すべきという意見もある。
- このまま地域が成人式を開催していくのか。あるいは、行政などが主体となるのがよいのか。

選択肢・意見の例

ア 地域が主体のままでよい

- 地域の特色を生かした手作り感のある式を実施することが可能であり、地元への愛着をはぐくむことにつながる。
- 地域のボランティアの方々の負担が大きい。

イ 行政が主体となるのが良い

- 地域ごとの差があまり生じなくなる。地域のボランティアの方々の負担が軽減される可能性がある。
- 地域の若者を地域でお祝いしてあげたいという思いを叶えることが難しくなる。行政が実施すると形式的になる。

ウ 新成人による実行委員会を組織するのが良い

- 若者が企画などに参加することにより、若者の意見を式に取り入れ反映させることができる。
- 予算等の都合で、若者が考えてくれた企画の内容をそのまま実現することが難しい可能性がある。

Q3 開催場所

どのような場所で開催されるのがよいと思いますか。

論点のポイント

- 現在、市内 10 カ所で開催しているが、合同開催を求める声もある。
- 開催場所をどうするのがよいのかを選択する必要がある。

選択肢・意見の例

ア 区ごとの開催のままでよい

- 地域密着型のイベントで親しみやすい。移動も少なく便利。
- 大きな催しは難しい。

イ 1 か所に集まって合同で開催するのがよい

- 大きな催しができる可能性があり、区ごとの開催よりも多くの友人と会える。
- 移動が不便。地域ごとの特色が薄れてしまう。

ウ 2～3 区が集まって合同で開催するのがよい

- 区ごとの開催よりも比較的大きな催しができる可能性がある。区ごとの開催よりも多くの友人と会える。
- 移動がやや不便。地域ごとの特色がやや薄れてしまう。

Q4 内容

どのような内容を特に重視するのがよいと思いますか。

論点のポイント

- 各区共通なのは、主催者や来賓の挨拶・お祝いの言葉、二十歳の誓いであり、これに加えて、地域ごとに異なる催しが行われている。
- 内容に関して、様々な意見があり、何がふさわしいのかを考えてみる必要がある。

意見の例

- 大人としての責任や役割を理解してもらうための内容は必要。会場や予算等の制約がある中でできることをやればよい。
- 堅苦しい祝辞や挨拶は不要。若者の興味を引くために、費用がかかってもよいので有名なアーティストや芸能人を呼べばよい。

論点3 財源の確保(誰が、どのように)

Q5 財源

財源を確保していくために、だれの、どのような取組が特に重要だと思いますか。

論点のポイント

- 財源は、各区の成人の日行事实施委員会が確保しており、平均的な予算の額は約 175 万円(うち、市の補助金が約 100 万円)である。
- 企業から協賛金を確保することなどは地域にとって負担が大きく、物価上昇の影響もあり、安定的な財源の確保が課題である。
- 財源を確保するに当たって、どのような手段がよいのか。

選択肢・意見の例

ア 市が補助する

- 地域社会にとって必要な催しを市がしっかり支援するべき。
- 他の行政サービスにあてる資金が少なくなる。

イ 各地域が協賛金などの確保に取り組む

- 地域の若者を祝うため、地域が財源を確保するべき。
- 地域の負担が大きい。

ウ 市や各地域が寄付を募る

- 行政や地域が幅広く財源を確保するべき。
- 安定して寄付を確保し続けるための広報活動が必要。

エ 企業自らが寄付を行う

- 地域社会への貢献などのために企業が寄付するべき。
- 企業としての寄付の効果が不明確。

オ 市民自らが寄付を行う

- 地域全体で新成人を応援するために市民が寄付するべき。
- 市民にとっての寄付の意義が分かりづらい。

カ 式の参加者が参加費を負担する

- 式に参加する以上、参加者が費用を負担するべき。
- 費用を払ってまで参加したくない。

Q6 補助金

市からの補助金の額は運営費全体のどの程度であるとよいと思いますか。

論点のポイント

- 札幌市では、昭和 54 年(1979年)に定められた「札幌市成人の日行事補助要綱」というルールに基づいて、各区実施委員会に対して運営資金の一部を補助しており、現在は1区当たり約100万円を補助している。
- 金額に関しては、増額の要望がある一方で、その必要性を疑問視する意見もある。
- 市からの補助金について、どの程度の金額が適切なのかについても重要な論点になっている。

意見の例

- 昨今の物価高騰に伴い、経費が増出していることから補助金を増額するべき。
- 補助金は市の予算(主に税収入)から支出するもので限りがある。税金を投入する意味がないのではないか。

(3) 発表

第1回は、全体会議の時間と第3部グループ討論終了後に、第2回は、第2部グループ討論終了後と第3部グループ討論終了後に発表の時間を設けた。

各グループ順番に、テーブルファシリテーターがグループ内の意見を、論点ごとに発表した。

(4) グループ討論で出された主な意見

論点1:成人式の方針

●成人式の意義

- ・ 成人式は人生の節目として重要
- ・ 大人としての自覚を持つ機会として必要
- ・ 旧友との再会の場として必要
- ・ 地域への愛着を育む機会、地元とのつながりを再確認する機会になる
- ・ 成人式が「新成人のためのもの」であることを明確にし、新成人主体の式にするべき

●成人式の形式

- ・ 新成人が主体となり、運営に関わる形にするべき
- ・ 厳粛さと楽しさのバランスが必要
- ・ 一定の格式(祝辞、振袖、式典としての要素)は必要
- ・ 友人との歓談の時間や交流の場を増やす
- ・ 新成人が楽しめるような著名人の登壇、ライブ演出などを取り入れる
- ・ 形式ばらず、参加しやすい雰囲気が必要

●参加方法・開催時期

- ・ 遠方の新成人や事情で会場に行けない人のためにオンライン配信を導入する
- ・ バーチャル成人式やYouTube 配信など、多様な参加形態を考える
- ・ 夏のお盆時期など、開催時期についても検討するべき

論点2:実施主体、開催場所、内容

【実施主体について】

●地域が主体

- ・ 地域の特色を活かすため、現在の地域主体の運営を継続するべき
- ・ 現在の地域主体の形を基本としながら、行政が補助・支援する形が望ましい
- ・ 現在のボランティア主体では今後継続が難しいため、担い手の確保が必要

●新成人等の若者を運営に参加させる

- ・ 新成人が主体となる実行委員会を設置し、当事者意識を持たせる
- ・ 地域・行政・新成人が合同となって実施する形を取るべき
- ・ 高校生をボランティアとして巻き込み、成人式の運営を学ばせる

●行政が主体

- ・ 継続性と責任の観点から、市が主体となるのが望ましい
- ・ 市主体とし、地域が補助する形にする

●企業や外部団体の協力

- ・ イベント運営会社や企業を活用し、より魅力的な式典とする

【開催場所について】

●区ごとの開催

- ・ 地元で開催することで、移動の負担が少なく、友人と再会しやすい
- ・ 各区の特色を生かした成人式を開催することが可能

●複数区での合同開催

- ・ 2～3 区単位で合同開催し、予算や運営負担を軽減する
- ・ 開催規模が大きくなりすぎない範囲で、効率的に運営できるよう調整

●1 か所での合同開催

- ・ 札幌ドームなどで全市合同開催し、全体の予算削減や運営の効率化を図る
- ・ ただし、振袖の移動や混雑のリスクがあるため、慎重な検討が必要

●学校施設の活用

- ・ 地域の学校の体育館で開催し、アクセスしやすく予算削減につなげる

【内容について】

●伝統的な式典の維持

- ・ 節目の儀式として、挨拶やお祝いの言葉は簡素化しつつも必要
- ・ 成人式の式典としての側面は残すべき

●企画・催し

- ・ 当事者の意見を取り入れ、わくわく参加したくなる企画を考えるべき
- ・ 学校ごとの交流など、交流する時間を重視
- ・ 先生からのメッセージやタイムカプセルのように思い出を振り返る構成にする
- ・ 各区の特色を活かした記念撮影コーナーやフォトブースの設置
- ・ 著名人を呼ぶなど心に残る内容が必要
- ・ イベントとして大規模なライブを開催する

●オンラインの活用**

- ・ 参加できない人のために、オンライン配信を行う
- ・ SNS を活用した式典の記録やライブ配信

論点3:財源の確保

●札幌市の補助金の増額

- ・ 札幌市が中心となって財源を確保すべき
- ・ 札幌市の補助金を増額または見直す

●企業からの協賛金の活用

- ・ 企業からの協賛金を集めるため、企業側のメリットをしっかりと示すべき
- ・ 企業の宣伝や広告などスポンサー的な形式を取り入れるべき

●クラウドファンディング・寄付金の活用

- ・ クラウドファンディングやふるさと納税を活用し、財源を確保する。
- ・ 札幌市民に向けて、成人式に対する寄付を募る

●参加者の負担

- ・ 参加者から 500～1,000 円程度の参加費を徴収する
- ・ 参加費を徴収すると参加者が減る可能性があるため、慎重な検討が必要
- ・ 保護者からの寄付や積み立ての導入

●広報・PR の強化

- ・ 成人式の財源について市民の理解を深めるため、広報活動を強化
- ・ 広報さっぽろや SNS を活用し、成人式の財源確保の課題を周知
- ・ チカホ(地下歩行空間)などで先人式を PR し、募金活動を行う

6 グループごとの意見

(1) 第1回グループ討論

ア グループ A の意見の概要

論点①:成人式の方針

- ・ 新成人のためになる、思い出に残る式が重要である。
- ・ 参加することで、大人としての自覚を持つきっかけとする。
- ・ 成人式を実施するにあたり、祝われる新成人を中心とした主体性を持った会にするのはどうか。
- ・ 新成人を成人式の運営に含むべき。
- ・ 成人式に参加した頃は連絡がくるのがうざい、行くのが面倒だという意見もあったが、一方で、コロナ感染症等を経験して成人式ができなかった人としては、式である・セレモニーであるということそのものが重要である。
- ・ 成人の日として1月に実施するのは意義があると感じたが、今後北海道という地域や天候を考えると、例えば夏のお盆時期の開催や札幌ならではの開催時期も良いと感じる。
- ・ これからは多様性を考慮し、YouTubeでのハイブリッド開催やバーチャルなどの広げ方で参加者の考え方を反映し、色々な形で参加の広がりができるのではないかな。

論点②:実施主体・開催場所・内容

【実施主体について】

- ・ 現在の町内会のボランティア中心での開催主体ではなく、広く声をかけて、企業関係・学校関係より協力者、興味を持っている方々を募集する。
- ・ そもそも市民会議の開催前は、実施主体すら知らなかった。

【開催場所について】

- ・ 開催場所は1ヶ所で実施ということが予算的に難しいと理解したため、これまで通りに地域ごとに開催する案や複数区が合同で実施することも場合によってはよいと思う。

【内容について】

- ・ 開催時の内容については地域の方々の挨拶などは理解できるが、あまり形式的にならない方がよいのでは？という意見が多く挙げられ、インパクトのある著名人をゲストとして呼んだり、中学校の体育館でのスポーツ大会など、既存の実施内容から変えてみる。
- ・ 大きな会場を借りて有名な方にライブを行ってもらおうという意見のほか、こじんまりとした地元のメンバーとの再会を喜び、何年か先に思い出せる価値のあるものが良い。

論点③:財源の確保について

- ・ どのように財源を集めているのか、市民の税金を使っていることを成人式の参加者やそれ以外の市民にも周知する必要がある。
- ・ 市のHPや新成人(大学)などへ企業のアピールを行える機会として活用できる形で寄付を募ることで、開催資金を確保する。
- ・ 成人式を開催することで収入を得られるようにする。例えば、会場で有料のフォトスポットや地元のキッチンカーで料理を作る場の提供、地域に密着した事業所のPRができる場を提供するなど。場を提供することで、協賛金につながるのではないかな。

イ グループ B の意見の概要

論点①:成人式の方針

- ・ 成人式自体、参加したい人も参加したくない人もフラットに参加できる式はどうか。例えば YouTube で生配信するなど。そうすることで、過去にいじめられたなど直接会いたくない人と会わなくても参加できる。
- ・ 日本文化の伝統ということで一生涯に一度着物を着ることができるため、成人式はあった方がよい。
- ・ 成人式を開催することで、大人の一步を見せられる式として形づくる。
- ・ 成人式の方針として、旧友との交流の場としての役割、記憶に残る式とすることが重要。

論点②:実施主体・開催場所・内容

【実施主体について】

- ・ ボランティア等の募集を閉鎖的にするのではなく、さらに広げ集めるような形としていくことも必要。
- ・ 一方で、ボランティアに頼ることもない運営を構築することも一つの手ではないか。

【開催場所について】

- ・ 一カ所での開催を検討。
- ・ 複数の会場があれば好きなところへ参加する仕組みがあってもよい。

【内容について】

- ・ やはり成人式自体が楽しいものではなければ参加する気が起きないが、ある程度の厳粛な会であることも同時に必要である。
- ・ 形式的にはならずフラットな形を意識した内容にする。
- ・ 区長の挨拶などを簡素化することで、ラフな形にする。
- ・ 会全体も立ち聞き席のような形にすれば、進行がスムーズでより新成人の時間が取れるのでは。
- ・ 一度限定枠を設けて、プレミストドームでの開催を行い、2次会のような形で各地域での開催を行うのはどうか。

論点③:財源の確保について

- ・ 行政がお金を出して地域で実施する形はそのままにするべき。
- ・ 財源があまりないのであれば、スーパーの店頭などでの募金や、スポンサーなどに告知枠を設けて協賛金を募るなどが必要ではないか。
- ・ 参加者に地域振興券のようなものを配布すれば、地元へお金を落とすことになるため、地域活性が起る。

ウ グループ C の意見の概要

論点①:成人式の方針

- ・ 人生の節目として行うのであれば、成人式は大事である。現状市民会議もそうだが、誰のための「式」であるのか、特色ばかり言葉が目立っている印象がある。
- ・ 形式ばらず、若い方が参加しやすいアットホームな形の式だと、もっと参加率が上がると思う。

- ・ 格式ばった内容では今の若い人たちには合わないのではないか。成人式が思い出に残るものにするという部分が重要。
- ・ 同級生と会ったり、振り返りや双方の成長を喜んだりする機会など、新成人のためになる形を念頭にすることが必要である。
- ・ そもそも出席したところで大人としての自覚は芽生えないのではないか。思い出深いものではなかった。
- ・ 1月という寒い時期に実施するのはもう一度考え直すべきでは。

論点②:実施主体・開催場所・内容

【実施主体について】

- ・ 実施委員会や区・市が中心となっている部分が多いが、準備段階から当事者を巻き込んだ運営をするのも一つの手である。高校生や中学生といった学生をボランティアとして募集すること、これから成人式を迎える人を巻き込むことで意識改善することも必要である。

【開催場所について】

- ・ 現在開催されている場所でも、区によっては交通の便が悪いところがあるため、よりアクセスのしやすい場所を考えるべきである。

論点③:財源の確保について

- ・ 限られた予算内での実施を目指すべき。
- ・ 札幌プレミアム商品券のように成人の方へ負担をいただくなど、参加者あるいは市民に対して一部集金するべきである。
- ・ 札幌市民に向けて、成人式に対する寄付を募るのは手ではないか。
- ・ 企業からの協賛金といった形でクーポンを発行するなどはどうか。

エ グループDの意見の概要

論点①:成人式の方針

- ・ 自覚を持つ、自立するために成人式は必要である。
- ・ 18歳が成人となったため、改めて20歳の成人式が必要なのか検討する必要もある。
- ・ 成人式の参加率が良いことが果たして本当に良いことなのか。
- ・ 全体的な内容についても、堅苦しいものにするべきではない。形式ばらない雰囲気の方がより出席率が上がり参加しやすいと考えられる。一方で、厳粛さは求めているものでないとしても、節度を持った式として成り立たせる必要がある。
- ・ 大人として自立していくために式に出席することは大切なのではないか。
- ・ 親に感謝ができる機会とする。成人になるまで、親あつての人生だったため、式典の中に親への感謝を伝える時間を取るのはいかがでしょうか。
- ・ 式を形作る大人が思い、考えている成人像を押しつけないことが必要である。
- ・ 区の地域性は運営側の主観が大きく占めており、実施する意義が参加者に伝わっているのか。

論点②:実施主体・開催場所・内容

【実施主体について】

- ・ 現在の地域主体の形は続けつつ、若者を入れていく。いずれは若者を中心とした構成としていく。
- ・ 行政を主体として、地域のボランティアの方々の負担を軽減するべき。
- ・ 仮に行政が主体となっても、地域毎のブースを設けることで各区の特色は出せるのでは。
- ・ ボランティアを広く一般に集めるのも良いが、高校生を集め、今後の参加を考え、担っていただく。

【開催場所について】

- ・ 場所の統一を行うことも良いのではないかと。地下鉄や駅の近くで実施することが望ましい。
- ・ 学校の卒業式のような形で、高校の18歳に合わせて各学校で実施するのはどうか。

【内容について】

- ・ 時代の変化に対応することも考えると、ハイブリッド型の式典とした方が良い。
- ・ 催し物は、参加者が当事者と思えるような参加型とした方が良い。

論点③:財源の確保について

- ・ 企業から無理に集めるのではなく、自然と集まる仕組みを作るべき。例えば「イオンの黄色いレシート」の取り組みなどさりげなくできる寄付もある。
- ・ 企業が協賛金を出したくなる何らかの方法が必要である。スポンサー広告のようなものは実施できないだろうか。
- ・ クラウドファンディングも一つの手であるが、クラウドファンディングした方々への見返りが課題だと感じる。
- ・ 参加する新成人が費用を負担することも考える必要がある。一方で、参加費を徴収する形を取ると新成人が来ないため、式自体が消滅する可能性がある。

オ グループ E の意見の概要

論点①:成人式の方針

- ・ 一生の中で、自分と向き合う場であったり、社会で生きていく自覚を持つなど人生の節目として必要。
- ・ 育ててくれた親御さんへの感謝や、友人との再会の場、進学・就職で地元を離れたあとに再び地元へ帰省するきっかけとなる。
- ・ 成人式にだけこだわる必要があるのか。
- ・ 現在の冬でも大変だが、お盆など夏は着物を着るのは非常に暑いと、実施するのはどうなのか。

論点②:実施主体・開催場所・内容

【実施主体について】

- ・ 現在のボランティアありきでは、今後成人式の運営は続かないと感じる。
- ・ 市民からボランティアを募らないのか。ボランティアが不足するほど、運営に人員が必要なのか。
- ・ 地区や町内会から青少年育成委員会を出しているとあったが、町内会が減少する現代には合わないのではないかと。

【開催場所について】

- ・ 地域ごとの開催が良い。大規模になりすぎず地域密着の今のままで良いのではないかと。区ごとの開催

は、地域への愛着を強くするきっかけとなる。

- ・ 体育館での実施、立派なホールでの実施等による区ごとの格差をなくしていきたい。
- ・ 区ごとに会場の差があるのは、各区によってモチベーションが変わってしまうのではないかな。

【内容について】

- ・ 予算内で温かい思い出になる式とした方がよい。
- ・ 参加したくなる成人式はどのようなものなのか、清田区のような先生からのメッセージや豊平区のメッセージなどが印象として強く感じている。
- ・ 記念品やコンサートなどの催しの必要性はない。
- ・ 新成人でやる気のある人がこんなことをやりたいなどの理想を実現する機会とする。新成人自らが考えた企画なら人数が集まるのではないかな。

論点③財源の確保について

- ・ ふるさと納税やクラウドファンディングを活用して財源を確保してはどうか。
- ・ 行政は、一律の補助金ではなく、会場費用に応じて柔軟に対応した方がよい。

カ グループFの意見の概要

論点①:成人式の方針

- ・ 日本の文化として成人式は必要。自覚や責任、意思を式で養うことが重要である。
- ・ 友達に会える場、成長を楽しむ場とした意味合いも必要。お互いをその場で見せる場ということが重要。
- ・ 堅苦しくする必要はない。本当に参加者が必要としているのかを考える。
- ・ 参加者が価値を感じている成人式を作り上げていくべき。

論点②:実施主体・開催場所・内容

【実施主体について】

- ・ 実施主体が地域のボランティア、市役所・区役所、新成人から集めて構成する。
- ・ 理想としては現状の区や地域での開催をしていくことが重要である。
- ・ 企業が主催する成人式はどうか。

【開催場所について】

- ・ 一つの場所で開催するのは、参加人数が多くなり、祝う対象が個人ではなくなるため、少ない単位、今の区の単位で実施する方がよい。

【内容について】

- ・ 今の時代にあった内容で、新成人が一番心に残ってともに楽しい思い出となることが重要。

論点③財源の確保について

- ・ 参加者にもいくらか負担してもらう。
- ・ 不足する財源は、企業からの協賛金、ふるさと納税やクラウドファンディングなどの寄付金を募る。
- ・ 企業にメリットを生ませて、広告や宣伝など企業PRの場とする。

(2) 第2回グループ討論

ア 年代別

(ア) グループ1(10代)の意見の概要

論点①:成人式の方針

- ・ 厳粛な雰囲気も大切であるが、楽しい思い出として、そして来てよかったと思えるような式にすべき。
- ・ 著名人を呼び、行きたいと思う式にしたい。
- ・ 「何を大事にするのか」大人と若者で違うのではないか。おしゃれして友達と会うのも大切だと感じる。
- ・ 「成人としての自覚」を芽生えさせるため、という視点が徐々にずれているのではないか。
- ・ 儀式ではあるものの、ライブや元担任のメッセージなど、楽しい思い出になるように実施すべき。
- ・ 友人との再会を大切にする場としての成人式を作り上げて良い。
- ・ 偉い人の挨拶も重要だが、歓談の時間も必要である。

論点②:実施主体・開催場所・内容

【実施主体について】

- ・ 地域、行政、新成人が主体になる方式に変えるべき。ボランティアに頼るのは限界ではないか。
- ・ 行政と地域が手を取って両方の良い所を繋げる成人式にできるとよい。

【開催場所について】

- ・ 1か所で開催するとなれば、対象者全員が1つの会場に集まるので、混雑によりスムーズに進行できない可能性がある。

【内容について】

- ・ 開催方法として、リモートを活用すれば円滑に行えるのではないか。
- ・ 記念品は事前に、参加者にアンケートを取れば、その時のニーズを取り入れることができる。
- ・ 区ごとのそれぞれに合った内容を重視し、予算内に留める方針を考えてはどうか。

論点③財源の確保について

- ・ 予算確保のために各区クラウドファンディングを使うことを始めるべき。また、用途を指定しないふるさと納税から費用を捻出することもできるのではないか。
- ・ 協賛金を確保することについて、企業から寄付してもらうことに対する企業自体のメリット(効果)が不明確なため、そもそもあまり集まらないと考えられる。
- ・ 市が運営している給付金の再分配を検討すべき。
- ・ 各区で成人式に対する予算が足りないのであれば、記念品等はなくとも良いのではないか。
- ・

(イ) グループ2(20代)の意見の概要

論点①:成人式の方針

- ・ 大人としての自覚を認識させることは重要。形式ばった内容となることも必要である。
- ・ 地元に愛着を持ち、将来的に地域を盛り上げる一員として参加してくれるよう地元の魅力を再発見させる式とする。

- ・ 参加しやすい雰囲気・場所、友人との再会の方が重要。出席する意義が見出せるイベントにすべき。
- ・ 出席率の問題はどうかするべき。自分にとってメリット(晴れ着の舞台、旧友との再会)があると参加者が増える。

論点②:実施主体・開催場所・内容

【実施主体について】

- ・ 主体は地域の方としつつも、当日は業者の力を借りて行うのが良い。
- ・ 札幌市が運営主体であるべき。
- ・ 成人式に参加した人の意見が反映されるようにする。
- ・ 前年成人式に参加した人たちの会議を行い、運営を構築するべき。
- ・ 各区で実施しているのを一度統合してみて、運営の効率化・省力化を図るのはどうか。

【開催場所について】

- ・ 学区ごとの施設や母校など、場所はできるだけ地元近く、アクセスしやすい方が良い。遠方だと参加しづらいと考える。
- ・ 会場については、人が多いと友達と会うことも難しくなるため、適度な大きさが良い。

【内容について】

- ・ 参加型の企画があると良い。例えば、参加者一人一人が表に出るようなことや、卒業証書の授与に似たことなど。また、事前に子どもたちを集めてタイムカプセルを実施し、成人式で開けるようなイベントや2分の1成人式で当時に撮影した映像を成人式で放映する。
- ・ 記念品は貰って嬉しい物や自分に関わりのある話を聞けるなど、来たくないような出典を行う。
- ・ 出席する意義を見出せるイベントとして、友人との再会や思い出を振り返るイベントやブースが必要。
- ・ 式の内容を一部合同開催にして、著名な方にリモートで出演してもらう。

論点③財源の確保について

- ・ 企業の宣伝や広告などのスポンサー的な形式を取り入れるべき。
- ・ 財源は札幌市が負担するべき。歳出をもっと見直せば削れるところがあるのではないかな。
- ・ 費用は、成人式に参加する方々から 500 円～1,000 円程度集めるのはどうか。
- ・ やむを得ない事情以外での欠席者から費用をもらうことも検討してみてもどうか。
- ・ 協賛金を集めるにあたって具体的な基準も事前に通達することが必要。

(ウ) グループ3(30代)の意見の概要

論点①:成人式の方針

- ・ 節目として大切で、一番は友達との再会がメインになると思う。新成人が参加してよかったと思う成人式とすることが重要。
- ・ 日本の伝統文化としての側面があると考えられるため、成人式自体は必要。
- ・ 冠婚葬祭の「冠」の部分を実感するような成人式とすべき。
- ・ 昨今の時代の変化に合わせて継続可能な運営方法を検討・見直すべき。
- ・ 堅苦しい形式となることは避けるべき。
- ・ 何のためにやっているか新成人に聞いた方がよい。新成人がお客さんにならないような式とする。
- ・ 当日参加できない方への対応についても考える必要がある。当日参加できない方にも何かしらのセレモニー感を与える。

論点②:実施主体・開催場所・内容

【実施主体について】

- ・ 新成人が主体となった実行委員会とし、募集をかけた場合にはやりたくない自由を認める。原則年長者は干渉しないようにする。
- ・ 新成人と地域が主体となり、運営するべき。ただ、セーフティーネットとして行政が開催することも必要なのかもしれない。
- ・ 行政と地域の双方が主体となり、両方の立場の利点を活かしていく。
- ・ イベント運営会社の手を借りることはどうか。
- ・ 地域・行政・新成人が合同となって実施する形を取るべき。
- ・ 担い手の確保は今後を見据えて必要である。

【開催場所について】

- ・ 1 か所での合同開催とするべき。各区の予算についても分割することがなくなり、統合できる。
- ・ きたえーるでの 2 部制はどうか。全体で実施するものと各区で分けて開催するといった内容とする。
- ・ 1 か所に集まるという固定観念に捉われない式の方が良いのではないか。
- ・ 区ごとに開催するべき。もっと小規模でもよい。

【内容について】

- ・ 内容は簡潔なものが良い。主催者・来賓の挨拶は必要で新成人の興味を引く内容や選定をするべき。
- ・ 新成人同士が交流しやすい場所やフォトブース、クーポンや特産品を含めた大抽選会など、参加者があって良かったと思えるコンテンツを考え、「やりたくてもできない」をなるべく減らしていくべき。

論点③財源の確保について

- ・ 地域だけでの寄付や協賛による財源確保には限界がある。
- ・ 参加者にも一部徴収する、または両親が参加費用を出す。
- ・ 札幌市が補助金を出しつつ、市の補助が 3 割・企業協賛が 7 割を確保できるようにする。その際に、企業への協賛メリットを提示するべきである。
- ・ 札幌市が補助しつつも、企業や他地域からの寄付やクラウドファンディングで財源確保するべき。

(I) グループ4(40 代)の意見の概要

論点①:成人式の方針

- ・ 過半数が参加している現状では継続すべき。将来参加者が減って3割を割ってきたら、全体的に見直しを図っていくべきである。
- ・ 成人式自体は、大人になったことを自覚するため、節目として必要である。
- ・ 振袖を着る機会である。
- ・ 成人式に出席した経験はないが、20歳を迎えるにあたってこれからの人生を応援するような意義のある催しが必要である。
- ・ 方針を考えるにあたっては、出席する人の意見聴取を SNS 等でしていくことも今後必要である。
- ・ 成人の自覚や責任の啓発、そして地元愛を育むという意味合いがあると感じる。
- ・ 友人と久々に再会出来る機会としても嬉しいし、これからの責任を考えてもらえる機会になる。
- ・ 出席する新成人が参加しやすいような楽しい会、形式ばらない会が良い。

- ・ 会場へ行けない新成人への配信を行う等、方法・方針としてバーチャル開催を検討するべき。
- ・ 成人としての責任を理解する時間は必要である。

論点②:実施主体・開催場所・内容

【実施主体について】

- ・ 行政、新成人と次世代の高校生等で委員を組織し、実施するべき。
- ・ 継続性や実際の実施主体としての責任を鑑みて、行政を主体とした方がよい。これに地域が協力する形を取ることが必要である。
- ・ 地域が主体として運営し、その長年培ってきた運営のノウハウを活かして行政・新成人と連携することで、地元としてお祝いをするのが重要である。
- ・ 運営も含めて、区ごとの開催が良い。地元の友人に会えることもそうだが、区以外とすると、主体側の運営が大変である。

【開催場所について】

- ・ 区ごとに地域での開催がよい。地元の友人に会える、アクセスのしやすさなど利便性が高い。1 か所での合同開催の場合、振袖の女性の送迎に対応できるかの心配。
- ・ 越境通学の経験上、1 か所で開催するべきだと考える。
- ・ 区毎ではなく開催場所を複数にして好きな会場に参加する、自分が参加しやすい会場イベントを選べるようにする。

【内容について】

- ・ 儀式として、主催者のあいさつ、お祝いの言葉は短くてもあった方がよい。簡素もしくは簡単な儀式としての側面は必要である。
- ・ 成人式に出席した際、伝統等についての話はほぼ聞いてなかったので、楽しめる式にしてほしい。
- ・ 学校ごとの先生のメッセージを受け取る、家族へのメッセージを作成するなどの催し。
- ・ 社会的責任を訴える内容と地元愛の育成を目的とした内容が必要。
- ・ 現状のままでも良いのではないか。
- ・ 過去に成人式に参加した社会に出ている方からの経験談を語る。中学校ごとの集合、写真撮影などのコーナーを作る。
- ・ 節目の儀式としてあいさつやお祝いの言葉も必要である。
- ・

論点③財源の確保について

- ・ 財源は札幌市中心で確保するべき。各地域が財源負担になるのは難しい。
- ・ クラウドファンディングを行うなら札幌市で行うと良い。また、ふるさと納税からの支出が可能なら実施するべき。クラウドファンディングの返礼として、家族参加料を取るのはいかがでしょうか。
- ・ 札幌市は各地域への定額補助を続けるとともに、札幌市からも協賛金や寄付は積極的に募った方がよい。協賛金は捻出した企業にメリットがある形を作る必要がある。
- ・ 各地域が協賛金の確保に取り組む。負担が大きいため企業に協力してもらうなど連携がよい。

(オ) グループ5(50代)の意見の概要

論点①:成人式の方針

- ・ 区のあいさつ、成人のメリットである記念撮影や先生からのメッセージなどは基本セットで考え、+αとして各区それぞれ独自の内容をする形は保つべき。
- ・ 記憶に残る式とすることが重要。その中で、節目としての役割があり、「格式」であったり、あるいは「再会」の場であったりと大人として成長が自覚できる場所とする必要がある。
- ・ 成人式の成り立ちや運営をもっとPRし、周りの理解を得る必要がある。
- ・ 大事なのは再会の場であって儀式は必要ないと感じる。気軽な集まりの方がよい。
- ・ 開催時期の見直し。雪のない期間などの開催も検討するべき。

論点②:実施主体・開催場所・内容

【実施主体について】

- ・ しばらくは、各区主体で継続して実施し、地域での開催ができないとなれば、その区を含めた合同での開催方法を実施する。または、SOS の出た区から業者さんベース+各区の有償ボランティアを募って実施するのはどうか。
- ・ 地域の方の思いはあるが、高齢化など、今後は地域主体の形態は厳しい。運営ボランティアを募集するのであれば、交替制にするなど、ボランティアの負担を考えて、時間短縮の方法を検討するべき。

【開催場所について】

- ・ 各区での開催ではなく、2～3区合同で実施するべき。
- ・ 各区の施設など、住んでいる新成人の近くがよい。会場は分散した方がよい。
- ・ オンラインと現地開催のハイブリッドでの開催としてはどうか。
- ・ 札幌ドームで全市合同での開催とするべき。
- ・ 予算に不足がある場合、区の合同開催とすることも検討するべきである。

【内容について】

- ・ 昔の友達と再会できる場として作り上げる。
- ・ もしもクラファン・ふるさと納税をするなら、成人や若者の札幌出身アーティストやスポーツ選手の特別コンテンツ配信する。

論点③財源の確保について

- ・ 財源確保のため、記念品は参加者が参加して、有効利用できるものにする。
- ・ 協賛金について、若者へのPRやリクルートになることを企業へアピールし、企業にさらに協力を依頼することが必要。そのためには、企業へ協賛金を捻出することのメリットを広げる必要がある。

(カ) グループ6(60代)の意見の概要

論点①:成人式の方針

- ・ 成人式はしなくてもよい。
- ・ 成人式は必要なのか、新成人は本当にやってもらいたいのか。

- ・ 人生で、入学式に始まって数多くの式を経験するため、格式ばった成人式はいらない。
- ・ 成人式の名称を検討し、親しみのある名前を作るべき。
- ・ その年の成人の人達に関わっていくべきである。
- ・ 成人式の開催日は1月か、それとも8月か、時期についても方針と共に検討する必要がある。
- ・ 成人式は振袖等を着飾るためにあるわけではない。会場の混雑や座席の勾配もきついため、逆に危険ではないだろうか。

論点②:実施主体・開催場所・内容

【実施主体について】

- ・ 現状の実施委員会が主体とすることについて見直しを図るべきである。
- ・ 札幌市全体が主体として1か所で開催するのはどうか。
- ・ 成人式を作り上げるのは、前年度成人式を経験した者がよい。新成人が委員会を立ち上げ、行政がその後押しをしていく方がよい。
- ・ 近くの区同士で合同開催するのはどうか。

【開催場所について】

- ・ 成人式は従来どおり区ごとの開催が良い。1か所に集まって開催するより、集まりやすいと思う。
- ・ 札幌ドームでの開催では、友人と会うことは難しく、混雑や座席の勾配で振袖は危険である。

【内容について】

- ・ クラス会や同窓会では行えないものがよい。参加型のイベントがあったらよいのではないか。
- ・ 好みは様々だと思うが、コンサートの実施はどうか。

論点③財源の確保について

- ・ 予算の50%以上が場所代になるのはもったいないと感じる。
- ・ これからの人口減少で、札幌市の収入が減ることも考えて、札幌市には頼らない、財源に頼らない成人式としてはどうか。
- ・ 財源が市の補助を主体とするべきだが、民間にも依頼していく。
- ・ 札幌市の補助金の増額する、またはクラウドファンディングの利用を開始するのはどうか。

(※) グループ7(70代)の意見の概要

論点①:成人式の方針

- ・ 成人式は時代とともに変化させていく。やってダメなら戻せばよい。
- ・ 大人としての自覚を持てる式とするべき。
- ・ 若者がより大切な時代となっているため、未来の国を作る国民としての意識を育むべき。社会参加を促す仕掛けは必要である。
- ・ 儀式を行った後でアトラクション等の催しを新成人に希望を募って構成するのはどうか。
- ・ 厳粛すぎず、若者の気持ちをひく式典、わくわく参加したくなる企画など、夢、希望のある成人式とするべき。

- ・ 小さい頃の思い出を共有してきた人たちとの再会は懐かしく、意義がある。節目でしか会えない人たちとの思い出は今後も一生忘れない。

論点②:実施主体・開催場所・内容

【実施主体について】

- ・ 今までどおり、区ごとの地域主体がよい。地域性がバラバラのため、それぞれの会場で区ごとの特色を活かすべき。
- ・ 札幌市を主体としつつも、イベント会社に任せるのはどうか。
- ・ 工夫は要するが、札幌市主体で地域はイベントに関して補助を行う方式とする。
- ・ 企画として、1/2 成人式等で子どもの参加を促し、高校生で運営に関わって、20 才で参加する段階制はどうか。

【開催場所について】

- ・ 1 か所に集まって開催するべきである。施設費用の面で、かなりの予算がかかっている。
- ・ 札幌市全体が集まり札幌ドームで一度実施するのはどうだろうか。大きな会場でボランティアの負担を少なくしていくことも考えるべき。
- ・ 各区ごとであれば、今までの会場は妥当だと感じている。

【内容について】

- ・ 当事者の意見を取り入れ、わくわく参加したくなる企画を考えるべき。
- ・ 1 か所開催の場合は、各区のコーナーを分けて特色を活かすのはどうか。
- ・ 参加できない若者には SNS 活用をして参加が出来るようにしていく。

論点③財源の確保について

- ・ 成人式参加者と親からも寄付をいただいてはどうか。もしくは、成人式を運営するために、積み立てをしていく。
- ・ 1 か所での負担は無理だと感じる。札幌市の規模から考えると今の費用は少なすぎるのではないか。
- ・ 札幌市としての取組であると感じるため、予算として寄付に頼らない形を取るべき。
- ・ 捻出は工夫次第のため、区ごとの開催で安くあがる施設の検討をするべき。

イ 年代混成

(ア) グループ A の意見の概要

論点①:成人式の方針

- ・ 人生の節目として、お祝いの言葉や挨拶などの儀式は必要である。
- ・ 現在までの基本的なプログラム内容と各区独自のプログラム内容の実施で良い。
- ・ 当日参加しない人やできない人も参加したという形を残せるように、オンライン配信をするのはどうか。
- ・ 振袖を着飾る日であったり、同窓会のような会でも半分くらいは良いのではないか。

論点②:実施主体・開催場所・内容

【実施主体について】

- ・ 区ごとの開催が良い。1 か所での合同開催となると振袖の新成人の送迎が大変になる。
- ・ 青少年育成委員会にならずとも「成人式プロジェクト」として参加できるような形にするのはどうか。
- ・ 地域、行政、新成人を含めさらに、教育委員会も主体にした方がよい。教育関係者に成人式の運営について参加を呼び掛けることにもつながる。

【開催場所について】

- ・ 2部制や、2～3 区合同となって実施する。
- ・ 開催場所は地域の学校の体育館を利用するのはどうか。

【内容について】

- ・ 新成人が参加したくなるような、わくわくとして楽しいイベントを企画する。規模についても大きくしても逆に良いのではないか。
- ・ イベントの例としては、クーポンの配布や大抽選会なども検討するべき。

論点③財源の確保について

- ・ 自分の子どもの成人式の時は少額でも寄付したいと思う可能性がある。
- ・ 寄付は、子どもがいない市民でも新成人を応援したい気持ちを手軽に表す手段になり得る。
- ・ 札幌市の財源は今後縮小していくと思うので、現在の成人式の内容を検討することも必要。
- ・ 札幌市による補助金はもちろんだが、協賛金をもらうに当たって企業にメリットを与える必要がある。
- ・ 札幌ドームでやった方が、寄付が多く集まるのではないか。元々からある広告枠等の関係から広報がしやすいと考えられる。
- ・ 有名人を呼ぶといったメインプログラムに札幌市が集中的に投資し、残るサブプログラムは各区で予算から使用するのはいかがでしょうか。
- ・ クラウドファンディングとふるさと納税を活かすべき。

(イ) グループ B の意見の概要

論点①:成人式の方針

- ・ 大人としての自覚を持たせる意味でも、その節目としても、ある程度形式ばったものは必要。式の内容のバランスも必要である。
- ・ 成人式はあるべき。厳かな場面と若者が出席したくなるような式がよい。
- ・ 親しみのある式とするべき。歓談の場があっても良い。

論点②:実施主体・開催場所・内容

【実施主体について】

- ・ 新成人が主体となって実施。それを地域や札幌市がフォローとバックアップをする形が望ましい。
- ・ 地域の若者と一体となって実施できる運営方法を模索するべき。地域主体では当日までの運営において、ボランティアの方の負担が大きいと感じる。
- ・ 新成人・高校生・成人以上・行政で委員を作るとよい。

- ・ 札幌市のいずれかの区で成人式を経験した 20 代前半の人から委員会を発足する。
- ・ 現在の地域主体のままでよい。区ごとに前年成人式に参加した人も含めて企画運営する。

【開催場所について】

- ・ 開催場所は区のままでよい。区ごとの会場であっても出席する場所を選べるような仕組みづくりをする。
- ・ 新成人の各々の出身学校で開催すべき。

【内容について】

- ・ 振袖等を着飾る場ではなく、旧交をあたためるだけでなく、新成人にとって何かメリットがあるとよい。
- ・ バーチャルやオンライン配信の希望があれば成人式が行われている場所の映像を共有して参加という方法は取れないか。
- ・ 配信できるスペースで家族へのメッセージを受付けるのはどうか。
- ・ 今後、社会に出ていく 1 人としてどう社会と関わっていくか考える機会をつくる。
- ・ 成人式で今後の人生の宣誓を実施。参加者が 30 歳になったときにその方々へ郵送する。
- ・ お祝いの言葉は短時間とし、学校ごとの交流をするなど、交流する時間を重視した方がよい。
- ・ 若者の興味を引くストリートミュージシャンや、成人する方の中からミュージシャンに出演してもらう。

論点③財源の確保について

- ・ 札幌市のお金の全容が不透明なためなんとも言えない。クラウドファンディングが望ましい。
- ・ 市民、特に新成人の保護者からの寄付を募る。
- ・ クラウドファンディングの特典として家族も会場で参加できる仕組みや、集合写真をもらえるなど還元できるようにする。
- ・ 新成人の当日参加人数、会場来訪の確約のため、500円から1,000円ほどの定額のチケット制を導入すべき。その際、非課税世帯は無料にするなど、広く受け入れる体制は構築する。
- ・ 札幌市の補助金を減額となる時期に備え、市や自治体で寄付の PR をするとよい。
- ・ 市の補助を中心とするべきだが、協賛金を募る場合は地域に根ざした企業とする。
- ・ スポンサー形式で、企業にとっても成人式に参加する側にもメリットのある形とするべき。

(ウ) グループ C の意見の概要

論点①:成人式の方針

- ・ 大人としての自覚を持つ節目として、成人式は必要。ある程度の厳粛さは必要。
- ・ 一生に一度のため、ある程度の「格式」と「再会」のバランスを取ることが重要である。
- ・ 社会機運として、若者の成人式は応援していく流れは作っていかねばいけない。
- ・ 久しい友人との再会の時間は多くあった方がよい。友人とのコミュニケーションの時間とするべき。

論点②:実施主体・開催場所・内容

【実施主体について】

- ・ 地域を主体としつつも、大枠は札幌市や行政が決め、若者も入れて運営していく。募集方法についても、インターネットで新成人の希望を募り、場所・内容などを式に反映すべき。
- ・ 主体は行政と地域が協力して担っていくべきである。
- ・ 新成人が加わり意見を伝える場があってもよいと思う。

【開催場所について】

- ・ 区ごとの開催にする。移動が大変なため、新成人として近い方が便利である。
- ・ 青少年育成委員会が担い手不足だと感じるため、広報さっぽろで委員会自体を紹介する。
- ・ 区ごとの開催ではなく2～3区まとめた実施を検討してみてもいい。
- ・ 1か所で開催する案の札幌ドームでは、混乱が起きると考えられる。観客席の急勾配でリスクがあり、普段着ることのない振袖や慣れない靴などでトラブルとなる可能性は高い。対象者が一会場に集まると、混雑による時間ロスが発生するのではないかな。
- ・ 大都市だからこそ地域性にこだわらず、ドームなどで札幌市が一括で実施してはどうか。
- ・

【内容について】

- ・ 現状どおりの内容でよい。
- ・ 各区の実施例を再検討し、新成人へ希望を募ったエンターテインメントを考えるべき。
- ・ 区ごとに開催が分かれている記念撮影コーナーや懇談コーナーを全地区で実施してはどうか。
- ・ 記念品の贈呈について、需要があるかないかの判断をするべき。財源としても費用が浮くと考えられる。
- ・ 時代に合わせたリモートによる成人式の開催を検討するべき。

論点③財源の確保について

- ・ 企業に協賛金を出すメリットとして、企業寄付先の公表を大々的に行うべき。行政機関がリードしながら、リクルート活動のためのCMや地元企業を印象付ける企業宣伝を成人式の会場で実施する。
- ・ クラウドファンディングを利用し、予算を集められるのではないかな。
- ・ 新成人にも参加費を徴収すればよい。
- ・ 内容次第ではあるが、記念品は必ずないといけないものではない。記念品の予算部分を別の予算に充てることも検討するべき。

(I) グループDの意見の概要

論点①:成人式の方針

- ・ 旧友と会えることが楽しみであるが、大人の自覚することができる式典が望ましい。
- ・ 責任を担うということから、新成人も運営に関わっていける体制とするべき。ゆくゆくは新成人に任せていくべき。若者はSNS等で募集し、若者との関わりを作っていく。
- ・ 友人と再会できる場、思い出に残る場として、予算はあまりかけずに楽しいものを目指す。
- ・ 節目としての部分も必要であるが、楽しい式とするべき。
- ・ 祝詞は成人する方々が聞くのは苦痛ではないかな。
- ・ 厳粛な雰囲気も大事だが、著名人を呼ぶなど楽しい思い出も必要。

論点②:実施主体・開催場所・内容

【実施主体について】

- ・ 行政が主体となるべきだが、市民へ広く意見を求める。
- ・ スタート部分は行政が担い、地域と若者へ運営を依頼しつつ、全体のかじ取りを行う体制とする。
- ・ 地域の方は全体会議を見たところ、頑張れそうではあった。しかし、各区の合同開催の検討は今後

成人式を続けていくために必要ではないか。

- ・ 1つだけを主体をするのではなく、地域、行政、新成人が手を取り合い、良いとこ取りな式とする。

【開催場所について】

- ・ 2部制にすることによって、1か所開催とするのもよいのではないか。
- ・ 場所は区ごとにした方がよい。地元近くアクセスしやすい場所が新成人にとってもよい。

【内容について】

- ・ 著名人を呼ぶなど内容は心に残るものとしていくことが必要である。
- ・ 先生からのメッセージやタイムカプセルのように過去の思い出を振り返るようなものとするべき。

論点③財源の確保について

- ・ 基本は市の負担とし、足りない部分は地域や企業にお願いする。
- ・ 札幌市の財源の見直しは必要。市民に理解していただくため、成人式の費用について広報さっぽろで取り上げるなどPRするべき。問題提起だけでなく、企業や個人への周知を兼ねることができる。
- ・ クラウドファンディングの利用や成人式へ参加する市民負担を検討することも必要。
- ・ 企業にメリットを伝え協賛を求めるとともに、毎年協賛いただくために良い関係を築く必要がある。協賛企業は地元企業に限らなくてもよい。

(オ) グループEの意見の概要

論点①:成人式の方針

- ・ 成人式自体は節目であり、記念となるため、継続するべき。行きやすい雰囲気や・場所が重要であり、参加したことで、メリットがあったと思えるような式とする。
- ・ 新成人が中心の式とする。「大人としての自覚」を持つ出発点としての役割を重視するべき。
- ・ 振袖を着る機会であったり、新成人のやりたいことを実現できるようにする。
- ・ 成人式が何らかの事情で行けない方へ配慮できるような対応が必要。会場に行きたくなくても、成人式そのものは出たい人もいる。
- ・ 開催月は成人の日の1月に限定しなくても良いのではないか。

論点②:実施主体・開催場所・内容

【実施主体について】

- ・ 主体は行政と新成人で組織された実行委員会とするべき。フォローやバックアップ体制を作りあげることが可能であれば、新成人主体でもよいと思う。
- ・ 行政主体になっていくのがよい。
- ・ 区ごとがよい。その中で、地域と行政ができるところを分担していく。

【開催場所について】

- ・ 区の枠組みにこだわらず、複数会場で開催し、好きな会場に参加する仕組みとする。
- ・ 金額的にも安価となる地元の学校の体育館での開催とするべきである。
- ・

【内容について】

- ・ 簡単な儀式(区長のあいさつのようなもの)はあった方がよい。
- ・ 一方的に話を聞く場ではなく、思い出を振り返る等、一人ひとりが参加できる場が必要。
- ・ オンラインでリモート配信を行うなど、幅を広げるべき。

論点③財源の確保について

- ・ 行政が中心となって財源を確保する。
- ・ 企業に協賛金を募る。企業のメリットをしっかりと示し、協賛金を集めていることも広く周知が必要。
- ・ あらかじめ基準を説明し、特別な事情がない限り、欠席者からも費用を徴収する。

(カ) グループ F の意見の概要

論点①:成人式の方針

- ・ 未来を担う人を応援するために成人式はあったほうがよい。
- ・ 遠方に住む新成人のために、リモートで参加できる仕組みがあると良い。

論点②:実施主体・開催場所・内容

【実施主体について】

- ・ 行政主体で、区ごとで開催してほしい。
- ・ 区ごとの開催でよいのではないか。全体会議を聞く限り、ボランティアの人は苦になっていない。
- ・ 今までどおり地域が主体で、行政が補助する形とする。
- ・ 新成人の実施委員会を立ち上げることは可能なのか。
- ・ ボランティアなど必要であれば周知してほしい。

【内容について】

- ・ 新成人全員の参加型のイベントがあるとよい。
- ・ 成人式を盛り上げるために、有名人を呼ぶ。
- ・ 新成人から意見も聞き、盛り込むようにしていく。

論点③財源の確保について

- ・ 札幌市内で目に留まりやすい、チカホで成人式を PR し、募金をつのる。その際、新成人たちが募金活動を行う。
- ・ 財政の課題など、マスメディアの力を借りて周知を行う。
- ・ 各区のお店にポスターと一緒に、募金 BOX を置かせてもらう。
- ・ 協賛金を集めるため、企業と就活を結びつけ、PR ができる場を作る。企業をもっと頼るべき。
- ・ 市の補助を主体としつつ、企業からの協賛やクラウドファンディング、SNS での発信を行う。

(※) グループ G の意見の概要

論点①:成人式の方針

- ・ 人生の節目として開催は必要。成人の自覚を感じ、地域の方の成人への期待を受けとる場とする。
- ・ ただ座って参加しただけにせず、新成人が主体の内容とする。新成人が記憶に残る式とする。
- ・ 地元を離れている新成人は地元に戻る機会とする。
- ・ 区長等の挨拶は短く、厳粛さも少しで十分である。
- ・ 「振袖」を着ることを重視して何が悪いのか。

論点②:実施主体・開催場所・内容

【実施主体について】

- ・ 市・地域の双方が主体として成人式を運営していく。
- ・ 全体会議であった、地域の方々の「気持ちが若い」というだけでは足りない。
- ・ 新成人を運営に入れることで、当事者として計画段階で参加できるようにする。若い人たちで成人式を運営していくということを引き継いでいけるシステム作りをしていく。

【開催場所について】

- ・ 開催場所は各区の施設とし、区ごとに参加しやすい場所を選ぶべき。

【内容について】

- ・ 新成人の世代で流行ったものなどを関連づけると、面白い成人式になるのではないかな。

論点③財源の確保について

- ・ 札幌市の補助金や企業の協賛で確保すべき。
- ・ 予算が厳しいのであれば記念品はいらない。仮に記念品があるなら、必要性のある、嬉しい物が欲しい。
- ・ 企業の協賛金のルートを増やすべき。

7 全体会議

第2部グループ討論終了後、グループ討論での気づきや疑問点を全体で共有し、その後の議論をより深めるため、札幌市や実施委員会の関係者への質疑応答を行う全体会議を実施した。

テーブルファシリテーターが、グループ内の質問をまとめて発表し、実施委員会、札幌市が回答した。以下は2回の市民会議で挙げられた質問と回答の内容である。

(1) 第1回の質問・回答

○ ボランティアの募集はどのように行っているのか。	
東区	東区には10地区あり、各地区の青少年育成委員会から4名ずつと、さらに連合町内会の役員もいるため、合計で50名以上いる。ボランティアのほとんどは青少年育成委員会のメンバーであるため、特別大きな呼びかけをして集めているわけではない。
○ 清田区と北区の出席率になぜ差があるのか。	
清田区	清田区の出席率がなぜ高いかはわからないが、取組としてイオンに協力いただき、バスでの送迎をしている。中学校ごとの卒業生の集合写真を撮影し、ホームページにアップしており、参加者からは、同窓会みたいで楽しいという声が挙がっている。
札幌市 市民自治推進室	出席率の差までは分析に至っていないが、北区の特徴として学生が多く、他地域からの学生が成人式に故郷へ帰ることや、北海道大学があり留学生が多いことも影響していると考えられる。さらに、北区には区内に開催可能な会場がないため、中央区の hitaru で実施しており、移動面でも影響している可能性がある。
○ 区によって人数の差があり、公平感が保たれているのか。	
豊平区	住民票の関係があるため、こちらで変更できるものではない。
札幌市 市民自治推進室	住民票の登録のある市町村から案内状が送付される。住民登録がなくても、地元の自治体に参加することも可能で、案内があった地域に縛られるわけではない。
○ 法律上18歳で成人することと、対象者が20歳であることについてどのように考えているか。	
札幌市 市民自治推進室	2022年の民法改正で成人年齢が18歳に引き下げられ、札幌市では、中学生・高校生へのアンケートや、各区実施委員会に意向を確認し、「二十歳のままでよい」という意見が多数を占める結果となったため、二十歳を対象にする方針として実施している。その際の主な意見として、18歳の場合、受験が重なること、大学の入学準備で家計負担がかかるといった意見が多く挙がっていた。
○ 補助金を増やすことはできないのか。	
札幌市 財政部	札幌市の予算は、保健福祉費が3分の1以上を占めており、特に高齢者や障がい者にかかる経費は、政令市の中でも上位にきている。これからの季節にかかる除雪費は、政令市の中で札幌市は多額の経費がかかっており、人手不足で年々経費が上がっている。このように、市民の生活の基礎となる部分で多くの予算がかかっており、札幌市全体の中で考えていかなければならない。成人式を活用して地域の経済振興や地域の発展の取組と連携して行うという施策があれば、予算をつけやすくなるので、そういった形の視点もある。
○ 補助金や協賛金の内訳と、使い道としてどのように工夫されているのか。	
豊平区	各区の会場は様々であり、会場によって費用も異なる。豊平区では、カナモトホールを使用しており、会場費自体が低額のため、その他の経費に予算をかけることができる。一方、会場費が大部分を占め、それ以外の経費に予算をかけることが難しい区もある。

南区	南区の収入の内訳は、市補助金が約65%、地域の助成金が約15%、企業の協賛金が約20%。支出は、会場費が一番高いが、区役所職員が知恵を絞り、従前の写真撮影コーナー等を狭くし、会場の面積を小さくしている。催し物を依頼する際の賃借料や運搬費も上がっているため、支出が伸びている。
手稲区	手稲区の会場は体育館。会場費が高く、他の経費にあまり充てることができない。協賛金は、区役所から企業へお願いの手紙を送ったり、実施委員会が直接足を運んでいる。昨年から記念品を用意しており、成人式の中身は新成人が全て運営する形をとっている。
札幌市 市民自治推進室	予算の歳入は約175万円、歳出は約175万円。内訳は、会場借り上げ・設営100万円、式の運営委託費・催しに係る費用50万円、印刷費等の雑費25万円。

(2) 第2回の質問・回答

○ 今年度の白石区の会場はなぜカナモトホールなのか。	
白石区	コンベンションセンターは現在改修工事を行っていて利用できないため。昨年度はアクセスサッポロを使用し、今年度は予約の関係から、カナモトホールとなった。
○ 各区の出席率の違い、案内が届く時期はいつ頃か。	
札幌市 市民自治推進室	直近の出席率は、清田区が最も高く、北区が最も低い。北区は学生が多く、市外からの学生で地元の成人式に出席する方が一定程度いるため、出席率が低くなっていると考えられる。清田区は、清田区体育館で開催しており、地元近く集まりやすいこと、催しとしても同じ学校の方々が集まり、同窓会的な雰囲気が強い印象が参加者にあり、高い出席率につながっていると考えられる。案内状は、毎年12月上旬に発送している。
○ 成人式の意義をどのように捉えているのか。	
札幌市 市民自治推進室	二十歳を迎える皆様をお祝いし、励ますという節目が大事であると考えている。
○ ボランティアの募集方法、業務内容、予算の内訳について	
南区	ボランティアは公募していない。南区には10地区の育成委員会があり、そこから2~3名ずつ募集して実行委員会を作っている。予算については、総額が150万円弱、内訳として市からの補助金65%、町内会連合会からの助成金15%、企業の協賛金20%となっている。支出は会場費が40%を超え、一番大きな支出となっている。
白石区	ボランティアは公募していない。白石区は町内会連合会、青少年育成委員会、民生委員児童委員連絡協議会、連合女性部等の各団体から集まって実施委員会を作っており、青少年育成委員会がメインとなっている。会場によって、必要なボランティアの人数が変わり、カナモトホールはそれほど人数はいらないが、昨年のアクセスサッポロで実施した際は各地区8名くらいずつ参加した。白石区の予算としては160万くらいかかっている。
○ これからボランティアに若い人を入れる計画はあるか。	
東区	難しい問題。やはり年々高齢化している。自分は20代前半から関わっており、今70歳になり40年以上続けている。昔は若い人もいたが、今は30代が1~2名程度しかいない。ただ、元気な高齢者が多く、新成人とともに色々な話をしている。退任する方がいたら若い方に声をかけて参加してほしい。
南区	南区も非常に高齢化している。南区にある東海大学の2年生の学生3名に、4年生までの3年任期で育成委員をお願いし活動してもらっている。想定外は3年生が就職活動で忙しく手が回らないので、せっかく若い方を入れたが難しい面もある。
清田区	清田区でも育成委員が成人式を支えており、区で100人程度いる。年齢層が年々高くなっており、3年任期であるが、なかなか新しい人が見つからず、世代交代が進んでいな

	い。担い手については、学校・PTA関係のOBを誘うとすぐ引き受けてもらえるが、昨今共働きが多く、仕事で会議などに出てこれられないという弊害もあり、委員を引き受けても行事への参加が難しいのが現状。
○ ボランティアとして若い人が参加するのにハードルなどはあるか。	
東区	委員を退任する人がいれば、現在いる役員に「身近で若い人へ声を掛けてください」とお願いをしており、若い人も含めて誰でも受け入れる体制はできている。声をかけても、イベントを手伝ってくれる方は沢山いるが、委員会に入るまでの方はなかなかいない。来てくれる人は拒まずであり、そのような気持ちで各委員会を見ていただければと思う。
札幌市 市民自治推進室	各区の実行委員会の事務局は各区役所の職員が担っている。一部の区では、大学生がスタッフとして参加して企画などを考えており、大学生が参画できるような取組を参考にして、他の区も実施していくことも考えられる。担い手不足の課題は、地域の方と相談しながら、具体的な対策を一緒に考えていきたい。
○ 青少年育成委員会はどのような活動をされているのか。	
南区	育成委員会の綱領には、青少年の健全育成を図るとある。南区では、子どもたちの印象に残ることを行うということを中心に考えており、主には小学生を中心に行動しており、例えば、少年少女親善スポーツ大会というものを実施している。青少年とはと考えたときに、成人式は私たちの最後の仕事であると考えている。
中央区	青少年の健全育成に寄与するため、特に小中学校との関わりがあり、スクールゾーンの実行委員会やPTAの健全育成委員会とともに、見守り活動のサポートなどを行っている。地域に色んな大人の目が子どもたちを見守っていることを理解してほしい。青少年育成委員になるには、町内会との繋がりが強く、自分の住む地域に若いうちから目を向けてもらうとネットワークに入るきっかけがあると思う。
○ 各区において、会場はどのように決めているのか。	
東区	東区の会場は、これまで美香保体育館、東区体育館、つどーむ、北ガスアリーナと当時の参加者の人数や会場の修繕等の状況によって変わってきている。手伝いの方も会場の規模によって必要な人数が変わり、北ガスアリーナのような整備された場所であれば、少ない人数で行うことができる。
清田区	清田区は、分区して25年間ずっと清田区体育館で実施している。唯一区内に公共交通機関がなく、会場の広さからも使用できるのは清田区体育館しかない。コロナ禍のときに清田区体育館が使用できなくなり、国際大学での実施案があったが、結果中止となった。行政と育成委員会のどちらが欠けても成人式は成り立たない。
○ 小中学校などの小さい会場で行った場合、予算は縮小されるのか。その試算はしているのか。	
札幌市 市民自治推進室	小中学校区で実施する場合の試算はしていない。かつては41ヶ所で、神社や児童館など、より地域に密着した場所で実施していた時代もある。また、他都市の事例で、小中学校区ごとで実施している浜松市と名古屋市は、他市と比べて決して低い予算ではなく、会場を小さくしても予算が縮小されるとは限らない。
○ 協賛金はどのように集めているのか。	
北区	北区では、協賛金の集め方に明確な基準や目安はない。最近是不景気などで、協賛をやめる企業も出てきているが、逆もある。継続されている企業については、ほぼ毎年協賛金をいただいている。
白石区	例年30件ほどの企業から協賛金をいただいている。令和6年成人式では、会場がアクセスサポロに変わったこともあり、これまでの予算では足りず、育成委員会が各地区を回り、50万円ほど協賛をいただいた。次の成人式では、前回初めて協賛してくれた企業にも声をかけている。例年協賛してくれる企業からは安定的に協賛金をいただいている。

○ 本当に予算がないのか。市の予算の内訳について	
札幌市 財政部	歳出で一番大きいのが保健福祉費で、介護サービス・障害福祉サービスや保育所等に係る費用となる。次に土木費で、道路修繕の費用や、除雪費などが入っている。成人式の予算は総務費567億円の一部に含まれている。毎年予算を作る時に、前例踏襲をなくするため、各部局が成果のないもの等の見直しをして、浮いたお金で新しい事業を行うことを札幌市全体で積極的に考えている。成人式の予算についても、皆さんの議論も踏まえて、札幌市の中でも議論しながら考えていきたい。
○ 札幌ドーム(プレミストーム)の費用はどのくらいかかるのか。	
札幌市 スポーツ部	札幌ドームの費用は、情報提供資料に記載の内容以外に運営費がかかってくる。ステージの演出や音響などによって大きく変わってくるので、一概にかかる費用をお伝えすることは難しい。全体の予算の中で規模や内容を考えていくことになると思う。割引については、必要に応じて減免を行うことも可能であるが、全体の予算や札幌ドームの利用状況などを総合的に判断して行うことになる。
○ 法律上 18 歳で成人することと、対象者が 20 歳であることについてどのように考えているか。	
札幌市 市民自治推進室	第1回と同様の回答



全体会議の様子(第 2 回)



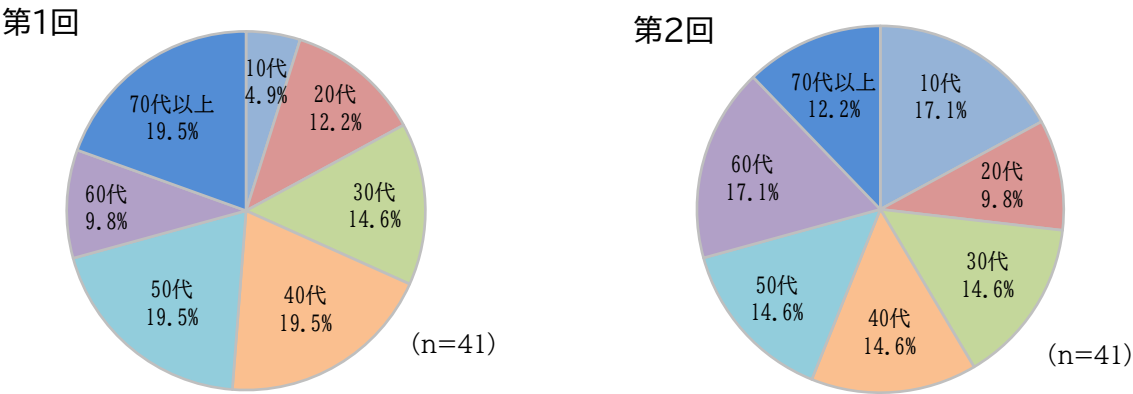
全体会議の様子(第 2 回)

第3章 アンケート調査

1 参加者の意識の変容を調査するアンケート調査結果

参加者が市民会議に参加し、情報提供やグループ討論を経て、成人式に関する考え方がどのように変化したのかを確認するため、第1回は会議前、情報提供後、討論後の3回、第2回は会議前、情報提供後、年代別討論後、年代を混ぜた討論後(以下、混合討論後)の4回、同様のアンケート調査を実施し、最終的な意見を収集した。※Q1は氏名を答える項目のため、掲載していない。全設問において n=41(無回答なし)

【Q2】ご年齢



【Q3】成人式の必要性

今後の札幌市の成人式について、2つの意見のうち、どちらの意見に近いですか。
ちょうど中間を「4」としたとき、あなたの意見に最も近いものを1つご選択ください。

1 廃止の方がよい

7 継続の方がよい

廃止

中間

継続

1

～

4

～

7

「7 継続の方がよい」が各回を通して最も多く回答されており、会議前後でも第1回は 14.6 ポイント、第 2 回は 12.2 ポイント増加している。

※平均値以外の数値は%

第 1 回	1 (廃止)	2	3	4 (中間)	5	6	7 (継続)	平均値
会議前	2.4	0.0	7.3	7.3	19.5	14.6	48.8	5.8
情報提供後	2.4	0.0	7.3	2.4	19.5	17.1	51.2	5.9
討論後	2.4	0.0	2.4	12.2	9.8	9.8	63.4	6.1
会議前後の増減	±0	±0	-4.9	+4.9	-9.7	-4.8	+14.6	+0.3

第 2 回	1 (廃止)	2	3	4 (中間)	5	6	7 (継続)	平均値
会議前	0.0	0.0	4.9	7.3	17.1	22.0	48.8	6.0
情報提供後	4.9	2.4	0.0	7.3	12.2	14.6	58.5	6.0
年代別討論後	2.4	0.0	2.4	7.3	7.3	22.0	58.5	6.2
混成討論後	2.4	0.0	0.0	4.9	4.9	26.8	61.0	6.3
会議前後の増減	+2.4	±0	-4.9	-2.4	-12.2	+4.8	+12.2	+0.3

【Q4】重視すべき点

成人式を実施する上でどのような視点や考え方を特に重視するのがよいと思いますか。

次の項目について、あなたが考える重要度を7段階の中から1つご選択ください。

重要度低 中間 重要度高

1 ~ 4 ~ 7

各回とも「出席者の満足度」の重要度が最も高く、「出席者の懇親の機会」「参加しやすい開催時期」「会場へのアクセスのしやすさ」が上位を占めた。一方で、「厳粛な式にすること」、「伝統文化に触れる機会」が低い結果となった。

会議前後では、第1回は「出席者の懇親の機会」が+0.9ポイントと最も増加しており、次いで、「出席者の満足度」が+0.7ポイントであった。第2回は「出席率」が+0.6ポイントと最も増加している。

第1回	会議前	情報提供後	討論後	会議前後の増減
出席者の満足度	5.4	5.9	6.1	+0.7
出席者の懇親の機会	5.0	5.7	5.9	+0.9
参加しやすい開催時期	5.3	5.5	5.7	+0.4
会場へのアクセスのしやすさ	5.2	5.8	5.6	+0.4
地域社会から祝われる場の創出	5.0	5.3	5.0	±0
コストの節約	4.2	5.0	4.7	+0.5
主催者の負担感	4.4	5.0	4.5	+0.1
出席率	4.4	4.8	4.3	-0.1
伝統文化に触れる機会	3.8	3.7	3.8	±0
厳粛な式にすること	3.4	3.4	3.0	-0.4

第2回	会議前	情報提供後	年代別討論後	混成討論後	会議前後の増減
出席者の満足度	6.2	6.2	6.4	6.4	+0.2
会場へのアクセスのしやすさ	5.8	6.0	5.8	6.0	+0.2
出席者の懇親の機会	5.3	5.6	5.8	5.8	+0.5
参加しやすい開催時期	5.9	5.6	5.6	5.7	-0.2
出席率	5.0	5.7	5.9	5.6	+0.6
地域社会から祝われる場の創出	4.7	4.8	5.0	4.9	+0.2
コストの節約	4.3	4.6	5.0	4.8	+0.5
主催者の負担感	4.6	4.7	4.4	4.6	±0
伝統文化に触れる機会	3.7	3.6	3.5	3.3	-0.4
厳粛な式にすること	3.3	3.3	3.6	3.3	±0

※数値は平均値

※討論後の平均値の高い順に掲載

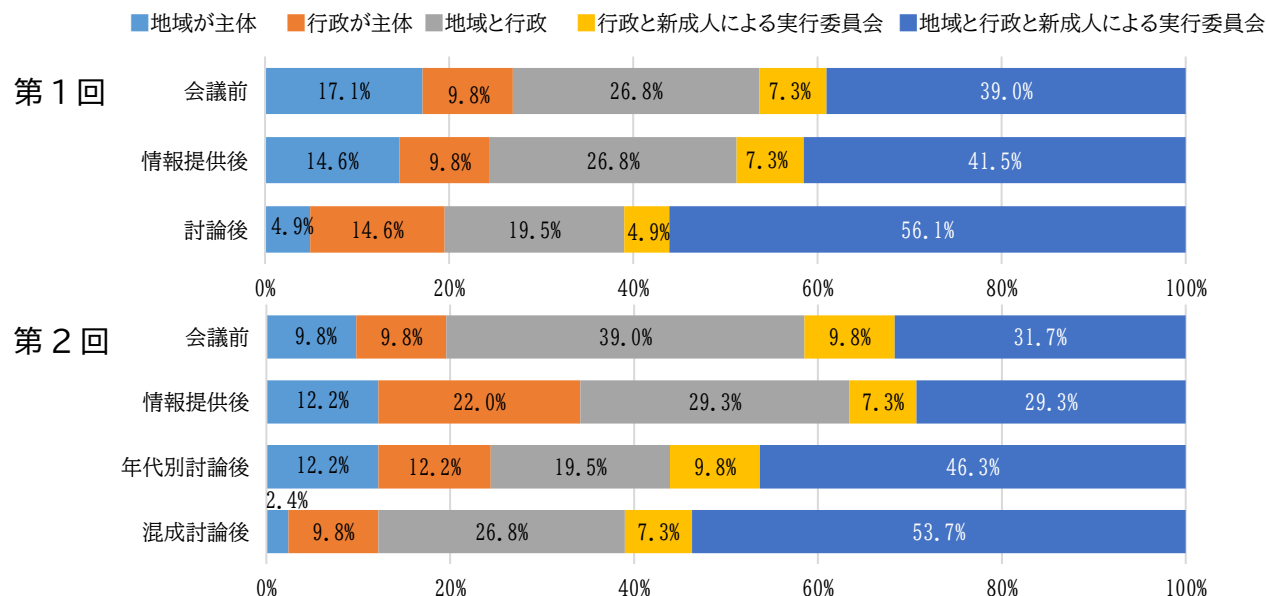
【Q5】実施主体

成人式の運営についてだれが主体的に担っていくのがよいと思いますか。

あなたの考えに最も近いものを1つご選択ください。

第1回は、「地域と行政と新成人による実行委員会」が全体を通して最も多く、会議前後でも+17.1ポイントと増加している。「地域が主体のままでよい」(-12.2)「地域と行政」(-7.3)は減少している。

第2回は、会議前では「地域と行政」が最も多かったが、会議後は「地域と行政と新成人による実行委員会」が最も多く、+22 ポイントと大幅に増加した。

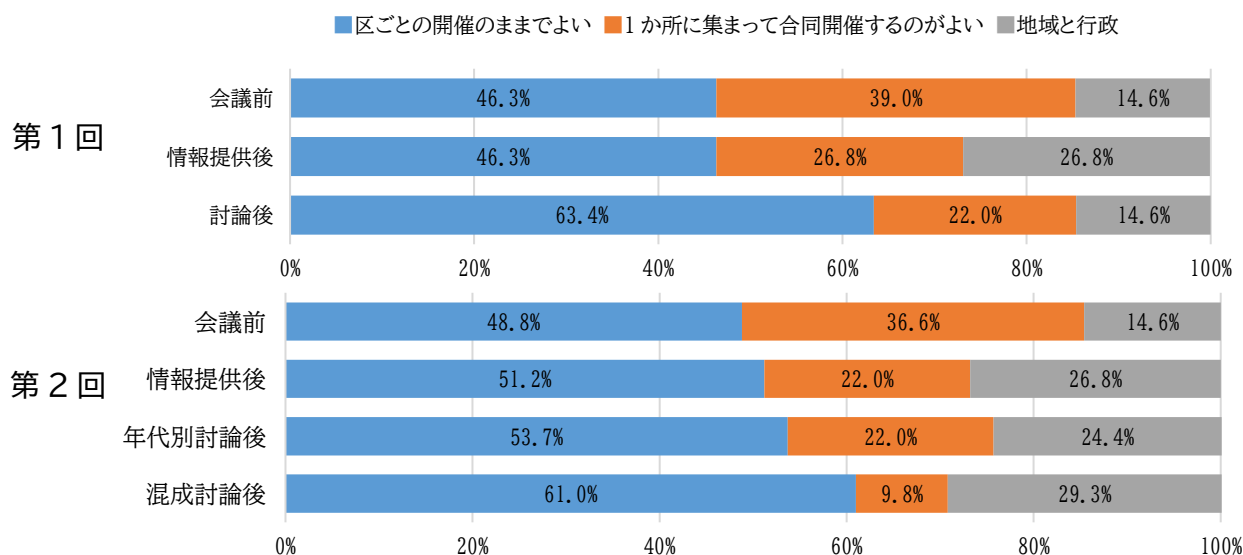


【Q6】開催場所

成人式はどのような場所で開催されるのがよいと思いますか。

あなたの考えに最も近いものを1つご選択ください。

「区ごとの開催のままでよい」が各回を通して最も多く、会議前後でも大幅に増加している(第1回は+17.1、第2回:+12.2)。「1か所に集まって合同開催するのがよい」は各回とも大幅に減少している(第1回は-17.0、第2回は-26.8)。



【Q7】内容

成人式について、どのような内容を特に重視するのがよいと思いますか。

次の成人式で実施されている内容について、あなたが考える重要度を 7 段階の中から1つご選択してください。

重要度低 普通 重要度高
1 ~ 4 ~ 7

各回とも全体を通して、「参加者同士が会話を楽しめる場の設置」を重視する意見が最も多く、次いで「記念撮影コーナー」、「元担任の先生からのお祝いメッセージ」が高い。一方で、来賓からの祝辞」は重要度が最も低い。「元担任の先生からのお祝いメッセージ」が各回ともに最も増加している。

第 1 回	会議前	情報提供後	討論後	会議前後の増減
参加者同士が会話を楽しめる場の設置	5.8	5.5	6.0	+0.2
記念撮影コーナー	4.4	4.7	5.0	+0.6
元担任の先生からのお祝いメッセージ	3.9	4.6	4.9	+1.0
コンサートなどの催し	4.4	4.1	4.6	+0.2
記念品や抽選で当たるプレゼント	4.5	3.8	4.3	-0.2
来賓からの祝辞	2.9	2.8	2.2	-0.7

第 2 回	会議前	情報提供後	年代別討論後	混成討論後	会議前後の増減
参加者同士が会話を楽しめる場の設置	5.8	6.0	6.1	6.0	+0.2
記念撮影コーナー	5.0	5.2	5.2	5.3	+0.3
元担任の先生からのお祝いメッセージ	4.3	5.0	5.0	5.0	+0.7
コンサートなどの催し	5.0	4.5	4.4	4.6	-0.4
記念品や抽選で当たるプレゼント	4.7	3.8	4.3	4.2	-0.5
来賓からの祝辞	3.0	2.9	3.0	3.0	±0

※数値は平均値

※討論後の平均値の高い順に掲載

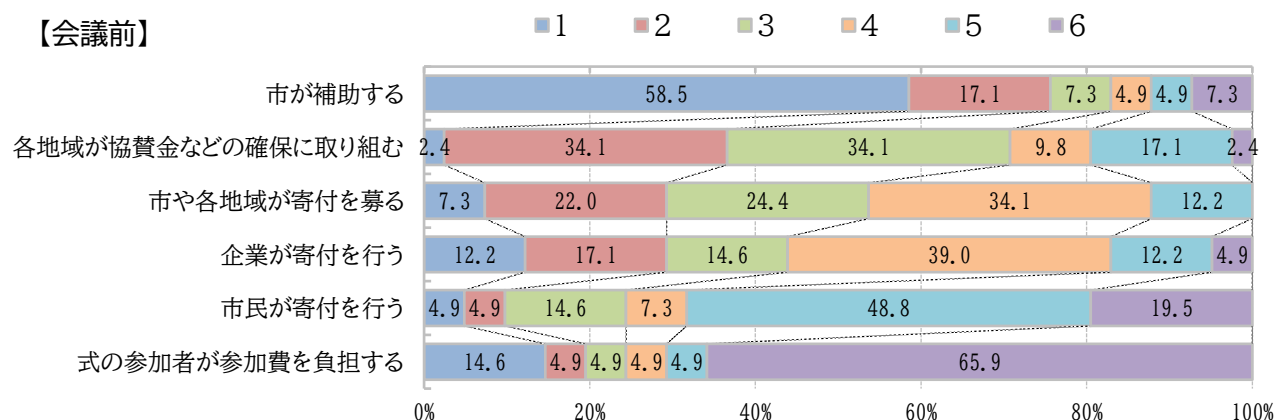
【Q8】財源

成人式を実施するための財源を確保していくために、誰の、どのような取組が特に重要だと思いますか。重要だと思う順に優先順位を1～6でご選択ください。

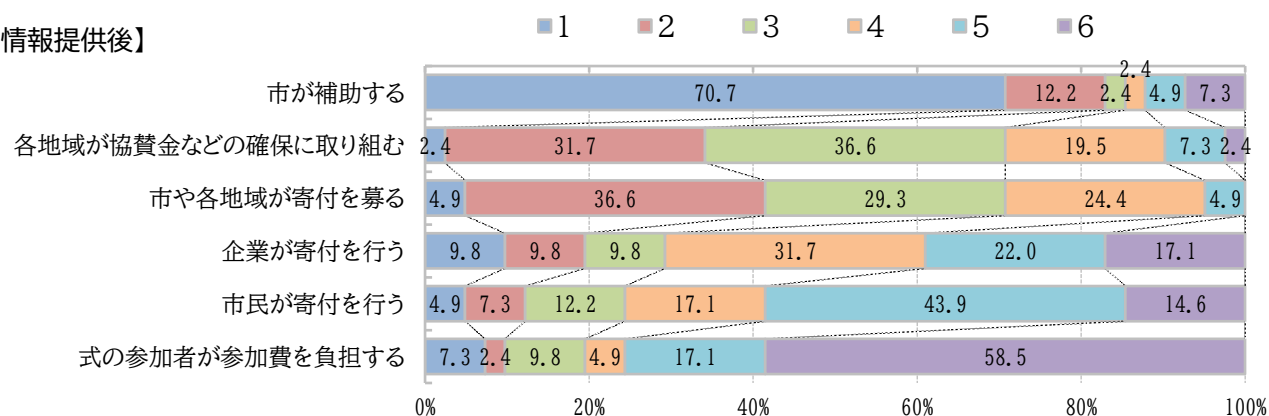
各回ともに「市が補助する」が最も重要度が高いという回答が多く、討論後では、第1回は78.0%、第2回は80.5%となっている。最も重要度が低いのは、「式の参加者が参加費を負担する」である。

第1回

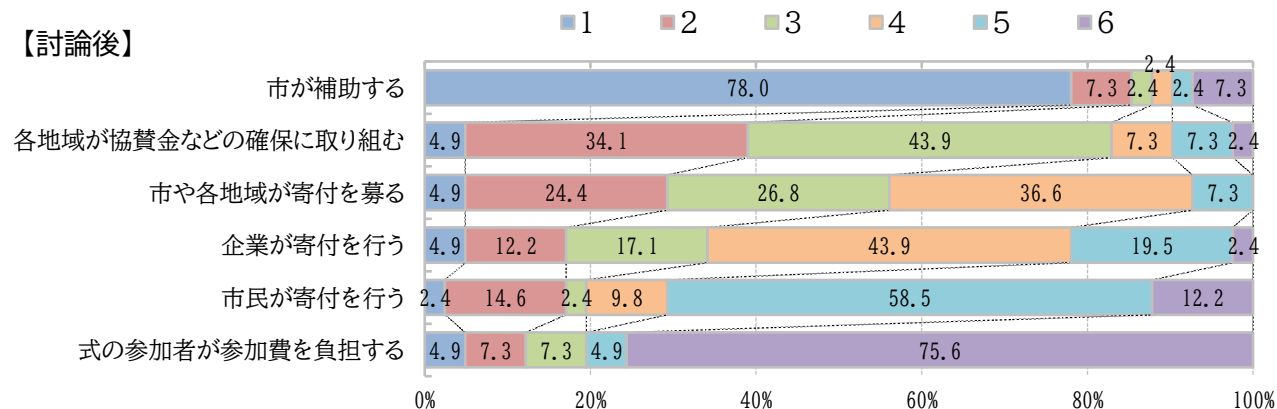
【会議前】



【情報提供後】

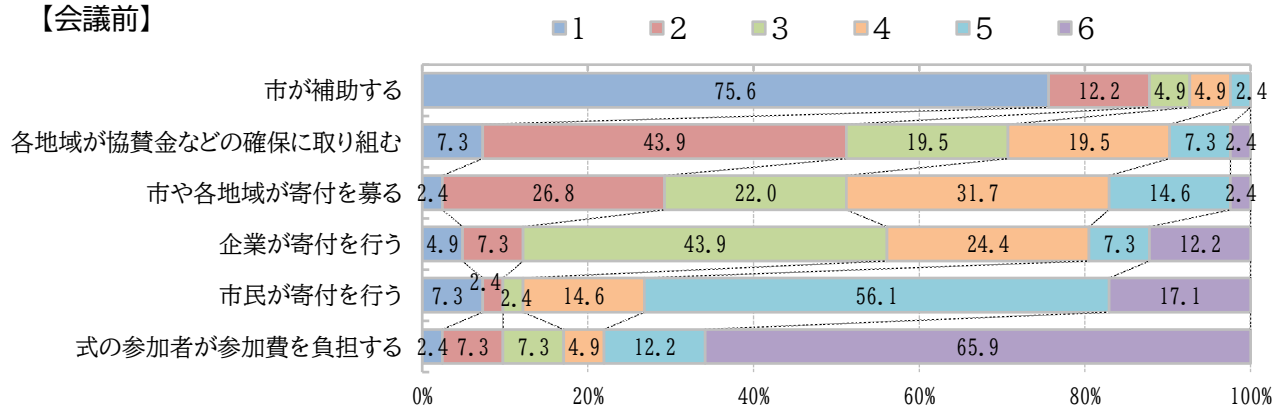


【討論後】

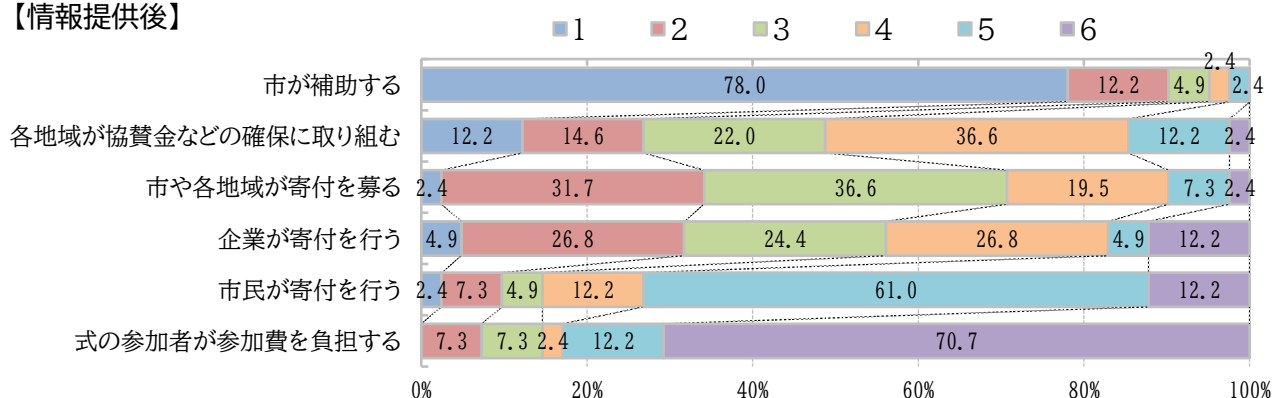


第2回

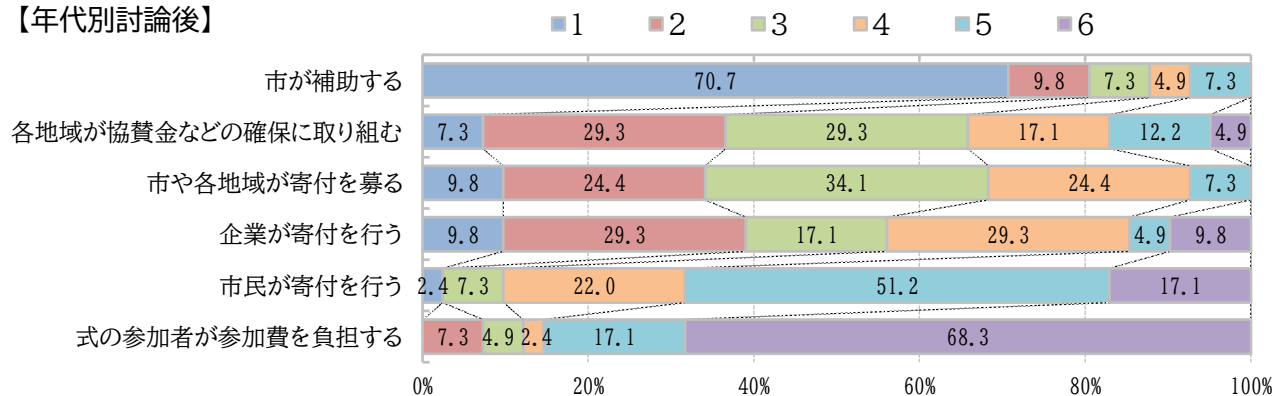
【会議前】



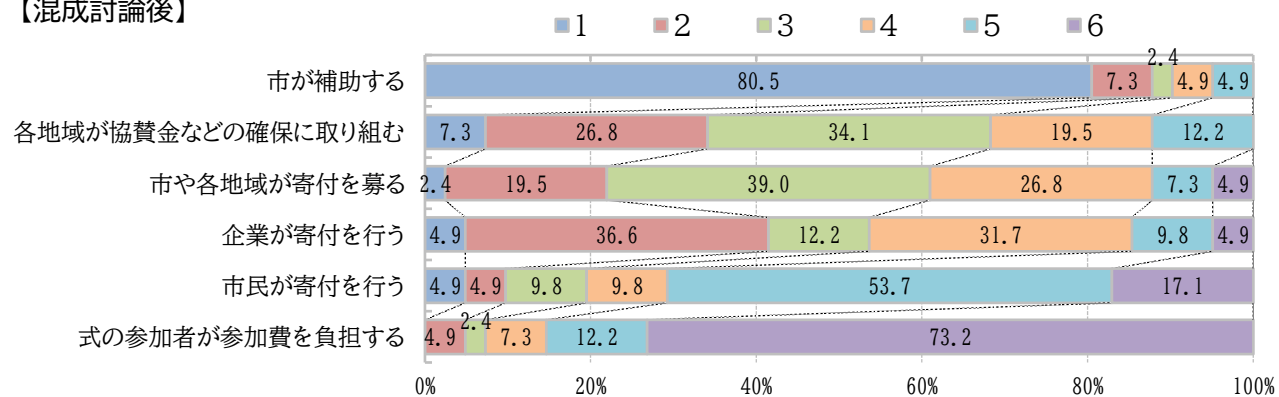
【情報提供後】



【年代別討論後】



【混成討論後】

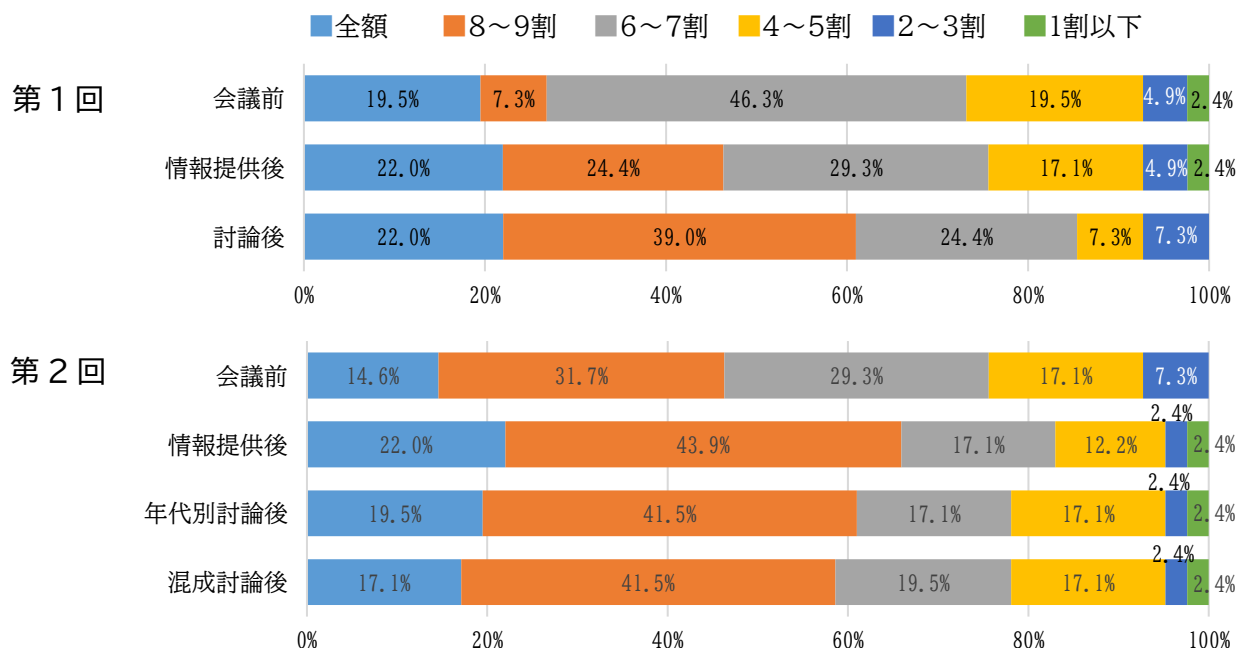


【Q9】補助金

地域に対する市からの補助金の額は運営費全体のどの程度であると思いますか。
あなたの考えに最も近いものを1つご選択ください。

第1回では、会議前は市からの補助金額は運営費全体の「6～7割」を希望する回答が最も多かったが、討論後では20ポイント以上減少し、「8～9割」は30ポイント以上増加した。

第2回では、全体を通して「8～9割」が最も多く、会議前後でも約10ポイント増加し、「6～7割」は約10ポイント減少した。



【Q10】あなたが考える理想の成人式

あなたが考える理想の成人式とはどのような姿ですか。自由に記載してください。

※各回の最後の調査に自由記載欄を用意

理想の成人式に関する意見として、「思い出に残る」「参加しやすい」「友人との再会」が多く挙げられた。一方で、「成人としての自覚を認識」する場としての式や格式と楽しさのバランスがとれた式を思い描く意見もあった。

【第1回】

●思い出に残る式

- ・ 思い出に残る その時だけではなく40、50年後も
- ・ 数十年経った後でも印象に残り思い出せるような式
- ・ 時代にあった、個人個人の思い出に残るような楽しい成人式がいいと思います。
- ・ 自分たちが想像していたような堅苦しいものではなく、少しの悔いのない一生の思い出になるような成人式
- ・ 行って、おトク感がすごくある式

●成人としての自覚を認識する式

- ・ 最初の基本に戻って、成人を自覚できる式を行って欲しい。
- ・ ケジメと責任を意識する成人式が基本。一方で同級生の仲間と再会する事の楽しみと自分の今後の展望を考える場になると良い。ご両親や支えて頂いた方々に感謝する場になれば良い。

●友人との再会の場としての式

- ・ 知っている人が多くいる成人式
- ・ 旧交をあたためつつ、新しい出会いの創出の場所。一生のイベント事になれば理想です。
- ・ 会えていない友人とたくさん会えるように広い場所の提供と、堅苦しくなくて、今後に生きるわかりやすい話をしてくれればいい。
- ・ 周りの人達が成人を祝う会
- ・ 大がかりなことはいらない。自分の晴れ姿を親に見せて感謝を伝える、友人と再開する、地元に戻るきっかけとなるひとつのイベントであり、式の内容自体にこだわりはない。

●バランスがとれた式

- ・ ある程度、形式的なセレモニーは必要、それとは別に楽しいイベントも必要、友人との再会には多くの時間を…
- ・ 堅苦しくないけど品と質の良い式

●自由・参加しやすい式

- ・ みんなが参加しやすい成人式であってほしいです。参加の仕方は多様でいいと思います。
- ・ もっとラフで、交流したいなら出来るししたくないならなくていい。自由の効く式
- ・ 多様性や住んでる場所に関係なく楽しめる成人式
- ・ サクッと行ってサクッと帰って来れる成人式。思い出などいらない。
- ・ 集団でも個人でも参加しやすい形式、式典を進める会場、出入り自由な歓談の会場、展示物を個人で見てる会場 式典事態は映像でどこの会場でも流す。
- ・ 出入り自由で、簡単なビュッフェなど食事を楽しめる大人な集まりの機会が良いのではと思いました。

●イベントを重視した式

- ・ RSR やフジロックの小さいバージョンのような 10 組前後が、新成人を祝ってくれるコンサート形式でお酒も自由に飲める会

●その他

- ・ 今のままで良い。
- ・ 新成人がお金がかからないように。
- ・ 行きやすい、行って価値があると感じられる式。もっと費用、財政のことも発表してほしい。そうすると、ボランティアが集まり色んな意見があつまり、今回のような会議がなくても、式の内容を考えるのにいい影響しか与えないと思います。
- ・ 成人式にこだわる必要はないのでは？
- ・ 新成人と地域と市が企画運営する。
- ・ その時代に見合った成人式をする事。

【第 2 回】

●思い出に残る式

- ・ 温かみのある思い出に残るような式
- ・ 何年経っても内容を覚えていたり、思い出に残る場になっていること
- ・ 思い出に残る、行って良かったと思えるもの
- ・ 厳粛すぎず思い出、記憶に残るような式が良いと考えます。
- ・ 思い出に残る楽しい成人式が良いと思う。大人になってから「成人式なにしたっけ？」となるようでは実施した意味が無くなってしまわないかと感じた。
- ・ 記憶に残る、参加して良かったと思える成人式になってほしいです。
- ・ 新成人が成人式に行って良かったと思える記憶に残る成人式
- ・ 新成人が楽しく式を終え、成人としての切り替えができるような印象に残るもの
- ・ 参加者が楽しく思い出に残る式にしてほしい。
- ・ すこしでも行ってよかったと思う式
- ・ 参加して良かったと感じてもらえるような式
- ・ 心に残る成人式(成人の自覚を持つ)
- ・ 新成人が参加したくなる成人式
- ・ 楽しく、満足出来る式
- ・ 参加者が楽しかった～と言って終われる会

●成人としての自覚を認識する式

- ・ 友人と再開し、思い出を振り返る場所。同時に、20歳の成人としての自覚を再認識する場所
- ・ 未来の自分を考えるきっかけになったり自分が社会にどう貢献できるか考える機会や、従来通り友達と会える機会としては素晴らしい機会になると思うので、その辺りは継続して欲しい。
- ・ 大人としての自覚がもてること。

●バランスがとれた式

- ・ 格式と再会のバランスを保ちつつ、皆が行って良かったとなる、行きたくない人も自然に参加する、節目の式。新しい色があっても良い！！
- ・ 厳かな雰囲気は 4 割、楽しさは 6 割の成人式(二十歳の集い)。1 時間ある場合、1 時間のうち市長、区長の言葉などは多くても 30 分で終わらせて残りの 30～40 分は懇談会やレクリエーションを重視すべき。区ごとの方が区の中でもアクセスの良い場所を選べるので良いと思う。

●新成人の参画

- ・ 参加者が主体となった成人式。各地区の老人で成り立っている委員会に任せては一生変わらない。
- ・ 出席者が行政その他と協力して作る。
- ・ 新成人の意見の反映、若者の参画
- ・ 新成人が自らの意志で式を開催し、終わったときに満足できるような成人式が望ましい。
- ・ 行政が準備するのは最低限の必要十分なプログラムでよく、特別な催しやイベントごとは 18-22 歳くらいの当事者のアイデアをベースに協賛や寄付を組み合わせ実現を目指す方式がよいと思う。

- ・ 成人式を新成人が主催して開催できるようになるのが理想だと感じた。市や企業からの補助に頼るだけではなく、中学高校から積立を行うような制度をつくる必要があると感じる。具体的な案として、部活動の大会やコンクールの観覧料に成人式の開催代として料金を上乗せすれば、開催費用を賄えるのではないかと考えた。
- ・ 一生一度の成人式なので、盛大に行いたいです！してもら側から主催者側の責任も担うべきだと感じました。

●その他

- ・ 継続的に実施できるものと地元愛の醸成かと思います。
- ・ 各区の新成人の希望が取り入れられている・前年度の参加した成人の意見・感想が反映され、PDCA が回っている状態・運営が開かれており、新成人を祝う気持ちがある企業が参加しやすい状態・地域ごとに特色があり、地域に愛着を感じられる状態。

2 情報提供に関するアンケート結果

情報提供後に、事前を送付した情報共有資料や、札幌市と実施委員会からの情報提供に関して、アンケート調査を実施した。※無回答を除いて%を算出

情報共有資料を事前に読んだか

Q 本日の会議に参加するまでに、郵送で受け取った情報共有資料をご覧になりましたか。
あてはまるものに○をつけてください。

参加者のうち7割以上は、事前に資料の内容を全部読んだ上で参加していた。

	第1回	第2回
ア)読んでいない	0.0%	0.0%
イ)半分以下しか読んでいない、目を通した程度	7.9%	7.3%
ウ)半分程度は読んだ	5.3%	12.2%
エ)半分以上は読んだ	7.9%	7.3%
オ)全部読んだ	78.9%	73.2%
カ)全部読んだうえ、さらに興味を持った項目などについて調べた	0.0%	0.0%
	(n=38)	(n=41)

情報提供について

Q 情報提供に関する次の項目について、あなたはどのように思いますか。

あなたの考えに最も近いものを1つ選び○をつけてください。

1 全くそう思わない、2 そうは思わない、3 どちらともいえない、4 そう思う、5 非常にそう思う、0 わからない・意見がない

各回ともに、資料や当日の情報提供の内容等について、理解できたという回答が多かったが、「③異なる視点が公平にバランスよく取り上げられていた」は、「どちらともいえない」という回答が多かった。

※平均値、n(回答者数)以外の数値は%

【第1回】	1	2	3	4	5	0	平均値	n
①事前に送付された情報共有資料により、本日の会議の目的や内容を理解することができた	2.4	2.4	17.1	48.8	29.3	0.0	4.0	41
②事前に送付された情報共有資料の内容はわかりやすかった	0.0	4.9	22.0	51.2	22.0	0.0	3.9	41
③情報提供では、異なる視点が公平にバランスよく取り上げられていた	5.0	7.5	40.0	32.5	15.0	0.0	3.5	40
④論点1の札幌市からの情報提供の話を理解することができた	0.0	0.0	19.5	61.0	19.5	0.0	4.0	41
⑤論点2の札幌市からの情報提供の話を理解することができた	0.0	4.9	19.5	56.1	19.5	0.0	3.9	41
⑥論点3の札幌市からの情報提供の話を理解することができた	0.0	4.9	19.5	56.1	19.5	0.0	3.9	41
⑦地域の関係者からの情報提供の話を理解することができた	2.5	5.0	12.5	50.0	30.0	0.0	4.0	40

【第2回】	1	2	3	4	5	0	平均値	n
①事前に送付された情報共有資料により、本日の会議の目的や内容を理解することができた	0.0	0.0	7.3	53.7	39.0	0.0	4.3	41

	1	2	3	4	5	0	平均値	n
②事前に送付された情報共有資料の内容はわかりやすかった	0.0	2.4	22.0	46.3	29.3	0.0	4.0	41
③情報提供では、異なる視点が公平にバランスよく取り上げられていた	0.0	2.4	36.6	31.7	26.8	2.4	3.9	41
④論点 1 の札幌市からの情報提供の話を理解することができた	2.4	0.0	2.4	61.0	34.1	0.0	4.2	41
⑤論点 2 の札幌市からの情報提供の話を理解することができた	0.0	2.4	7.3	56.1	34.1	0.0	4.2	41
⑥論点 3 の札幌市からの情報提供の話を理解することができた	0.0	7.3	0.0	61.0	31.7	0.0	4.2	41
⑦地域の関係者からの情報提供の話を理解することができた	2.4	2.4	7.3	48.8	39.0	0.0	4.2	41

3 市民会議の運営等に関するアンケート結果

会議終了後、参加者からの市民会議の運営に関する評価や会議に参加した感想等について把握するため、アンケート調査を実施した。 ※無回答を除いて%を算出

自身の考えをまとめるのに役立ったこと

Q 今回の会議において、あなた自身の考えをまとめるにあたって次の項目は役に立ちましたか。

あなたの考えに最も近いものを1つ選び○をつけてください。

1 全く役に立たない、2 役に立たない、3 どちらともいえない、4 役に立った、5 非常に役に立った、0 わからない・意見がない

各回ともに「グループ討論」が非常に役に立ったという回答が最も多く、次いで、「市民会議全体」が役に立ったという回答が多かった。一方で、第1回では、全体会議での質疑応答に関して「役に立たない」「どちらともいえない」の回答が他と比較して多かった。

※平均値、n(回答者数)以外の数値は%

【第1回】	1	2	3	4	5	0	平均値	n
①市民会議全体	0.0	2.4	14.6	53.7	29.3	0.0	4.1	41
②情報提供者からの説明	4.9	9.8	9.8	51.2	24.4	0.0	3.8	41
③グループ討論	2.4	0.0	12.2	39.0	46.3	0.0	4.3	41
④グループ討論以外でのほかの参加者との意見交換	0.0	0.0	24.4	46.3	29.3	0.0	4.0	41
⑤全体会議での質疑応答	7.3	14.6	31.7	24.4	22.0	0.0	3.4	41
⑥情報共有資料からの情報	0.0	4.9	24.4	48.8	22.0	0.0	3.9	41

【第2回】	1	2	3	4	5	0	平均値	n
①市民会議全体	0.0	0.0	7.3	34.1	58.5	0.0	4.5	41
②情報提供者からの説明	0.0	2.4	12.2	46.3	39.0	0.0	4.2	41
③グループ討論	0.0	0.0	0.0	34.1	65.9	0.0	4.7	41
④グループ討論以外でのほかの参加者との意見交換	0.0	2.4	12.2	41.5	41.5	2.4	4.3	41
⑤全体会議での質疑応答	0.0	0.0	12.2	56.1	31.7	0.0	4.2	41
⑥情報共有資料からの情報	0.0	0.0	9.8	48.8	41.5	0.0	4.3	41

グループ討論について

Q グループ討論に関する次の項目について、あなたはどのように思いますか。

あなたの考えに最も近いものを1つ選び○をつけてください。

1 全くそう思わない、2 そうは思わない、3 どちらともいえない、4 そう思う、5 非常にそう思う、0 わからない・意見がない

各回ともにテーブルファシリテーターに対する評価は高かった。また、第1回と比較して第2回の方が、グループ討論の質や参加者間のコミュニケーションに関する項目への評価が高かった。

※平均値、n(回答者数)以外の数値は%

【第1回】	1	2	3	4	5	0	平均値	n
①グループ討論の進行役(テーブルファシリテーター)は、発言しやすい雰囲気を作っていた	0.0	2.4	2.4	29.3	65.9	0.0	4.6	41
②進行役(テーブルファシリテーター)は、全員が討論に参加できるような機会を適切に作っていた	0.0	4.9	2.4	22.0	70.7	0.0	4.6	41
③進行役(テーブルファシリテーター)は、賛成・反対(対立する意見)の両方を平等に扱っていた	2.4	0.0	2.4	29.3	65.9	0.0	4.6	41
④進行役(テーブルファシリテーター)は適切に議論を整理していた	2.4	0.0	4.9	36.6	56.1	0.0	4.4	41
⑤私のグループの参加者は、討論にほぼ等しく参加した	0.0	14.6	4.9	29.3	51.2	0.0	4.2	41
⑥グループ討論では、論点の重要な側面を話し合うことができた	0.0	0.0	17.5	55.0	27.5	0.0	4.1	40
⑦グループ討論で他の参加者が話したことを、ほぼすべて理解できた	0.0	5.0	17.5	42.5	35.0	0.0	4.1	40
⑧グループ討論で自分の意見を述べる十分な機会があった	0.0	2.5	2.5	57.5	37.5	0.0	4.3	40
⑨私のグループの他の参加者は、たとえ意見が違っても、私の発言を尊重してくれた	0.0	2.5	2.5	55.0	40.0	0.0	4.3	40
⑩グループ討論では、議論を独占して他の人が発言できないようにしてしまう人はいなかった	0.0	5.0	10.0	42.5	42.5	0.0	4.2	40
⑪私は、自分とは違う立場の人から多くを学んだ	0.0	2.5	10.0	42.5	45.0	0.0	4.3	40

【第2回】	1	2	3	4	5	0	平均値	n
①グループ討論の進行役(テーブルファシリテーター)は、発言しやすい雰囲気を作っていた	0.0	0.0	4.9	36.6	58.5	0.0	4.5	41
②進行役(テーブルファシリテーター)は、全員が討論に参加できるような機会を適切に作っていた	0.0	0.0	2.4	39.0	58.5	0.0	4.6	41
③進行役(テーブルファシリテーター)は、賛成・反対(対立する意見)の両方を平等に扱っていた	0.0	2.4	0.0	31.7	65.9	0.0	4.6	41
④進行役(テーブルファシリテーター)は適切に議論を整理していた	0.0	2.4	7.3	31.7	58.5	0.0	4.5	41
⑤私のグループの参加者は、討論にほぼ等しく参加した	0.0	0.0	4.9	41.5	53.7	0.0	4.5	41
⑥グループ討論では、論点の重要な側面を話し合うことができた	2.5	0.0	5.0	47.5	45.0	0.0	4.3	40
⑦グループ討論で他の参加者が話したことを、ほぼすべて理解できた	0.0	2.5	10.0	35.0	52.5	0.0	4.4	40
⑧グループ討論で自分の意見を述べる十分な機会があった	0.0	2.5	7.5	30.0	60.0	0.0	4.5	40
⑨私のグループの他の参加者は、たとえ意見が違っても、私の発言を尊重してくれた	0.0	0.0	5.0	37.5	57.5	0.0	4.5	40
⑩グループ討論では、議論を独占して他の人が発言できないようにしてしまう人はいなかった	0.0	0.0	10.3	30.8	59.0	0.0	4.5	39
⑪私は、自分とは違う立場の人から多くを学んだ	0.0	2.5	0.0	30.0	67.5	0.0	4.6	40

オリエンテーション、全体会議、発表、振り返りについて

Q オリエンテーション、全体会議、発表、振り返りに関する次の項目について、あなたはどのように思いますか。あなたの考えに最も近いものを1つ選び○をつけてください。

1 全くそう思わない、2 そうは思わない、3 どちらともいえない、4 そう思う、5 非常にそう思う、0 わからない・意見がない

第1回と比較して第2回の方が、「非常にそう思う」と評価する回答が多く、他のグループの発表等で理解の深まりや学びがあったと強く思った方が多かった。

※平均値、n(回答者数)以外の数値は%

【第1回】	1	2	3	4	5	0	平均値	n
①オリエンテーションにおいて、会議の目的を理解することができた	0.0	5.0	17.5	50.0	27.5	0.0	4.0	40
②全体進行役の進行はスムーズだった	0.0	12.5	12.5	50.0	25.0	0.0	3.9	40
③全体会議において、全体進行役が発言しやすい雰囲気を作っていた	0.0	0.0	17.9	51.3	30.8	0.0	4.1	39
④全体会議での質疑応答のやり取りは、適切なものであった。	2.5	12.5	17.5	42.5	25.0	0.0	3.8	40
⑤全体会議において、他のグループからの質疑応答などにより、理解が深まった。	2.5	12.5	15.0	47.5	22.5	0.0	3.8	40
⑥各グループの発表の内容を理解することができた	0.0	5.0	10.0	65.0	20.0	0.0	4.0	40
⑦他のグループの発表内容を聞くことで、気づきや学びがあった	0.0	7.5	5.0	47.5	40.0	0.0	4.2	40
⑧振り返りの時間があったことで、今日の体験を整理できた	0.0	12.5	15.0	45.0	27.5	0.0	3.9	40
⑨投票結果について、気づきや学びがあった	0.0	12.5	15.0	47.5	25.0	0.0	3.9	40

【第2回】	1	2	3	4	5	0	平均値	n
①オリエンテーションにおいて、会議の目的を理解することができた	0.0	0.0	5.0	60.0	35.0	0.0	4.3	40
②全体進行役の進行はスムーズだった	0.0	2.5	22.5	40.0	35.0	0.0	4.1	40
③全体会議において、全体進行役が発言しやすい雰囲気を作っていた	0.0	7.5	7.5	45.0	40.0	0.0	4.2	40
④全体会議での質疑応答のやり取りは、適切なものであった。	0.0	0.0	20.0	42.5	37.5	0.0	4.2	40
⑤全体会議において、他のグループからの質疑応答などにより、理解が深まった。	0.0	2.5	12.5	35.0	50.0	0.0	4.3	40
⑥各グループの発表の内容を理解することができた	0.0	2.5	7.5	40.0	50.0	0.0	4.4	40
⑦他のグループの発表内容を聞くことで、気づきや学びがあった	0.0	2.5	0.0	47.5	50.0	0.0	4.5	40
⑧振り返りの時間があったことで、今日の体験を整理できた	0.0	5.1	17.9	28.2	48.7	0.0	4.2	39
⑨投票結果について、気づきや学びがあった	0.0	0.0	15.0	42.5	42.5	0.0	4.3	40

市民会議に関する意見や感想

Q 今回の会議に関する次のような意見や感想に対して、あなたはどのように思いますか。

あなたの考えに最も近いものを1つ選び○をつけてください。

1 全くそう思わない、2 そうは思わない、3 どちらともいえない、4 そう思う、5 非常にそう思う、0 わからない・意見がない

各回とも「成人式についてたくさんの気づきがあった」「自分の言いたいことを発言できた」と回答した方が多かった。また、第1回と比較して第2回の方が、「市民会議は市民意見を市政に反映するための効果的な方法だと思う」と回答した方が多かった(平均値で+0.6)。

※平均値、n(回答者数)以外の数値は%

【第1回】	1	2	3	4	5	0	平均値	n
①会議に参加して成人式についてたくさんの気づきがあった	0.0	0.0	10.3	41.0	48.7	0.0	4.4	39
②休憩時間は十分に確保されていた	0.0	5.1	5.1	51.3	38.5	0.0	4.2	39
③会議の間、ほとんどの時間で集中力を維持することができた	0.0	17.9	2.6	46.2	33.3	0.0	3.9	39
④自分の言いたいことを発言することができた	0.0	2.6	7.7	56.4	33.3	0.0	4.2	39
⑤市民会議は市民意見を市政に反映するための効果的な方法だと思う	7.7	5.1	17.9	41.0	28.2	0.0	3.8	39

【第2回】	1	2	3	4	5	0	平均値	n
①会議に参加して成人式についてたくさんの気づきがあった	0.0	0.0	2.4	34.1	63.4	0.0	4.6	41
②休憩時間は十分に確保されていた	2.4	7.3	9.8	39.0	41.5	0.0	4.1	41
③会議の間、ほとんどの時間で集中力を維持することができた	0.0	7.3	17.1	39.0	36.6	0.0	4.0	41
④自分の言いたいことを発言することができた	0.0	2.4	0.0	39.0	58.5	0.0	4.5	41
⑤市民会議は市民意見を市政に反映するための効果的な方法だと思う	0.0	0.0	7.3	41.5	51.2	0.0	4.4	41

会議全般について

Q 今回の会議全般について、あなたのお考えを伺います。

次の項目について、あなたの考えに最も近いものを1つ選び○をつけてください。

- ・各回とも、「①謝金の金額」は「適切」と回答した方が最も多い。
- ・「③普段市政に対して意見を言うことはない」(全く言ったことがない・ほとんど言ったことがない)と回答した方は、第1回は89.8%、第2回は70.8%であった。
- ・「④今回の会議をきっかけに、今後札幌が抱える課題の解決に向けて意見を言ってみたい」(言ってみたい・ぜひ言ってみたい)と答えた方は、第1回は51.3%、第2回は73.1%であった。
- ・「⑤今回の会議の開催前と開催後で成人式に関するご自身の考えに変化があった」(あった・大いにあった)と答えた方は、第1回は82.0%、第2回は83.0%であった。

・「⑦今回の会議に満足した」(やや満足している・非常に満足している)と答えた方は、第1回は89.7%、第2回は89.8%であった。

・「⑧市民会議にまた参加したい」(参加したい・ぜひ参加したい)と答えた方は、第1回は79.5%、第2回は94.9%であった。

【第1回】

※平均値、n(回答者数)以外の数値は%

①謝金(10,000円)の金額についてのお考えを教えてください	1 非常に少ない	2 少ない	3 適切	4 多い	5 非常に多い	6 謝金は不要	平均値	n
	2.6	7.7	64.1	15.4	10.3	0.0	3.2	39
②今回の会議の時間の長さについてのお考えを教えてください	1 とても短かった	2 短かった	3 ちょうどよい	4 長かった	5 とても長かった		平均値	n
	0.0	2.6	38.5	43.6	15.4		3.7	39
③あなたは普段市政に対して意見を言うことはありますか	1 全く言うことがない	2 ほとんど言うことがない	3 どちらともいえない	4 時々言っている	5 頻繁に言っている		平均値	n
	59.0	30.8	5.1	5.1	0.0		1.6	39
④今回の会議をきっかけに、今後札幌が抱える課題の解決に向けて自分も意見を言ってみたいと思いますか	1 言いたくない	2 あまり言いたくない	3 どちらともいえない	4 言ってみたい	5 ぜひ言ってみたい		平均値	N
	5.1	5.1	38.5	35.9	15.4		3.5	39
⑤今回の会議の開催前と開催後で成人式に関するご自身の考えに変化はありましたか	1 全くなかった	2 あまりなかった	3 どちらともいえない	4 あった	5 大いにあった		平均値	n
	2.6	7.7	7.7	56.4	25.6		3.9	39
⑦今回の会議の満足度を教えてください	1 全く満足していない	2 あまり満足していない	3 どちらともいえない	4 やや満足している	5 非常に満足している		平均値	n
	2.6	2.6	5.1	56.4	33.3		4.2	39
⑧今回のような会議に参加する機会があれば、また参加したいと思いませんか	1 もう参加したくない	2 あまり参加したくない	3 どちらともいえない	4 参加したい	5 是非参加したい		平均値	n
	2.6	2.6	15.4	51.3	28.2		4.0	39

⑥上記⑤でご自身の考えに変化があった、大いにあったと答えた方に伺います。ご自身の考えが変化した1番の要因は何だと思いませんか。	ア) 市民会議全体	21.9
	イ) 情報提供の説明	12.5
	ウ) グループ討論	37.5
	エ) 討論以外での意見交換	9.4
	オ) 全体会議での質疑応答	0.0
	カ) 情報共有資料からの情報	9.4
	キ) 特になし	0.0

(n=29)

【第2回】

①謝金(10,000円)の金額についてのお考えを教えてください	1 非常に少ない	2 少ない	3 適切	4 多い	5 非常に多い	6 謝金は不要	平均値	n
	0.0	7.3	82.9	2.4	0.0	7.3	2.9	41
②今回の会議の時間の長さについてのお考えを教えてください	1 とても短かった	2 短かった	3 ちょうどよい	4 長かった	5 とても長かった		平均値	n
	0.0	9.8	43.9	43.9	2.4		3.4	41
③あなたは普段市政に対して意見を言うことはありますか	1 全く言うことがない	2 ほとんど言うことがない	3 どちらともいえない	4 時々言っている	5 頻繁に言っている		平均値	n
	53.7	17.1	19.5	9.8	0.0		1.9	41
④今回の会議をきっかけに、今後札幌が抱える課題の解決に向けて自分も意見を言ってみたいと思いますか	1 言いたくない	2 あまり言いたくない	3 どちらともいえない	4 言ってみたい	5 ぜひ言ってみたい		平均値	n
	0.0	0.0	26.8	39.0	34.1		4.1	41
⑤今回の会議の開催前と開催後で成人式に関するご自身の考えに変化はありましたか	1 全くなかった	2 あまりなかった	3 どちらともいえない	4 あった	5 大いにあった		平均値	n
	2.4	4.9	9.8	41.5	41.5		4.1	41
⑦今回の会議の満足度を教えてください	1 全く満足していない	2 あまり満足していない	3 どちらともいえない	4 やや満足している	5 非常に満足している		平均値	n
	0.0	2.6	7.7	23.1	66.7		4.5	39
⑧今回のような会議に参加する機会があれば、また参加したいと思いますか	1 もう参加したくない	2 あまり参加したくない	3 どちらともいえない	4 参加したい	5 是非参加したい		平均値	n
	0.0	2.6	2.6	35.9	59.0		4.5	39

⑥上記⑤でご自身の考えに変化があった、大いにあったと答えた方に伺います。ご自身の考えが変化した1番の要因は何だと思いますか。	ア) 市民会議全体	24.1
	イ) 情報提供の説明	13.8
	ウ) グループ討論	41.4
	エ) 討論以外での意見交換	10.3
	オ) 全体会議での質疑応答	0.0
	カ) 情報共有資料からの情報	10.3
	キ) 特になし	0.0

(n=29)

会議に参加した感想・意見

Q 本日の市民会議に参加して、ご感想やご意見などありましたら、自由に記載してください。

【第1回】

●会議の運営・進行について

- ・ 休憩時間をもう少し欲しかった。
- ・ 会議時間が2時間ぐらい長い。
- ・ アンケート配布のタイミングが悪い。資料は全て事前配布でよかった。行政の融通の効かなさがあちこちに感じた。

- ・ グループ討論時のルールで他人の意見を否定しないというルールを破った方がいた。正直、気持ち的に残念であった。ルールなので話しましたが、担当の方より注意すべきだと思う。
- ・ 送られてきたテーマが大きく漠然としすぎていると討論を進めていく中で感じたので、討論の着地点を明確にしてほしかった(サブテーマを設けるのも有効)。

●成人式について

- ・ 成人式が毎年のビッグイベントとなることを期待している。札幌市頑張ってください。
- ・ 予算が足りないなら他を削ったりする努力を行政はしているのか、そもそも市民はわからないので、その説明がしっかりされれば市民の募金などもたくさん集まるのではないかと思う。

●参加の感想

- ・ たくさんの人の考えを聞けてよかった。
- ・ もっと同年代の意見も聞きたかった。
- ・ 謝金目当てで参加したのですが、色々な大人の方の意見が知れて楽しかった。
- ・ 普段このような討論をする機会がないので貴重な体験であった。年の違う方と札幌市について考えることができてよかった。
- ・ 非常に良い機会であった。様々な立場の方々の考えを聞けて楽しかった。
- ・ 有意義だった。
- ・ 何かよくわからない中で終わってしまった。
- ・ 別の機会があればぜひまた参加したい。貴重な時間をいただきありがとうございました。
- ・ この様な機会がなければ市民として考えることも意見することもなかったので良い機会になった。
- ・ なかなかこのような貴重な意見交換会に出席できる機会がないので参加できて良かった。今日の内容が将来の成人式に役立つことを願っている。機会があれば、また参加させていただき、市の役に立ちたい。

●札幌市への意見・要望

- ・ 市職員の返答があいまでもやもやした。この会議の結果が知りたい。
- ・ この市民会議の意見が札幌市に届くのか不安に思う。よりよい方向に進んでほしい。
- ・ 市民の意見を前提に組み込んだ考えを持ち帰る話がほしかった。

●その他

- ・ 役員の方々本当にお疲れ様でした、ありがとうございました。
- ・ イベントの人はしゃべりがうまい

【第2回】

●会議運営について

- ・ 休憩時間はもう少しこまめに、終了時間が明確だとありがたい。
- ・ アンケートに名前は不要、事前に配布した資料を当日読んでくれなくてよい、アンケートは17時より前にしてほしい。
- ・ お水やクッキーが用意されていてお心遣いが嬉しかった。

●成人式について

- ・ 成人式について知るいい機会になり良かった。
- ・ 自分が来年参加する式について、どのような人が関わり、どのように企画されているのかよくわかった。他の年代の方との意見交換がためになった。
- ・ 参加して本当に良かった。成人式をしてもらうことへの感謝がより強くなった。
- ・ 広報誌だけでは財政などについて十分な理解が進まないが、このような場で言及してもらえるとわかりやすく聞くことができた。
- ・ 幅広い年代の様々な意見を聞くことができ、成人式の必要性を感じる良い機会になった。

●参加の感想

- ・ 色々な人の意見が聞けて楽しかった。
- ・ こういった場は貴重であり自身も勉強になった。
- ・ とても良い経験になった。
- ・ みんなが相手の立場を尊重して意見や感想を聞いてくれたので、話を苦にならずできた。
- ・ 初めて市のことに意見を言えて、他の方の意見も聞けて楽しかった。
- ・ 様々な年代の意見を聞くことができて楽しかった。1回目的年代別だったので話しやすかった。
- ・ 初めて参加させていただいたが、皆の意見を聞いて気づくことも多く、大変参考になった。またこのような機会があったら是非参加させて頂きたい。
- ・ 広い年代からの意見が聞けて良かった。
- ・ 機会に恵まれた、ありがとうございます。
- ・ 良い機会になった。ありがとうございます。
- ・ また参加したい。
- ・ 有意義な時間を過ごすことができてよかった。
- ・ 充実した会議であり、今後も機会があれば是非参加してみたい。
- ・ 市民会議のトライアル非常に有意義であると思った。

●市民会議に対する意見

- ・ とても良い取組だと思うので、色々な場面で開催すれば良いと思った。
- ・ このような市民会議は今後もたくさんやるべき。できたら今回のような成人式の議題など、中高生でも議論できる身近な議題を扱って、中高生の参加を促し、市政に参加しやすくするべき
- ・ 市民に開かれた議論の場を今後も是非広げていってほしい。
- ・ 札幌市の行政に市民の声を多く反映してほしいので、このような市民会議の開催を増やして欲しい。
- ・ 会議が開催されることは良いことだが、これをどう反映させていくかが問われていると思うので、どういった変化を起こしたかまで参加者に報告してほしい。

●その他

- ・ 皆さんご苦労様でした。

第4章 市民会議のまとめ

1 各論点に関するまとめ

2日間の市民会議では、成人式は今後どのような姿を目指していくのがよいのかをテーマに活発な議論が行われた。グループ討論では、参加者からさまざまな意見が寄せられたが、成人式の3つの論点に関して、参加者の意識の変化を調査するアンケートの最終結果(討論後)を基に、市民会議で得られた結果をまとめると次のとおり。

(論点1)成人式の方針

成人式は必要であるという意見が多く、重視すべき点として、出席者の満足度、出席者の懇親の機会、会場へのアクセスのしやすさ、出席しやすい開催時期という選択肢が上位を占めた。このことから、いかに参加しやすく、満足してもらえる式にするかが重要とされていることがわかった。

また、グループ討論では、人生の節目としての意義、大人としての自覚を持つ機会、思い出に残る式が重要とする意見も多かった。

(論点2)実施主体、開催場所、内容

成人式の運営は、地域と行政と新成人による実行委員会が主体となって担うべきという意見が最も多く、開催場所は区ごとの開催のままと希望する意見が多かった。また、成人式の内容については、参加者同士が会話を楽しめる場の設置、記念撮影コーナー、元担任からのお祝いメッセージを重視する意見が多く、交流の機会や思い出に残る機会を重視する傾向が見られた。

参加者にとって、満足度が高く、思い出に残るような式とするためには、これまでの地域が主体となった運営に加えて、新成人が企画や運営に参加したり、新成人の意見を取り入れる仕組みの構築や、交流の機会、思い出に残る機会を重視した内容が求められていることがわかった。

(論点3)財源の確保について

財源の確保については、市が補助し、補助の割合を現状より高めるのがよいとする意見が多かった。一方、グループ討論では、新たな財源の確保の方法として、企業協賛金を増やすためのメリットの広報や、クラウドファンディング、ふるさと納税などの寄付金の活用に関する意見も多かった。

市には、補助金を充実させるため、例えば、企業協賛の広報やクラウドファンディングなどの寄付金の活用なども含め、新たな財源の確保に向けた方法を検討することなどが求められる。

2 市民会議の運営に関するまとめ

市民会議の運営に関して、参加者へのアンケート調査結果をまとめると次のとおり。

■普段市政に対して意見を言わない市民の市政への参加意識の向上につながった

「普段市政に対して意見を全く言ったことがない又はほとんど言ったことがない」方が約8割参加し、会議後には約8～9割の方が「今回のような会議に参加する機会があればまた参加したい」と答えた。加えて、約6割の方が「会議をきっかけに今後市政課題の解決に向けて意見を言ってみたい」と回答しており、この取組は、普段市政に対し意見を言わない方の、市政への関心の高まりや参加意識の向上につながったと考えられる。

■会議への参加を通じて、参加者の意見が変化したことが確認された

アンケート調査の結果から、情報提供やグループ討論を通じて、さまざまな説明や自分と異なる意見に耳を傾けることで、個人の意見が変わっていくことが確認された。

また、さまざまな情報提供をもとに、年齢、性別、居住区が異なるさまざまな市民同士が議論し、考えを変化させる中で最終的に得られた結果は、市の施策に生かすための貴重な意見として収集された。

3 今後について

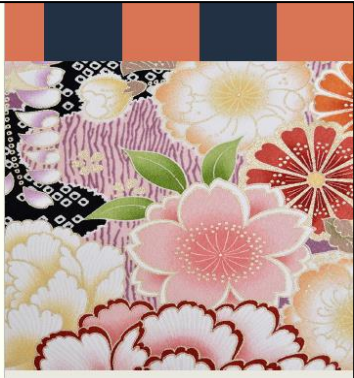
成人式の各論点に関して得られた結果を受け、札幌市は「新成人などの若者の運営への参画」と「新たな財源の確保」に向けて、具体的な方策を検討していくことが求められる。

市民会議は、今回の結果を総合的に考えると、市民意見を市政に反映するための効果的な方法であるため、このような取組を継続し、市が抱える他の課題についても適用し、改良を図っていく必要がある。

第5章 資料編

1 参加案内(18歳以上の市民向け、5～6月に実施したアンケート調査の対象者向け)

未来の成人式を
考える市民会議



このご案内は札幌市在住の18歳以上の皆さまから
3千人を無作為で選んでお送りしています

札幌市内の「成人の日行事」(成人式)は、各区の地域の方が中心となって開催しています。しかし、成人式を運営していく上で、会場・人員の確保や財政面に課題を抱える地域がある他、これから成人式を迎える世代やご家族の希望をどのように反映していくべきか、市としての支援の方法など、札幌市全体で考えていかなければならないさまざまな課題があります。

特別な知識は不要です。市民40人が話し合う市民会議に参加して、一緒に考えてみませんか。議論の結果は、今後の成人式の運営方法の検討に生かされます。

令和6年10/27(日)、11/4(月・祝)
いずれも 9:30～17:00 札幌グランドホテルで開催
いずれかの日程に参加していただける方をそれぞれ40人ずつ募集します
9月30日(月)までに同封の申込書が、専用のウェブサイトからお申込みください。
(お申込みに当たっての詳細は裏面をご覧ください)

応募専用ウェブサイト
<https://www.city.sapporo.jp/shimin/ijichi/sanka/seijin-shiminkaisgi.html>

札幌市からの封書でのご案内を受け取られた方ご本人のみが対象です。
参加者は、ご応募いただいた方の中から抽選で決定します。
参加者には会議終了後に、謝礼をお支払いします。
ご家庭やお身体などの事情で支援が必要な方は応募の際にお知らせください。



SAPPORO

お問い合わせ先
札幌市市民文化局市民自治推進室市民自治推進課市民参加推進担当
札幌市中央区北1条西2丁目 札幌市役所本庁舎13階南側
TEL 011-211-2253

未来の成人式を考える市民会議について

開催概要

札幌市内の「成人の日行事」(成人式)は、各区の地域の方(青少年育成委員、町内会関係者等)が中心となった「区成人の日行事実施委員会」が、20歳を迎える方を祝い励ますために開催しています。しかし、近年では、成人式を運営していく上で、会場・人員の確保や財政面に課題を抱える地域もあります。

その他にも、これから成人式を迎える世代やご家族の希望をどのように反映していくべきか、あるいは、市としての支援の方法をどうしていくかなど、札幌市全体で考えていかなければならないさまざまな課題があります。

これらの成人式を取り巻く課題について話し合うため、無作為抽出(くじ引き)で募った市民による「未来の成人式を考える市民会議」を開催します。

札幌市が事前に市民に対して行った成人式に関するアンケート結果の報告や、関係者の意見等も聞きながら、一緒に話し合ってみませんか。議論の結果は、今後の成人式の検討に生かすほか、報告書にまとめ公表し、活用されます。

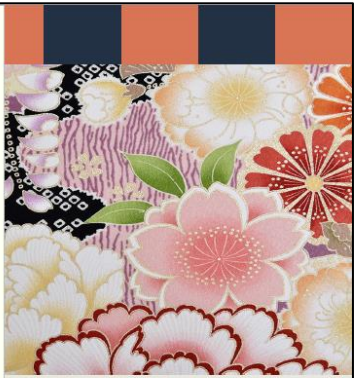
参加に当たって、特別な知識は不要です。下記の要領に基づいてお気軽にご応募ください。また、同封した「アンケート結果の概要」もぜひご覧ください。

未来の成人式を考える市民会議 応募要項

日時	令和6年10月27日(日)、11月4日(月・祝) いずれも9:30～17:00
会場	札幌グランドホテル 東館地下1階 クリスタルホール(中央区北1条西4丁目) JR札幌駅から徒歩約10分 地下鉄大通駅から徒歩約5分 札幌駅前通地下歩行空間直結
定員	各日40名(希望多数の場合は抽選)※参加はいずれか1日のみ
資格	このご案内をお送りした封筒に記載のあて名ご本人で、申込書裏面に記載の同意事項に同意いただける方(代理出席不可)。
申込	同封の申込書にて返信用封筒で投函又は、表面の応募専用ウェブサイトから申込。 申込期限 令和6年9月30日(月)必着。10月上旬頃、抽選で参加者を決定しお知らせします。
謝礼	会議に参加された方には後日、謝礼として1万円(交通費・昼食代込み※)を口座振込によりお支払いいたします。※会議内では飲食物の持ち込みが原則禁止となっております。近隣の施設等をご利用ください。
その他	ご家庭やお身体などの事情により支援が必要な方は、応募の際にお知らせください。 個別にご相談させていただき、可能な支援を検討、提供させていただきます(託児も可能です)。

文書番号 令和6年(2024年)9月11日 自治第694-1号
発行者 札幌市市民文化局市民自治推進室市民自治推進課

未来の成人式を
考える市民会議



このご案内は札幌市が5月16日から6月22日に実施した、
札幌市「未来の成人式を考えるアンケート調査」の対象となった方にお送りしています

札幌市内の「成人の日行事」(成人式)は、各区の地域の方が中心となって開催しています。しかし、成人式を運営していく上で、会場・人員の確保や財政面に課題を抱える地域がある他、これから成人式を迎える世代やご家族の希望をどのように反映していくべきか、市としての支援の方法など、札幌市全体で考えていかなければならないさまざまな課題があります。

特別な知識は不要です。市民40人が話し合う市民会議に参加して、一緒に考えてみませんか。議論の結果は、今後の成人式の運営方法の検討に生かされます。

令和6年10/27(日)、11/4(月・祝)
いずれも 9:30～17:00 札幌グランドホテルで開催
いずれかの日程に参加していただける方をそれぞれ40人ずつ募集します
9月30日(月)までに同封の申込書が、専用のウェブサイトからお申込みください。
(お申込みに当たっての詳細は裏面をご覧ください)

応募専用ウェブサイト
<https://www.city.sapporo.jp/shimin/ijichi/sanka/seijin-shiminkaisgi.html>

札幌市からの封書でのご案内を受け取られた方ご本人のみが対象です。
参加者は、ご応募いただいた方の中から抽選で決定します。
参加者には会議終了後に、謝礼をお支払いします。
ご家庭やお身体などの事情で支援が必要な方は応募の際にお知らせください。



SAPPORO

お問い合わせ先
札幌市市民文化局市民自治推進室市民自治推進課市民参加推進担当
札幌市中央区北1条西2丁目 札幌市役所本庁舎13階南側
TEL 011-211-2253

未来の成人式を考える市民会議について

開催概要

札幌市内の「成人の日行事」(成人式)は、各区の地域の方(青少年育成委員、町内会関係者等)が中心となった「区成人の日行事実施委員会」が、20歳を迎える方を祝い励ますために開催しています。しかし、近年では、成人式を運営していく上で、会場・人員の確保や財政面に課題を抱える地域もあります。

その他にも、これから成人式を迎える世代やご家族の希望をどのように反映していくべきか、あるいは、市としての支援の方法をどうしていくかなど、札幌市全体で考えていかなければならないさまざまな課題があります。

これらの成人式を取り巻く課題について話し合うため、無作為抽出(くじ引き)で募った市民による「未来の成人式を考える市民会議」を開催します。

札幌市が事前に市民に対して行った成人式に関するアンケート結果の報告や、関係者の意見等も聞きながら、一緒に話し合ってみませんか。議論の結果は、今後の成人式の検討に生かすほか、報告書にまとめ公表し、活用されます。

参加に当たって、特別な知識は不要です。下記の要領に基づいてお気軽にご応募ください。また、同封した「アンケート結果の概要」もぜひご覧ください。

未来の成人式を考える市民会議 応募要項

日時	令和6年10月27日(日)、11月4日(月・祝) いずれも9:30～17:00
会場	札幌グランドホテル 東館地下1階 クリスタルホール(中央区北1条西4丁目) JR札幌駅から徒歩約10分 地下鉄大通駅から徒歩約5分 札幌駅前通地下歩行空間直結
定員	各日40名(希望多数の場合は抽選)※参加はいずれか1日のみ
資格	このご案内をお送りした封筒に記載のあて名ご本人で、申込書裏面に記載の同意事項に同意いただける方(代理出席不可)。
申込	同封の申込書にて返信用封筒で投函又は、表面の応募専用ウェブサイトから申込。 申込期限 令和6年9月30日(月)必着。10月上旬頃、抽選で参加者を決定しお知らせします。
謝礼	会議に参加された方には後日、謝礼として1万円(交通費・昼食代込み※)を口座振込によりお支払いいたします。※会議内では飲食物の持ち込みが原則禁止となっております。近隣の施設等をご利用ください。
その他	ご家庭やお身体などの事情により支援が必要な方は、応募の際にお知らせください。 個別にご相談させていただき、可能な支援を検討、提供させていただきます(託児も可能です)。

文書番号 令和6年(2024年)9月11日 自治第694-2号
発行者 札幌市市民文化局市民自治推進室市民自治推進課

2 当日の案内



未来の成人式を考える市民会議 参加についてのご案内

ご参加にあたってのご案内事項、注意事項などを記載しています。事前にお読みください。
ご不明な点などがありましたら、お気軽にお問い合わせください。（お問い合わせ先は最後に掲載しています。）



日 時

令和6年10月27日（日）9:30～17:00（9:00受付開始）

- ・受付には9:25までにお越しください。「参加者確認票 兼 口座振替申出書」をご提出ください。



会 場

札幌グランドホテル 東館地下1階クリスタルホール（札幌市中央区北1条西4丁目）

- ・アクセス：JR札幌駅から徒歩10分 地下鉄大通駅から徒歩5分 ※札幌駅前地下歩行空間直結
- ・参加者用の駐車場はございません。公共交通機関をご利用いただき、近隣の駐車場をご利用ください。
- ・交通費、駐車料金は参加者負担となりますのでご了承をお願いいたします。

<会場付近案内図>



<地下1階平面図>



当日ご持参いただくもの

- 「参加者確認票 兼 口座振替申出書」（事前の記載・捺印必要）
- 「情報共有資料」 ※いずれもこの郵便に同封しています。

- ・「参加者確認票 兼 口座振替申出書」については、謝礼の振込に必要となりますので、「口座振替申出書」欄の必要事項に「記載」と捺印をお願いします。
- ・ご記載にあたっては、「口座振替申出書」欄の注意事項（※1～5）をよくご覧ください。
- ・「情報共有資料」については、当日使用しますので、ご一読のうえ、忘れずにご持参ください。



謝礼の支払いについて

すべての時間に参加された方には、後日、謝礼を口座振込でお支払いいたします。

- ・謝礼は10,000円で、源泉徴収はございません。市民会議終了後、1か月程度での入金となります。
- ・事前・当日のお支払いや、口座振込以外の方法でのお支払いはいたしません。
- ・「参加者確認票 兼 口座振替申出書」を当日お忘れになった場合や、記載に誤りや漏れなどの不備がある場合は、振込が大幅に遅れることがあります。記載内容を今一度よく確認のうえ、当日忘れずにご持参ください。



昼食について

昼食の準備はございませんので、会場付近の飲食店等をご利用ください。

- ・昼食の準備はございませんので、各自でご対応をお願いします。
- ・会場内では飲食物の持ち込みが原則禁止となっておりますので、会場付近の飲食店等をご利用ください。
- ・会場内にウォーターボットの準備はございます。セルフサービスとなっておりますので、ご自由にお飲みください。



参加できなくなった場合

万一、参加できなくなった場合は、必ずご連絡をお願いいたします。（連絡先は最後に掲載）

- ・今回の市民会議は、あらかじめ決定した参加者数をもとに準備しておりますので、特段のご事情がない限り、ご出席くださいますようお願いいたします。
- ・やむを得ず参加できなくなった場合は、できるだけ早めにご連絡くださいますようお願いいたします。



当日、交通事情などにより遅れる場合

当日遅れる場合も、可能な限りご連絡をお願いいたします。（連絡先は最後に掲載）

- ・天候によっては移動に時間がかかることも考えられます。余裕をもってお出かけください。
- ・会場へのご到着が遅れる場合は、可能な限りご連絡をお願いいたします。ご連絡がなく、開始時刻から相当時間を経過した場合は、ご欠席と判断することがございます。



その他

- ・会場のある札幌グランドホテル東館地下1階は禁煙ですので、喫煙はご遠慮ください。
- ・会議中は、携帯電話の電源を切りいただき、マナーモードに設定してください。
- ・本市のホームページに掲載するため、写真及び動画を撮影いたします。また、市民会議は公開となりますので、報道機関や見学者が入る可能性があります。本市や報道機関が撮影する写真や映像などに映り込む可能性がありますので、ご了承ください。



ご連絡先・お問い合わせ先

未来の成人式を考える市民会議事務局（運営事業者）（ヒューマンアカデミー株式会社内）

電話 011-222-8619（平日 9:30～17:00）

メール mirai_seijinshiki@athuman.com

札幌市市民文化局市民自治推進室市民自治推進課（主催者）

電話 011-211-2253（平日 8:45～17:15）

メール shiminjichi@city.sapporo.jp

※ 時間外には応答できない可能性があります。また、土曜・日曜・祝日は応答できませんので、あらかじめご了承ください。

市民会議当日（10月27日）のご連絡・お問い合わせ先

080-3203-9241（当日の緊急連絡専用電話）

ご連絡可能な時間帯 令和6年10月27日（日）7:30以降

※ 上記時間帯以外には応答できませんので、あらかじめご了承ください。



じっちゃん



まっちゃん

札幌市の「市民自治」と「まちづくり」をPRするキャラクター

3 情報共有資料

未来の成人式を考える 市民会議

情報共有資料 2024年10月27日(日)、11月4日(月・祝)開催

本資料について

1. この資料は、2024年10月27日(日)と11月4日(月・祝)に開催される「未来の成人式を考える市民会議」で参考にしていただくために作成されています。
2. この資料は、3つの章からなる本文と巻末資料で構成されています。
3. この資料は、会議での話し合いのヒントになると思われることが記載されていますが、すべての事柄が書かれているわけではありません。会議ではご自身の経験やお調べになったことなど、この資料に書かれていないことでも自由にご発言ください。
4. この資料の無断転載・複製などをご遠慮ください。

主催：札幌市
企画：第5次市民自治推進会議
協力：名古屋大学大学院環境学研究科 三上直之教授

未来の成人式を考える市民会議情報共有資料 目次

① はじめに(2ページから4ページ)

- └ 市民会議の目的と重要性
- └ 市民会議の運営方法とプログラム
- └ グループ討論の進め方とお願い

② 札幌市の成人式の状況(5ページから7ページ)

- └ 成人式とは
- └ 成人式の開催状況
- └ 成人式の抱える課題

③ 市民会議当日の論点(8ページから14ページ)

- └ テーマと論点について
- └ 論点1 成人式の方針
- └ 論点2 実施主体、開催場所、内容
- └ 論点3 財源の確保
- └ 当日に向けて

④ 巻末資料(15ページから17ページ)

1

未来の成人式を考える市民会議 情報共有資料

市民会議の目的と重要性

① はじめに

市民会議の目的

- 札幌市の成人式(成人の日行事)の今後の方針を考える
- 「市民の意見を的確に把握し市政に反映する」仕組みづくりを生かす

- ・ この会議には2つの目的があります。
- ・ 1つ目は、この会議の参加者に、成人式は今後どのような姿を目指していくのがよいか考えていただくことです。
- ・ 2つ目は、成人式に興味のある方はもちろん、普段は市に意見を言う機会がない方や関心のない方にもご参加いただいた上で、お考えを話していただき、その話し合いの結果をもとに市が仕事を進めていけるような仕組みをつくるためです。

目的②の仕組みづくりの背景

- 札幌が抱える課題を市民と一緒に考え解決するため、多くの市民が考えていることを把握し、生かしていくための仕組みが必要

- ・ 札幌市では、日ごろ、窓口や電話、メールなどで市民からのご意見をお聞きしていますが、多くの方は、意見があっても日常生活の中で市に伝える機会は少ないのではないのでしょうか。
- ・ そこで、今回はテーマに関心がある方だけではなく、せっかくの機会だから意見を言ってみようという方にも参加していただけるように工夫しています。また、年齢、性別、お住まいの区のバランスなども考え、さまざまな方々に集まっていただきます。
- ・ そのような多様な方々が、成人式の抱える課題について、資料を読み、関係者から説明を聞き、意見を交換した上で、どのような方向性を望んでいるかを確認する試みになっています。
- ・ 会議で得られた結果は、成人式の検討に生かすだけでなく、会議の方法自体も検証し、札幌の抱える他の課題についても、市民と一緒に考え、問い直すことにつなげていきます。

未来の成人式を考える市民会議 情報共有資料

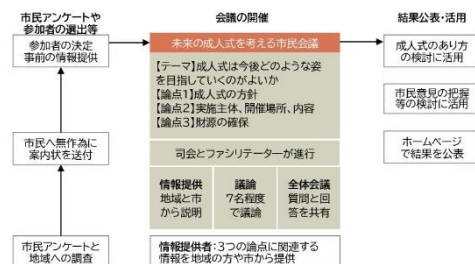
2

市民会議の運営方法とプログラム

① はじめに

市民会議の運営方法

- ・ 会議の前に行った市民アンケートや成人式に携わる地域の方への聞き取り調査の結果を参考にテーマと論点を設定しています。
- ・ 討論のための情報提供や質疑の他、3回のアンケートによりお考えがどのように変わるのかも確認し、その結果を活用します。



プログラム(予定)

- | | |
|-------------|---------------------|
| 9:30-10:00 | アンケート調査①、オリエンテーション |
| 10:00-10:15 | 自己紹介 |
| 10:15-11:00 | 情報提供 |
| 11:00-12:00 | アンケート調査②、第1部 グループ討論 |
| 12:00-13:00 | お昼休憩 |
| 13:00-14:00 | 第2部 グループ討論 |
| 14:00-15:00 | 全体会議 |
| 15:00-16:00 | 第3部 グループ討論 |
| 16:00-16:30 | 発表(各グループで出た意見) |
| 16:30-17:00 | アンケート調査③、振り返り、結果の発表 |

※会議の進み具合によって、適宜休憩をはさみます

3

未来の成人式を考える市民会議 情報共有資料

グループ討論の進め方とお願い

①はじめに

グループ討論の進め方

- 札幌市民の中から無作為(くじ引きのような方法)で選ばれた参加者が7名程度のグループに分かれて、休憩をはさみながら約3時間の討論を行います。
- 各グループに1人ずつ、討論をお手伝いするファシリテーターがいます。ファシリテーターは話し合いが円滑に進むよう進行をお手伝いしますが、意見や解説はしません。
- グループ討論での気づきや疑問は全体会議の場で共有し、出された意見についてファシリテーターから全体に向けて発表する機会があります。

グループ討論に当たってのお願い

- 論点に沿って、思ったこと、感じたことを率直にお話してください。成人式をめぐる人々のお気持ちやお考えはさまざまです。正解・不正解はありません。
- 自分とは異なる思いや考えにもしっかり耳を傾けてください。相手の考えを批判・否定することがないようにお願いします。
- 討論していく中で意見が変わっても構いません。意見や考え方の変化も含めてお話しください。
- 各グループの中で合意を図ったり、意見を取りまとめる必要はありません。
- 討論の内容やアンケートの結果は個人が特定されない形で報告書などに引用させていただくことがあります。
- 討論の内容をはじめ、会議で収集するすべての情報・記録は主催者の責任において管理を徹底します。
- 個人情報保護や著作権保護などの観点により、当日のスライドや会議状況の写真撮影及びSNSでの情報公開について禁止させていただきます。

未来の成人式を考える市民会議 情報共有資料

4

成人式とは

②札幌市の成人式の状況

成人式(成人の日の行事)とは

- 〇おとなになったことを自覚し、みずから生き抜こうとする青年を祝いはげます「成人の日」の趣旨に基づいて実施される行事
- 〇法律上の決まりなどの実施に関するルールはない

- 昭和23年(1948年)に制定された「国民の祝日に関する法律」では、「成人の日」は、「おとなになったことを自覚し、みずから生き抜こうとする青年を祝いはげます」日と定められています。
- 成人の日の行事は、昭和31年(1956年)に、文部省が成人の日の趣旨を徹底するために適当な行事を実施することを都道府県教育委員会に通達し、全国で実施されるようになりました。
- 現在も、法令上の決まりや実施の義務はありませんが、「成人の日」の行事であるということ踏まえ、地域ごとの実情に応じて企画・実施されています。

札幌市の成人式の記録

- 〇市が記念バッジを配布したり、市と各地区の団体が共催したりしていたこともある
- 〇昭和49年の通知で基本方針が定められた

- 昭和26年(1951年)に市が成人記念章(バッジ)を制定して式で配布したことや、昭和29年(1954年)に市及び各地区の団体が共催で成人の日の行事を行ったこと、昭和39年(1964年)に各地区青少年問題協議会が主催して市内41か所で開催されていたことなどの記録が残っています。(15ページ参照)
- 昭和48年(1973年)に市が出した通知「昭和49年成人の日の行事について」によれば、基本方針として、「成人の日の行事は、区青少年育成委員会および関連地域諸団体が主催し、原則として、区単位に実施することとする」こと、市は補助金を「区単位で実施するために実施委員会に補助すること」、「各区役所は成人の日の行事が円滑に行われるよう事務補助をする」ことが定められていました。(16ページ参照)

5

未来の成人式を考える市民会議 情報共有資料

札幌市の成人式の開催状況

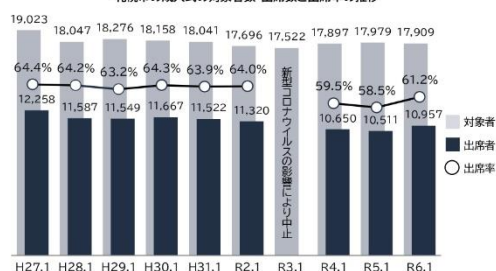
②札幌市の成人式の状況

開催状況

- 〇主催は各区の成人の日行事実施委員会(地域のボランティア)
- 〇内容は区ごとに異なる
- 〇式の対象者は約1万8千人、出席率は6割前後
- 〇財源は、市の補助金、企業からの協賛金、町内会からの負担金

- 昭和49年度に各区に成人の日行事実施委員会が設立されて以来、同委員会の主催で区ごとに成人式が実施されています。
- 内容も地域によって工夫を行ったうえで行われており(17ページ参照)、企画から当日の運営まで、多くの地域のボランティアの方々がかかわり、若者の門出をお祝いするあたたかな地域の催しとなっています。
- 過去10年間の札幌市全体の式の対象者数は平均して約1万8千人、全体の出席率は新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった令和3年度を除いて6割前後で推移しています。
- 各区の成人式にかかる予算は札幌市からの補助金のほか、地元企業からの協賛金や町内会から負担金を募ることなどで確保しています。

札幌市の成人式の対象者数・出席数と出席率の推移



未来の成人式を考える市民会議 情報共有資料

6

成人式の抱える課題

②札幌市の成人式の状況

成人式の抱える課題

- 〇地域のボランティアの方々の高齢化や担い手の不足
- 〇会場費や人件費などの経費の増大

- 近年では、地域のボランティアの方々の高齢化や担い手の不足が進行している状況であり、大きな課題になっています。
- また、昨今の物価上昇は、行事に影響を与えており、計画の見直しや節約を余儀なくされる状況が増えています。
- 実際に、市が今年の5～7月にかけて、各区の成人の日行事実施委員会の構成団体に課題をお聞きしたところ、人生の節目を地域としてお祝いしてあげたいというお気持ちがある一方で、①運営に携わる地域のボランティアの方々の高齢化や担い手の不足、②会場費や人件費などの経費の増大といった課題が挙げられました。
- ①については、1日従事することが身体的にも難しくなってきたといった事情や、その負担軽減のため、市が主催し1か所で合同開催することを検討するべきという意見も寄せられました。
- ②については、地元企業の協賛金がこの先も継続して得られるかが不透明であるといったご意見のほか、市の補助金を増額してほしいとの要望も多く寄せられました。
- そのほかにも、これから20歳を迎える参加者の意見を聞いて、式に反映していくべきといったご意見もありました。

7

未来の成人式を考える市民会議 情報共有資料

テーマと論点について

●市民会議当日の論点

テーマと論点

○市民アンケートや成人式に携わる地域の方への聞き取り調査の結果を参考にテーマと論点を設定

【テーマ】成人式は今後どのような姿を目指していくのがよいか

【論点1】成人式の方針

【論点2】実施主体、開催場所、内容

【論点3】財源の確保

- ・ テーマは、「成人式は今後どのような姿を目指していくのがよいか」とし、テーマを考える上で重要な3つの論点（「成人式の方針」、「実施主体、開催場所、内容」、「財源の確保」）とそれらに紐づいた問いが設定されています。
- ・ このテーマと論点は、札幌市が事前に行った市民アンケートや成人式に携わる地域の方への聞き取り調査の結果を参考にして設けられたものです。
- ・ 次のページからは、各論点の内容について、事前の調査で出された意見などを交えてお伝えします。
- ・ ご自身の考えを深めるうえでのヒントとして、これからご紹介する成人式をめぐるさまざまな考えや意見を参考にしてください。

未来の成人式を考える市民会議 情報共有資料

8

論点1 成人式の方針

●市民会議当日の論点

成人式の方針（何を大事にするのか）

Q1 重視すべき点

成人式を実施する上でどのような視点や考え方を重視するのがよいと思いますか。

これまで成人式は「成人の日」の趣旨に沿うものとして、参加者にとって、大人になったことの自覚と成人として自ら生き抜こうとする意欲を呼び起こすような行事として開催されてきました。しかし、そのような趣旨で成人式を開催すること自体に疑問の声もあがっています。そのため、今後の札幌市の成人式について、どのような視点や考え方を重視するのがよいかを考え、方針を決めておく必要があります。

【意見の例】

- ・ 若者に責任のある大人としての自覚を芽生えさせるために厳粛な儀式が必要。
- ・ 大事なものは地元の友人との再会であり、形式ばらない雰囲気であるべき。
- ・ 人生の節目として式は必要。
- ・ 時代の変化により式を行う意味が薄れている。

9

未来の成人式を考える市民会議 情報共有資料

論点2 実施主体、開催場所、内容

●市民会議当日の論点

実施主体、開催場所、内容（誰が、どこで、どのように）

Q2 実施主体

運営について誰が主体的に担っていくのがよいと思いますか。

現在は各区の成人の日行事実施委員会が主体となり、地域の若者の門出を地域で祝うことにやりがいをもって実施されています。一方で、高齢化や担い手不足といった課題もあり、式の運営自体を見直すべきという意見もあります。そこで、このまま地域が開催していくのか、あるいは、行政などが主体となるのがよいのかを考える必要があります。

【選択肢と意見の例】

選択肢ア. 地域が主体のままでよい

- ・ 地域の特色を生かした手作り感のある式を実施することが可能であり、地元への愛着をはぐくむことにつながる。
- ・ 地域のボランティアの方々の負担が大きい。

選択肢イ. 行政が主体となるのがよい

- ・ 地域ごとの差があまり生じなくなる。地域のボランティアの方々の負担が軽減される可能性がある。
- ・ 地域の若者を地域でお祝いしてあげたいという思いを叶えることが難しくなる。行政が実施すると形式的になる。

選択肢ウ. 新成人による実行委員会を組織するのがよい

- ・ 若者が企画などに参加することにより、若者の意見を式に取り入れ反映させることができる。
- ・ 予算等の都合で、若者が考えてくれた企画の内容をそのまま実現することが難しい可能性がある。

未来の成人式を考える市民会議 情報共有資料

10

実施主体、開催場所、内容（誰が、どこで、どのように）

Q3 開催場所

どのような場所で開催されるのがよいと思いますか。

現在は、市内10か所で開催していますが、合同開催を求める声もあることから、開催場所をどうするのがよいのかを選択する必要があります。

【選択肢と意見の例】

選択肢ア. 区ごとの開催のままでよい

- ・ 地域密着型のイベントで親しみやすい。移動も少なく便利。
- ・ 大きな催しは難しい。

選択肢イ. 1か所に集まって合同で開催するのがよい

- ・ 大きな催しができる可能性があり、区ごとの開催よりも多くの友人と会える。
- ・ 移動が不便。地域ごとの特色が薄れてしまう。

選択肢ウ. 2～3区が集まって合同で開催するのがよい

- ・ 区ごとの開催よりも比較的大きな催しができる可能性がある。区ごとの開催よりも多くの友人と会える。
- ・ 移動がやや不便。地域ごとの特色がやや薄れてしまう。

実施主体、開催場所、内容（誰が、どこで、どのように）

Q4 内容

どのような内容を特に重視するのがよいと思いますか。

各区共通なのは、主催者や来賓の挨拶・お祝いの言葉、二十歳の誓いであり、これに加えて地域ごとに異なる催しが行われています。内容に関しても様々な意見があり、何がふさわしいのかを考えてみる必要があります。（各区の催しは17ページ参照）

【意見の例】

- ・ 大人としての責任や役割を理解してもらうための内容は必要。会場や予算等の制約がある中でできることをやればよい。
- ・ 堅苦しい祝辞や挨拶は不要。若者の興味を引くために、費用がかかってもよいので有名なアーティストや芸能人を呼べばよい。

11

未来の成人式を考える市民会議 情報共有資料

論点3 財源の確保

⑨市民会議当日の論点

財源の確保(誰が、どのように)

Q5 財源

財源を確保していくために、だれの、どのような取組が特に重要だと思いますか。

財源は、各区の成人の日行事実施委員会が確保しており、平均的な予算の額は約175万円です(うち、市の補助金が約100万円)。しかし、企業から協賛金を確保することなどは地域にとって負担が大きく、物価上昇の影響もあり、安定的な財源の確保が課題です。そこで、財源を確保するに当たって、どのような手段がよいのかについて考える必要があります。

【選択肢と意見の例】

選択肢ア. 市が補助する

- ・ 地域の若者に必要な催しを市がしっかり支援するべき。
- ・ 他の行政サービスにあてる資金が少なくなる。

選択肢イ. 各地域が協賛金などの確保に取り組む

- ・ 地域の若者を祝うため、地域が財源を確保するべき。
- ・ 地域の負担が大きい。

選択肢ウ. 市や各地域が寄付を募る

- ・ 市や地域が今よりも幅広く財源を確保するべき。
- ・ 安定して寄付を確保し続けるための広報活動が必要。

選択肢エ. 企業自らが寄付を行う

- ・ 地域社会への貢献などのために企業が寄付するべき。
- ・ 企業としての寄付の効果が不明確。

選択肢オ. 市民自らが寄付を行う

- ・ 地域全体で新成人を応援するために市民が寄付するべき。
- ・ 市民にとっての寄付の意義が分かりづらい。

選択肢カ. 式の参加者が参加費を負担する

- ・ 式に参加する以上、参加者が費用を負担するべき。
- ・ 費用を払ってまで参加したくない。

未来の成人式を考える市民会議 情報共有資料

12

財源の確保(誰が、どのように)

Q6 補助金

市からの補助金の額は運営費全体のどの程度であるかと思いますが。

札幌市では、昭和54年(1979年)に定められた「札幌市成人の日行事補助要綱」というルールに基づいて、各区の成人の日行事実施委員会に対して運営資金の一部を補助しています。

要綱に基づいて補助が開始された当初は、1区当たり75万円を補助していましたが、平成14年度に行事の内容を充実させ、出席率の向上を図ることなどを目的として増額され、現在は1区当たり約100万円になっています。

この金額に関しては、増額の要望がある一方で、その必要性を疑問視する意見もあります。

従って、市からの補助金について、どの程度の金額が適切なのかについても重要な論点になっています。

【ご意見の例】

- ・ 昨今の物価高騰に伴い、経費が増大していることから補助金を増額するべき。
- ・ 補助金は市の予算(主に税収入)から支出するもので限りがある。税金を投入する意味がないのではないか。

13

未来の成人式を考える市民会議 情報共有資料

当日に向けて

⑨市民会議当日の論点

最後に

- この資料は成人式に対する考えを深めていただくためのヒント
- 当日は思ったことや感じたことをご自由にお話してください

- ・ お忙しい中、ここまでお目通しいただき、誠にありがとうございました。
- ・ 資料を読むことを通じて、ある程度は、市民会議で話し合われる内容のイメージをお持ちいただけたのではないのでしょうか。
- ・ 繰り返しになりますが、この資料では、ご自身の成人式に対する考えを深めていただくためのヒントとなるように、それぞれの論点に関する意見を参考にお示しています。
- ・ 当日は、この資料に書かれていないことであっても、成人式は今後どのような姿を目指していくべきかというテーマに関して、ご自身の思ったことや感じたことを自由にお話してください。

未来の成人式を考える市民会議 情報共有資料

14

巻末資料

④巻末資料

新聞記事で見る札幌市の成人式の記録

- ①昭和26年(1951年)1月11日付北海道新聞
- ②昭和29年(1954年)1月8日付北海道新聞
- ③昭和39年(1964年)1月8日付北海道新聞



15

未来の成人式を考える市民会議 情報共有資料

昭和49年成人の日行事について

このことについて、関係者と再三にわたり話し合いを進めてまいりましたが、下記のとおり基本的方針を得ましたのでご通知いたします。

記

1. 昭和49年成人の日の行事の進め方について
成人の日の行事は、区青少年育成委員会および関連地域諸団体が主催し、原則として、区単位に実施することとする。
なお、従来地区ごとに関係地域諸団体が主催し実施してきた経過、また区内の会場等の都合から過渡的措置として当面その実情に合わせた行事を組むこともやむを得ない。

2. 成人の日の行事にかかわる市補助について
補助金は、上記のように区単位で実施するための実施委員会に補助することとし、総額においては、各区ごとに著しい増減の差がないように検討する。

3. 区役所の役割について
各区役所は、成人の日の行事が円滑に行われるよう上記実施機関の事務補助をする。

令和6年1月開催の成人式の会場

中央区…札幌コンサートホールKitara
北区…札幌文化芸術劇場hitaru
東区…北ガスアリーナ札幌46
白石区…アクセスサッポロ
厚別区…ホテルエミシア札幌
豊平区…カナモトホール
清田区…清田区体育館
南区…アパホテル&リゾート(札幌)
西区…札幌プリンスホテル 国際館バミール
手稲区…手稲区体育館

令和6年1月開催の成人式プログラム

【式典・祭事】
・オープニング演奏、国歌斉唱
・主催者あいさつ、来賓紹介、お祝いの言葉
・区内中学校教諭によるお祝いメッセージ動画(豊平区、南区)
・札幌交響楽団フルオーケストラによる祝賀コンサート(中央区)
・よさこい演舞(北区、清田区)
・札幌よしもとによるイベント企画(豊平区)・景品抽選会(北区)
・マスコットキャラクターとの記念撮影会(南区)
・小学生の夢返還セレモニー(手稲区)
・二十歳の誓い※代表者が将来に向けた抱負などを述べるもの

【コーナー等】
・着付け直しコーナー
・記念写真撮影コーナー
・中学校ごとの集合写真撮影(清田区)
・懇談コーナー(白石区)
・プレゼント抽選会(東区)
・おみくじコーナー(東区、白石区)
・お祝いメッセージコーナー(白石区)

4 情報提供資料

情報提供の目次

- 1.成人式に関する基本的な情報
- 2.主体、開催場所、内容に関する情報
- 3.財源の確保に関する情報

成人式とは？

- ・「成人の日」の趣旨に基づいて実施される行事
- ・法律上の決まりなど、実施に関するルールはない
- ・地域ごとの実情に応じて実施

- 1 -

札幌市の成人式の記録

- ・市が記念バッジを制定し、お渡ししていた
- ・市と各地区の団体が共催していた
- ・市内41か所で開催していた
- ・昭和49年の行事では、主催を区青少年育成委員会と地域の団体とし、区単位で実施すること、市が補助金を出すことなどを定めていた



昭和26年(1951年)1月11日付北海道新聞

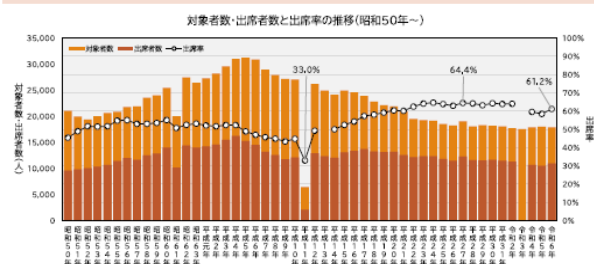
札幌市の成人式の現在の開催状況

- ・各区の成人の日行事実施委員会が主催
- ・実施委員会は、主に各区の青少年育成委員会や町内会などの地域のボランティアの方々で構成
- ・区ごとに別々の会場で開催しており、内容も異なる

- 2 -

出席率は高い？低い？

- ・近年の出席率は6割前後(R3はコロナ禍により中止)
- ・過去の出席率と比べると徐々に高くなってきている



昔は同級生と一緒に参加できない方もいた？

- ・平成10年まで対象を暦年方式(1月2日～翌年1月1日生まれ)としていた
- ・平成11年からは学齢方式(4月2日～翌年4月1日生まれ)に変更になった
- ・平成11年は過渡期のため参加者が少なかった

- 3 -

市の人口は今後どうなる？

- ・市の将来推計では、市の人口は2060年で159万人、20～24歳は64,000人(2020年は100,972人)に

■札幌市の人口の将来見通し



出典:「第2次札幌市まちづくり戦略ビジョン」(2022)から引用

昔はみんなが同じ記念品をもらえた？

- ・平成14年まで国民年金の啓発などを目的に市が記念品を配布していたが、財政事情により平成15年に廃止

札幌市の記念品の経緯

年	記念品
昭和30年～昭和46年	額皿
昭和47年～平成3年	アルバム
平成4年～平成6年	アドレス帳
平成7年～平成11年	システム手帳
平成12年～平成13年	国語辞典
平成14年	トラベル英会話

- 4 -

成人式の財源

- ・各区の成人の日行事実施委員会が予算を確保
- ・財源は市の補助金、企業の協賛金、町内会の負担金
- ・令和6年1月の各区の平均の予算額は約175万円

地域への課題等の聞き取り調査の結果

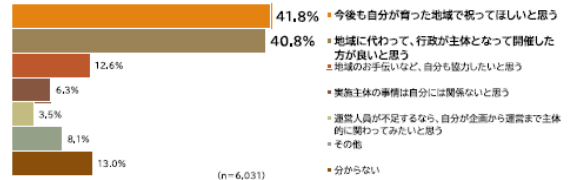
- ・ボランティアの方々の高齢化、担い手の不足
- 令和6年1月に従事したボランティアは約600人
- ・会場費や人件費の増大
- 会場設営や催し等もなるべくお金をかけないように工夫することで経費を節減
- ・多くの方々は、「成人式は必要であり、地域として若者の人生の節目をお祝いしてあげたい」というお気持ち

- 5 -

市民へのアンケート調査の結果①(主体)

- ・地域で祝ってほしいという意見が最も多いが、行政が主体となって開催した方がよいという意見との差はわずか

Q 今後、物価や人件費の高騰による運営資金の確保に関する課題や運営人員の不足などが生じた場合には、成人式を区実施委員会(地域)が主体となって実施することが困難になる恐れがあります。あなたは、このことについてどう思いますか。(複数選択)

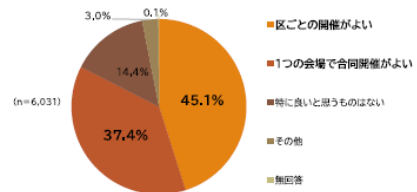


札幌市「未来の成人式を考えるアンケート」調査結果から引用(2024札幌市調査)

市民へのアンケート調査の結果②(開催場所)

- ・区ごとの開催がよいという意見が最も多いが、合同開催がよいという意見も多い

Q 札幌市では、成人式を区ごとに異なる会場で開催していますが、他の都市では、成人式の対象者が1つの会場に集まって開催しているところもあります。あなたが、今後の成人式の開催方法として希望するもの(良いと思うもの)はどれですか。(1つ選択)



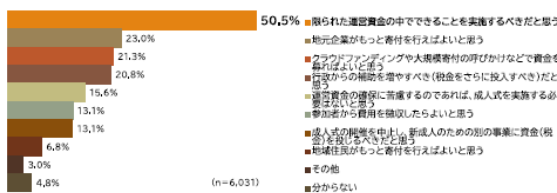
札幌市「未来の成人式を考えるアンケート」調査結果から引用(2024札幌市調査)

- 6 -

市民へのアンケート調査の結果③(財源の確保)

- ・限られた資金の中でできることをという意見が最も多い
- ・企業の寄付や大規模な寄付を求める声も一定数ある

Q 成人式の実施にかかる運営資金は、主に地元企業と町内会等からの協賛金や札幌市からの補助金(税金)によって賄われていますが、今後、運営資金を確保し続けることが難しくなる可能性もあります。あなたは、運営資金の確保をどのように行うのが良いと思いますか。(複数選択)



札幌市「未来の成人式を考えるアンケート」調査結果から引用(2024札幌市調査)

成人式の意義をめぐるさまざまな意見

- ・若者に責任のある大人としての自覚を芽生えさせるために厳粛な儀式が必要
- ・大事なのは地元の友人との再会であり、形式ばらない雰囲気であるべき
- ・人生の節目として成人式は必要
- ・時代の変化により式を行う意味が薄れている

- 7 -

情報提供の目次

- 1.成人式に関する基本的な情報
- 2.主体、開催場所、内容に関する情報
- 3.財源の確保に関する情報

他のまちの式の主体は？

- ・令和元年の国の調査では「教育委員会」が最も多い
- ・新成人らによる実行委員会の参画は約5割

実施主体について ※全ての市町村及び特別区(合計1,741)が対象	回答数	%
全体	1037	100.0
教育委員会	306	29.5
教育委員会と新成人らによる実行委員会の合同開催	239	23.0
市町村・特別区、教育委員会及び新成人らによる実行委員会による合同開催	179	17.3
市町村・特別区と教育委員会の合同開催	140	13.5
市町村・特別区	47	4.5
市町村・特別区と新成人らによる実行委員会の合同開催	44	4.2
新成人らによる実行委員会	42	4.1
その他 ※札幌市含む	40	3.9

出典:成人式の時期や在り方等に関する分科会等「成年年齢引下げ後の成人式の実施に関する調査」を一部加工

- 8 -

他のまちの式の開催場所は？

- ・札幌市が実施した政令指定都市(計20市)への調査では、「市内1か所」が最も多い
- ・(参考)出席率は地域に密着した形式ほど高い傾向

令和6年1月に政令指定都市が実施した「成人の日行事」の開催場所と出席率の平均(2024札幌市調査)

開催場所	政令市の数	出席率の平均 (参考値)
市内1か所	14(70.0%)	59.8%
区ごと ※札幌市含む	4(20.0%)	63.2%
小中学校区ごと	2(10.0%)	75.7%

参加者を時間帯で分けることも

- ・1か所開催の場合は参加者を時間帯で分けている市もある

令和6年1月に政令指定都市が実施した「成人の日行事」の時間帯等(2024札幌市調査)

区分	政令市の数
1部制	9(64.3%)
2部制	4(28.6%)
3部制	1(7.1%)

- 9 -

合同開催できる可能性のある屋内施設

- ・約1万8千人の対象者を1度に収容可能な屋内施設は、大和ハウス プレミストドーム(札幌ドーム)のみ
- ・複数区による合同開催や2部制であれば可能な施設も

施設名(所在する区)	最大収容人数
大和ハウス プレミストドーム(豊平区)	53,820人
北海きたえーる(豊平区)	10,000人
アクセスサッポロ(白石区)	4,000人
北ガスアリーナ(中央区)	2,500人

出典:各施設のホームページの情報をもとに作成

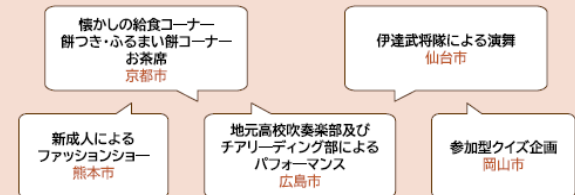
令和6年1月の各区の成人の日行事対象者数など

区	中央	北	東	白石	厚別	豊平	清田	南	西	手稲	全体
対象者	2,131	3,162	2,363	1,775	1,158	2,006	1,074	1,196	1,750	1,294	17,909
出席数	1,176	1,727	1,337	1,049	737	1,149	874	730	1,278	900	10,957
出席率	55.2%	54.6%	56.6%	59.1%	63.6%	57.3%	81.4%	61.0%	73.0%	69.6%	61.2%

他のまちの式の内容は？

- ・政令指定都市の事例では、「祝辞、来賓あいさつ、二十歳の誓い」はほぼ共通した内容
- ・地域の特色を生かした催しなども実施

令和6年1月に政令指定都市が実施した「成人の日行事」の内容(2024札幌市調査)

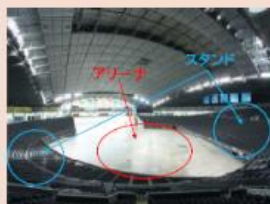


- 10 -

大和ハウス プレミストドーム(札幌ドーム)について

1 施設概要

- ・屋内にはアリーナ、スタンド、大型ビジョン、各諸室などがある。
- ・最大収容人数は約54,000人、スタンド席は約42,000席
- ※アリーナには約12,000席の座席配置が可能



【アリーナ及びスタンド】



【諸室(ラウンジ)】

大和ハウス プレミストドーム(札幌ドーム)について

1 施設概要

- ・これまでプロスポーツ、コンサート、展示会など多数のイベントを開催しており、イベント内容に応じた多様な演出が可能



【演出に応じたステージの設置】



【多数のブース出展が可能】

- 11 -

大和ハウス プレミストドーム(札幌ドーム)について

2 利用料金について

- ・アリーナ全面の利用料:484万円(税込)※片面利用の場合は半額
- ・設営・撤去日の利用料:242万円(税込)※片面利用の場合は半額
- ・スタンドを利用する場合の利用料:約350万円※1万人規模の利用の場合
- ・一般的な諸室、備品等利用料:約150万円※使用する数により金額が前後

➤ 上記の他、イベント運営費(ステージ設置、警備・清掃費など)が必要

大和ハウス プレミストドーム(札幌ドーム)について

3 交通アクセスについて

- ・最寄りの地下鉄(福住駅)からは徒歩で約10分の距離
- ・約1,000台の大規模駐車場を備えている。
- ・タクシー乗り場や大型バス等が駐車できるスペースがある。
- ・敷地内に送迎車が停車するためのスペースを確保することも可能



- 12 -

大和ハウス プレミストーム(札幌ドーム)について

4 会場内への入退場について

- 日常的に1万人規模のイベントに対応しており、多い時には4万人規模のイベントも開催されている。
- 施設内への主な入退場ゲート、スタンド内への出入り口は下記のとおり。

【施設内出入口】

- ・入退場ゲート(北ゲート、南ゲート):計6か所
- ・スタンド内への出入り口:計18か所



【入退場ゲート(北ゲート)】



【スタンド内への出入り口】

大和ハウス プレミストーム(札幌ドーム)について

4 会場内への入退場について

- アリーナへは原則スタンドを経由して、仮設の階段から入場を行う。
- 上記の他、コンコースから直接アリーナへ入る通路(2か所)など、イベントによってはその他の導線を使用してアリーナへ入場する例もある。



【スタンドを経由してアリーナへ入る導線】



【コンコースからアリーナへの通路】

- 13 -

情報提供の目次

1.成人式に関する基本的な情報

2.主体、開催場所、内容に関する情報

3.財源の確保に関する情報

札幌市の予算

令和6年度のおサイフは?

入ってくるお金
収入=歳入



必要ないみちに払うお金
支出=歳出

- ・ 市税
- ・ 国などからの交付金
(地方交付税など)
- ・ 国庫支出金
- ・ 市債(借金)

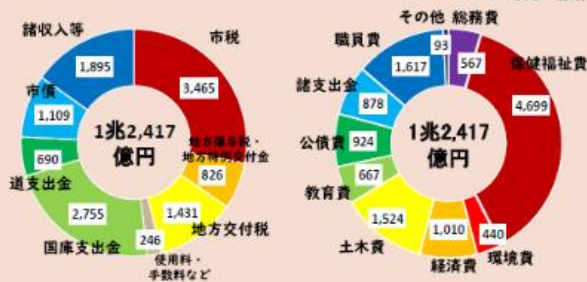
一総計
1兆2,417億円

- ・ 子どもの育成支援や教育のための経費
- ・ 高齢の方や障がいのある方のための経費
- ・ 道路や公園の整備
- ・ ごみの処理

- 14 -

札幌市の一般会計予算

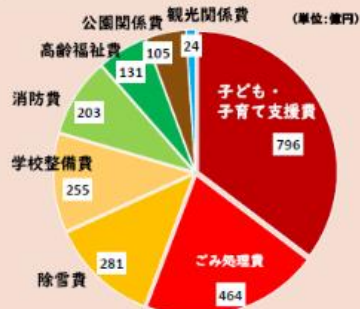
歳入



歳出

予算の使い道

身近な主な予算の使い道



- 15 -

予算の使い道



予算編成について



- 16 -

予算編成について

■ 財政運営の方針

将来を見据えたバランス重視の財政運営

1. メリハリの効いた財政運営
2. 持続可能な財政構造に向けた不断の見直し
3. 将来世代に過度な負担を残さない健全な財政運営

計画的な財政運営

- ・中期財政フレームの策定
- ・適切な目標設定・事業評価を通じて「事業見直しサイクル」の確立
- ・局マネジメント機能の強化
- ・わかりやすい財政情報の公開

【中期財政フレーム】

アクションプラン2023期間における計画事業費と財源を示した中期財政フレームを策定し、これに基づき予算編成を行っています。

区分	国	道	府	市	県	市町村
一般財源（国庫支出金）	8,804	8,817	8,774	8,772	8,778	28,541
国庫支出金	3,917	3,916	3,916	3,916	3,916	17,322
道	790	1,006	917	937	901	4,450
府	1,893	1,543	1,480	1,415	1,387	7,768
市町村	93	149	205	247	243	937
合計	12,490	13,481	13,799	13,722	13,679	59,430
地方交付金	4,049	4,036	4,028	4,034	4,041	20,183
地方交付金	1,100	1,111	1,114	1,114	1,114	5,461
地方交付金	1,919	1,708	1,656	1,659	1,637	8,029
地方交付金	3,980	3,204	3,260	3,261	3,290	16,693
合計	12,489	13,481	13,799	13,722	13,679	59,430
（参考）地方交付金（国庫支出金）	1,225	1,176	1,074	929	769	-
（参考）一般財源（国庫支出金）	11,160	11,491	11,725	11,997	12,161	-

【事業見直しサイクルの確立】

・中期実施計画の策定や毎年度の予算編成において、客観的評価を可能とする評価指標を設定し、毎年度事業効果の検証・評価を行い、予算編成に反映する「事業見直しサイクル」を確立

・想定した効果が見込まれない事業や、事業効果が不明確な事業については、計画期間中でも、事業手法の技術的見直しを含めた事業の再編・再構築を行う

他のまちの式の予算は？

- ・政令指定都市の事例では、数百万円～1億円
- ・予算の確保を課題として挙げる都市もあり

令和6年1月に政令指定都市が実施した「成人の日行事」の予算など（2024札幌市調査）

市	主体	対象者数	出席率	場所	市の予算(円)
札幌	地域の実施委	17,909	61.2%	区ごと	10,500,000
横浜	市・市教委・実行委	35,863	61.0%	1か所	103,007,000
京都	市・市教委・青年団体	15,227	36.4%	1か所	21,681,950
堺	地域の実行委	8,430	70.0%	区ごと	18,597,000
浜松	地域の実行委	7,297	79.9%	小中学校区	16,914,000
名古屋	区役所・地域	20,952	71.5%	小中学校区	13,576,000
広島	市・市教委	11,852	67.5%	1か所	8,434,000
千葉	市	9,803	65.2%	1か所	7,686,000

補助に関するほかのまちとの比較

- ・地域の実行委員会が主体と回答のあった政令市では、式の運営資金をほぼ市の補助でまかなっている

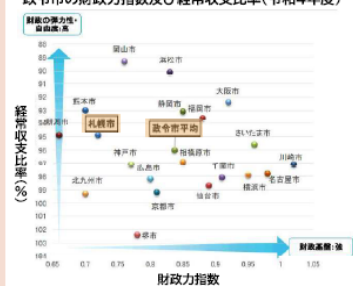
令和6年1月に政令指定都市が実施した「成人の日行事」の予算など（2024札幌市調査）

市	場所	市の予算(円)	式の運営資金全体に占める補助の割合	備考
札幌	10か所	10,500,000	約6割	企業の協賛金と自治会の負担金あり
堺	7か所	18,597,000	10割	
浜松	43か所	16,914,000	約9.5割	自治会等の負担金あり

他のまちとの財政状況の比較

- ・借入返済額の割合はよい方から数えて4番目、借金の割合は7番目と、一定程度健全性を保っているが、下の図のとおり、財政基盤の強さは政令市の平均を大きく下回る

政令市の財政力指数及び経常収支比率（令和4年度）



補助金をめぐるさまざまな意見

- ・昨今の物価高騰に伴い、経費が増大していることから補助金を増額するべき
- ・補助金は市の予算（主に税収入）から支出するもので限りがある。税金を投入する意味がないのではないか。

ふるさと納税ってどんな制度？

都道府県や市区町村に対してふるさと納税（寄付）すると、その額のうち2,000円を超える部分の全額（原則）が、所得税・個人住民税から控除される制度

【イメージ】

自己負担額	ふるさと納税額（寄付額）	所得税・個人住民税の控除額
2,000円	100,000円	98,000円

つまり…

- ・自己負担額2,000円で、ふるさとを応援（好きな自治体に納税）できる制度です。
 - ・さらに、応援した自治体の特産品等をお礼の品として受け取ることもできます。
- ※お住まいの自治体にふるさと納税をしても、お礼の品を受け取ることはできません。

札幌市へのふるさと納税はどのくらい？



[illegible]

ふるさと納税活用の手法

- クラウドファンディング
…インターネットを介して、
プロジェクトに必要な資金
を支援者から集める手法

※ ふるさと納税の財源を、札幌市全体としてどう活用するか検討する必要があります。

- ・ 魅力的な事業の構築
- ・ 積極的な広報活動

が必要です。

- ・10月下旬から白石区・豊平区の新成人へオリジナル記念品を配布するためのクラウドファンディングを実施
- ・地域が主体となって成人の方をお祝いする趣旨に賛同した平岸高校の生徒が記念品のデザインを考えるもの
- ・財政的な課題への対応策の検討や若年層が行事に関わる新しい取組として試行



5 アンケート調査票

(1) アンケート調査①～③ ※第2回は4回目もあり

未来の成人式を考える市民会議 調査①

1回目

本日は未来の成人式を考える市民会議にご参加いただきまして誠にありがとうございます。
本市民会議では参加していただく皆様の成人式に関する考え方が開催前後でどのように変化したのか
確認させていただきます。

本アンケートは「1回目」です。

また、本アンケートは二次元コードからの回答が可能です。
携帯・スマートフォンをご利用いただくか、紙に記載いただくか、いずれかの方法で
お答えください。

お手数をおかけいたしますが、下記アンケートにお答えいただけますよう、
お願い申し上げます。



Q1

氏名

Q2

ご年齢

10代 ・ 20代 ・ 30代 ・ 40代 ・ 50代 ・ 60代 ・ 70代以上

Q3 成人式の必要性

今後の札幌市の成人式について、2つの意見のうち、どちらの意見に近いですか。ちょうど中間を「4」と
したとき、あなたの意見に最も近いものを1つ選び○をつけてください。

1 廃止した方がよい

7 継続した方がよい

1 2 3 4 5 6 7
廃止 中間 継続

Q4 重視すべき点

成人式を実施する上でどのような視点や考え方を特に重視するのがよいと思いますか。

次の項目について、あなたが考える重要度を7段階の中から1つ選び○をつけてください。

	重要度低		中間				重要度高	
厳粛な式にすること	1	2	3	4	5	6	7	
伝統文化に触れる機会	1	2	3	4	5	6	7	
出席率	1	2	3	4	5	6	7	
出席者の満足度	1	2	3	4	5	6	7	
出席者の懇親の機会	1	2	3	4	5	6	7	
地域社会から祝われる場の創出	1	2	3	4	5	6	7	
主催者の負担感	1	2	3	4	5	6	7	
コストの節約	1	2	3	4	5	6	7	
会場へのアクセスのしやすさ	1	2	3	4	5	6	7	
参加しやすい開催時期	1	2	3	4	5	6	7	

引き続き裏面をご回答ください。

Q5 実施主体

成人式の運営についてだれが主体的に担っていくのがよいと思いますか。
あなたの考えに最も近いものを1つ選び○をつけてください。

ア) 地域が主体のままでよい

イ) 行政が主体となるのがよい

ウ) 地域と行政

エ) 行政と新成人による実行委員会

オ) 地域と行政と新成人による実行委員会

Q6 開催場所

成人式はどのような場所で開催されるのがよいと思いますか。

あなたの考えに最も近いものを1つ選び○をつけてください。

ア) 区ごとの開催のままでよい

イ) 1か所に集まって合同で開催するのがよい

ウ) 2～3区が集まって合同で開催するのがよい

Q7 内容

成人式について、どのような内容を特に重視するのがよいと思いますか。

次の成人式で実施されている内容について、あなたが考える重要度を7段階の中から1つ選
び○をつけてください。

	重要度低			中間			重要度高
来賓からの祝辞	1	2	3	4	5	6	7
記念撮影コーナー	1	2	3	4	5	6	7
コンサートなどの催し	1	2	3	4	5	6	7
元担任の先生からのお祝いメッセージ	1	2	3	4	5	6	7
記念品や抽選で当たるプレゼント	1	2	3	4	5	6	7
参加者同士が会話を楽しめる場の設置	1	2	3	4	5	6	7

Q8 財源

成人式を実施するための財源を確保していくために、誰の、どのような取組が特に重要だと思いますか。

重要だと思う順に優先順位を1～6でご記入ください。

(例：この中で1番目に重要だと思うものに1を記入)

ア 市が補助する

イ 各地域が協賛金などの確保に取り組む

ウ 市や各地域が寄付を募る

エ 企業が寄付を行う

オ 市民が寄付を行う

カ 市の参加者が参加費を負担する

回答欄

Q9 補助金

地域に対する市からの補助金の額は運営費全体のどの程度であるよいと思いますか。

あなたの考えに最も近いものを1つ選び○をつけてください。

ア) 全額 イ) 8～9割 ウ) 6～7割 エ) 4～5割

オ) 2～3割 カ) 1割以下

ご協力ありがとうございました

未来の成人式を考える市民会議 調査②

2回目

本日は未来の成人式を考える市民会議にご参加いただきまして誠にありがとうございます。
本市民会議では参加していただく皆様の成人式に関する考え方が開催前後でどのように変化したのか
確認させていただきます。

本アンケートは「2回目」です。

また、本アンケートは二次元コードからの回答が可能です。
携帯・スマートフォンをご利用いただくか、紙に記載いただくか、いずれかの方法で
お答えください。

お手数をおかけいたしますが、下記アンケートにお答えいただけますよう、
お願い申し上げます。



Q1

氏名

Q2

ご年齢

10代 ・ 20代 ・ 30代 ・ 40代 ・ 50代 ・ 60代 ・ 70代以上

Q3 成人式の必要性

今後の札幌市の成人式について、2つの意見のうち、どちらの意見に近いですか。ちょうど中間を「4」と
したとき、あなたの意見に最も近いものを1つ選び○をつけてください。

1 廃止した方がよい

7 継続した方がよい

1 2 3 4 5 6 7
廃止 中間 継続

Q4 重視すべき点

成人式を実施する上でどのような視点や考え方を特に重視するのがよいと思いますか。

次の項目について、あなたが考える重要度を7段階の中から1つ選び○をつけてください。

次の項目について、あなたがある程度満足できているかどうか1(満足していない)から5(満足している)まで	重要度低		中間		重要度高		
厳粛な式にすること	1	2	3	4	5	6	7
伝統文化に触れる機会	1	2	3	4	5	6	7
出席率	1	2	3	4	5	6	7
出席者の満足度	1	2	3	4	5	6	7
出席者の懇親の機会	1	2	3	4	5	6	7
地域社会から祝われる場の創出	1	2	3	4	5	6	7
主催者の負担感	1	2	3	4	5	6	7
コストの節約	1	2	3	4	5	6	7
会場へのアクセスのしやすさ	1	2	3	4	5	6	7
参加しやすい開催時期	1	2	3	4	5	6	7

引き続き裏面をご回答ください。

Q5 実施主体

成人式の運営についてだれが主体的に担っていくのがよいと思いますか。
あなたの考えに最も近いものを1つ選び○をつけてください。

ア) 地域が主体のままでよい

イ) 行政が主体となるのがよい

ウ) 地域と行政

エ) 行政と新成人による実行委員会

オ) 地域と行政と新成人による実行委員会

Q6 開催場所

成人式はどのような場所で開催されるのがよいと思いますか。

あなたの考えに最も近いものを1つ選び○をつけてください。

ア) 区ごとの開催のままでよい

イ) 1か所に集まって合同で開催するのがよい

ウ) 2～3区が集まって合同で開催するのがよい

Q7 内容

成人式について、どのような内容を特に重視するのがよいと思いますか。

次の成人式で実施されている内容について、あなたが考える重要度を7段階の中から1つ選
び○をつけてください。

	重要度低			中間			重要度高
来賓からの祝辞	1	2	3	4	5	6	7
記念撮影コーナー	1	2	3	4	5	6	7
コンサートなどの催し	1	2	3	4	5	6	7
元担任の先生からのお祝いメッセージ	1	2	3	4	5	6	7
記念品や抽選で当たるプレゼント	1	2	3	4	5	6	7
参加者同士が会話を楽しめる場の設置	1	2	3	4	5	6	7

Q8 財源

成人式を実施するための財源を確保していくために、誰の、どのような取組が特に重要だと思いますか。

重要だと思う順に優先順位を1～6でご記入ください。

(例：この中で1番目に重要だと思うものに1を記入)

ア 市が補助する

イ 各地域が協賛金などの確保に取り組む

ウ 市や各地域が寄付を募る

エ 企業が寄付を行う

オ 市民が寄付を行う

カ 市の参加者が参加費を負担する

回答欄

Q9 補助金

地域に対する市からの補助金の額は運営費全体のどの程度であるよいと思いますか。

あなたの考えに最も近いものを1つ選び○をつけてください。

ア) 全額 イ) 8～9割 ウ) 6～7割 エ) 4～5割

オ) 2～3割 カ) 1割以下

ご協力ありがとうございました

未来の成人式を考える市民会議 調査③

3回目

本日は未来の成人式を考える市民会議にご参加いただきまして誠にありがとうございます。
本市民会議では参加していただく皆様の成人式に関する考え方が開催前と後でどのように変化してきたのか
確認させていただきます。

本アンケートは「3回目」です。

また、本アンケートは二次元コードからの回答が可能です。
携帯・スマートフォンをご利用いただくか、紙に記載いただくか、いずれかの方法で
お答えください。
お手数おかけいたしますが、下記アンケートにお答えいただけますよう、
お願い申し上げます。



Q1

氏名

Q2

ご年齢 10代 ・ 20代 ・ 30代 ・ 40代 ・ 50代 ・ 60代 ・ 70代以上

Q3 成人式の必要性

今後の札幌市の成人式について、2つの意見のうち、どちらの意見に近いですか。ちょうど中間を「4」と
したとき、あなたの意見に最も近いものを1つ選び○をつけてください。

1 廃止した方がよい
7 継続した方がよい

1 廃止 2 3 4 5 6 7 継続

Q4 重視すべき点

成人式を実施する上でどのような視点や考え方を特に重視するのがよいと思いますか。

次の項目について、あなたが考える重要度を7段階の中から1つ選び○をつけてください。

	重要度低			中間			重要度高
厳粛な式にすること	1	2	3	4	5	6	7
伝統文化に触れる機会	1	2	3	4	5	6	7
出席率	1	2	3	4	5	6	7
出席者の満足度	1	2	3	4	5	6	7
出席者の懇親の機会	1	2	3	4	5	6	7
地域社会から求められる場の創出	1	2	3	4	5	6	7
主催者の負担感	1	2	3	4	5	6	7
コストの節約	1	2	3	4	5	6	7
会場へのアクセスのしやすさ	1	2	3	4	5	6	7
参加しやすい開催時期	1	2	3	4	5	6	7

Q5 実施主体

成人式の運営についてだれが主体的に担っていくのがよいと思いますが、

あなたの考えに最も近いものを1つ選び○をつけてください。

ア) 地域が主体のままでよい

イ) 行政が主体となるのがよい

ウ) 地域と行政

エ) 行政と新成人による実行委員会

オ) 地域と行政と新成人による実行委員会

引き続き裏面をご覧ください。

Q6 開催場所

成人式はどのような場所で開催されるのがよいと思いますか。

あなたの考えに最も近いものを1つ選び○をつけてください。

ア) 区ごとの開催のままでよい

イ) 1か所に集まって合同で開催するのがよい

ウ) 2～3区が集まって合同で開催するのがよい

Q7 内容

成人式について、どのような内容を特に重視するのがよいと思いますか。

次の成人式で実施されている内容について、あなたが考える重要度を7段階の中から1つ選び○をつけてください。

	重要度低			中間			重要度高
来賓からの祝辞	1	2	3	4	5	6	7
記念撮影コーナー	1	2	3	4	5	6	7
コンサートなどの催し	1	2	3	4	5	6	7
元担任の先生からのお祝いメッセージ	1	2	3	4	5	6	7
記念品や抽選で当たるプレゼント	1	2	3	4	5	6	7
参加者同士が会話を楽しめる場の設置	1	2	3	4	5	6	7

Q8 財源

成人式を実施するための財源を確保していくために、誰の、どのような取組が特に重要だと思いますか。

重要だと思う順に優先順位を1～6でご記入ください。

(例：この中で1番目に重要だと思うものに1を記入)

- ア 市が補助する
イ 各地域が協賛金などの確保に取り組み
ウ 市や各地域が寄付を募る
エ 企業が寄付を行う
オ 市民が寄付を行う
カ 式の参加者が参加費を負担する

回答欄

Q9 補助金

地域に対する市からの補助金の額は運営費全体のどの程度であるかよいと思いますか。

あなたの考えに最も近いものを1つ選び○をつけてください。

ア) 全額 イ) 8～9割 ウ) 6～7割 エ) 4～5割

オ) 2～3割 カ) 1割以下

Q10

あなたが考える理想の成人式とはどのような姿ですか。自由に記載してください。

ご協力ありがとうございました

(2) 情報提供に関するアンケート

未来の成人式を考える市民会議 情報提供に関するアンケート

今後の参考にさせていただくため、
お手数おかけいたしますが、下記アンケートにお答えいただけますようお願い申し上げます。

Q1

氏名

Q2

年代 10代 ・ 20代 ・ 30代 ・ 40代 ・ 50代 ・ 60代 ・ 70代以上

Q3 本日の会議に参加するまでに、郵送で受けた情報共有資料をご覧になりましたか。

あてはまるものに○をつけてください。

ア) 読んでいない

イ) 半分以下しか読んでいない、目を通した程度

ウ) 半分程度は読んだ

エ) 半分よりは読んだ

オ) 全部読んだ

Q4 情報提供に関する次の項目について、あなたはどのように思いますか。

あなたの考えに最も近いものを1つ選び○をつけてください。

	全くそう 思わない	そうは 思わない	どちらとも いえない	そう思う	非常に そう思う	わからない 意見がない
①事前に送付された情報共有資料により、本日の会議の目的や内容を理解することができた	1	2	3	4	5	
②事前に送付された情報共有資料の内容はわかりやすかった	1	2	3	4	5	
③情報提供では、異なる視点が公平にバランスよく取り上げられていた	1	2	3	4	5	
④論点1の札幌市からの情報提供の話を理解することができた	1	2	3	4	5	
⑤論点2の札幌市からの情報提供の話を理解することができた	1	2	3	4	5	
⑥論点3の札幌市からの情報提供の話を理解することができた	1	2	3	4	5	
⑦地域の関係者からの情報提供の話を理解することができた	1	2	3	4	5	

Q5 情報提供に関して、わかりやすかったこと、わかりにくかったことなど、ご意見やご感想がありましたら、自由に記載してください。

ご協力ありがとうございました

(3) 市民会議の運営等に関するアンケート

未来の成人式を考える市民会議 市民会議の運営等に関するアンケート

本日は未来の成人式を考える市民会議にご参加いただきまして誠にありがとうございました。
今後の参考にさせていただきますため、
お手数おかけいたしますが、下記アンケートにお答えいただけますようお願い申し上げます。

Q1	氏名	グループ 番号
Q2	ご年齢 10代 ・ 20代 ・ 30代 ・ 40代 ・ 50代 ・ 60代 ・ 70代以上	

Q3 今回の会議において、あなた自身の考えをまとめるにあたって、次の項目は役に立ちましたか。
あなたの考えに最も近いものを1つ選び○をつけてください。

	全く役に 立たない	役に立たない	どちらとも いえない	役に立った	非常に 役に立った	わからない 意見がない
①市民会議全体	1	2	3	4	5	
②情報提供者からの説明	1	2	3	4	5	
③グループ討論	1	2	3	4	5	
④グループ討論以外での ほかの参加者との意見交換	1	2	3	4	5	
⑤全体会議での質疑応答	1	2	3	4	5	
⑥情報共有資料からの情報	1	2	3	4	5	

Q4 グループ討論に関する次の項目について、あなたはどのように思いますか。
あなたの考えに最も近いものを1つ選び○をつけてください。

	全くそう 思わない	そうは 思わない	どちらとも いえない	そう思う	非常に そう思う	わからない 意見がない
①グループ討論の進行役（テ ーブルファシリテーター）は、発 言しやすい雰囲気を作っていた	1	2	3	4	5	
②進行役（テーブルファシリ テーター）は、全員が討論に参 加できるような機会を適切に 作っていた	1	2	3	4	5	
③進行役（テーブルファシリ テーター）は、賛成・反対（対 立する意見）の両方を平等に 扱っていた	1	2	3	4	5	
④進行役（テーブルファシリ テーター）は適切に議論を整理 していた	1	2	3	4	5	
⑤私のグループの参加者は、討 論にほぼ等しく参加した	1	2	3	4	5	

Q6 今回の会議に関する次のような意見や感想に対して、あなたはどのように思いますか。
あなたの考えに最も近いものを1つ選び○をつけてください。

	全くそう 思わない	そうは 思わない	どちらとも いえない	そう思う	非常に そう思う	わからない 意見がない
①会議に参加して成人式につい てたくさんの気づきがあった	1	2	3	4	5	
②休憩時間は十分に確保されて いた	1	2	3	4	5	
③会議の間、ほとんどの時間で 集中力を維持することができた	1	2	3	4	5	
④自分の言いたいことを発言す ることができた	1	2	3	4	5	
⑤市民会議は市民意見を市政に 反映するための効果的な方法だ と思う	1	2	3	4	5	

Q7 今回の会議全般について、あなたのお考えを伺います。
次の項目について、あなたの考えに最も近いものを1つ選び○をつけてください。

①謝金（10,000円）の金額についてのお考えを教えてください

1 非常に少ない 2 少ない 3 適切 4 多い 5 非常に多い 6 謝金は不要

②今回の会議の時間の長さについてのお考えを教えてください

1 とても短かった 2 短かった 3 ちょうどよい 4 長かった 5 とても長かった

③あなたは普段市政に対して意見を言うことはありますか

1 全く言ったことがない 2 ほとんど言ったことがない 3 時々言うている 4 頻りに言うている

④今回の会議をきっかけに、今後礼拝が抱える課題の解決に向けて自分も意見を言ってみようと思いますか

1 言いたくない 2 あまり言いたくない 3 どちらともいえない 4 言うてみたい 5 ぜひ言うてみたい

⑤今回の会議の開催前と開催後で成人式に関するご自身の考えに変化はありましたか

1 全くなかった 2 大いにあった 3 全くなかった 4 大いにあった 5 大いにあった

	全くそう 思わない	そうは 思わない	どちらとも いえない	そう思う	非常に そう思う	わからない 意見がない
⑥グループ討論では、論点の重 要な側面を話し合うことができ た	1	2	3	4	5	
⑦グループ討論で他の参加者が 話したことを、ほぼすべて理解 できた	1	2	3	4	5	
⑧グループ討論で自分の意見を 述べる十分な機会があった	1	2	3	4	5	
⑨私のグループの他の参加者 は、たとえ意見が違っても、私の 発言を尊重してくれた	1	2	3	4	5	
⑩グループ討論では、議論を独 占して他の人が発言できないよ うになってしまう人はいなかった	1	2	3	4	5	
⑪私は、自分とは違う立場の人 から多くを学んだ	1	2	3	4	5	

Q5 オリエンテーション、全体会議、発表、振り返りに関する次の項目について、あなたはどのように
思いますか。あなたの考えに最も近いものを1つ選び○をつけてください。

	全くそう 思わない	そうは 思わない	どちらとも いえない	そう思う	非常に そう思う	わからない 意見がない
①オリエンテーションにおい て、会議の目的を理解すること ができた	1	2	3	4	5	
②全体進行役の進行はスムーズ だった	1	2	3	4	5	
③全体会議において、全体進行 役が発言しやすい雰囲気を作っ ていた	1	2	3	4	5	
④全体会議での質疑応答のやり 取りは、適切なものであった	1	2	3	4	5	
⑤全体会議において、他のグ ループからの質疑応答などに より、理解が深まった	1	2	3	4	5	
⑥各グループの発表の内容を理 解することができた	1	2	3	4	5	
⑦他のグループの発表内容を聴 くことで、気づきや学びがあっ た	1	2	3	4	5	
⑧振り返りの時間があったこと で、今日の体験を整理できた	1	2	3	4	5	
⑨投票結果について、気づきや 学びがあった	1	2	3	4	5	

⑩上記5でご自身の考えに変化があった、大いにあったと答えた方に伺います。
ご自身の考えが変化した1番の要因は何だと思われますか。

- ア) 市民会議全体
イ) 情報提供者からの説明
ウ) グループ討論
エ) グループ討論以外でのほかの参加者との意見交換
オ) 全体会議での質疑応答
カ) 情報共有資料からの情報
ク) 特になし

⑪今回の会議の満足度を教えてください

1 全く満足していない 2 満足していない 3 どちらともいえない 4 やや満足している 5 非常に満足している

⑫今回のような会議に参加する機会があれば、また参加したいと思いますか

1 もう参加したくない 2 参加したくない 3 どちらともいえない 4 参加したい 5 ぜひ参加したい

Q8 本日の市民会議に参加して、ご感想やご意見などありましたら、自由に記載してください。

ご協力ありがとうございました